

個人別成果報告に関する資料

●館長

中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

兵庫県立淡路景観園芸学校学長兼校長。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会，日本都市計画学会。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域理解の実践・実証
2. ランドスケープ計画・設計論

■その他著作

中瀬勲（2022.5）今月のことば「地域理解の実践！」，全連小機関誌『小学校時報』5月号，54.

中瀬勲（2022.11）巻頭言「市民協働による公園の再生」，機関誌「公園緑地」2022 Vol.83-3，2.

■学会役員等

日本造園学会，名誉会員。
日本造園学会，校閲委員。
日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員。
日本造園学会，関西支部，顧問。

■賞罰

1980，日本造園学会 学会賞（研究論文部門）
2006，兵庫県 科学賞
2012，日本公園緑地協会 北村賞
2012，日本博物館協会 顕彰
2016，地方自治法施行70周年記念 総務大臣表彰
2017，日本造園学会 上原敬二賞、三田市制60周年表彰 特別賞
2019，神戸市制130周年 功労者表彰
2020，みどりの学術賞

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中瀬勲，2022.5，館長セミナー「地域理解のすすめ 高槻編」まち歩き「寒天の里」，高槻市。（5名）

中瀬勲，2022.5，館長セミナー「地域理解のすすめ 高槻編」講座「寒天の里を歩いてみたら」，博物館。（3名）

館外講演

中瀬勲，2022.6，「皆んなで地域理解を！」，講師，

たかつき市民環境大学，高槻市。（20名）

中瀬勲，2022.6，環境問題講座「環境への新たな取り組み～生物多様性・倫理的消費・SDGsについて～」，講師，川西市多田公民館，川西市。（50名）

中瀬勲，2022.7，七夕のつどい「コロナ禍における公園について」，対談，神戸市立森林植物園，神戸市。（100名）

中瀬勲，2022.7，「たかつきのまち、歩いて気がついた自然と歴史」，講師，芥川トコロジスト調査隊，高槻市。（18名）

中瀬勲，2022.9，「造園1」，講師，神戸市シルバーカレッジ，神戸市。（36名）

中瀬勲，2022.10，「造園2」，講師，神戸市シルバーカレッジ，神戸市。（36名）

中瀬勲，2022.10，「淀川河川公園大塚地区魅力発見プロジェクト」，講師，大阪府立大冠高等学校，高槻市。（15名）

中瀬勲，2022.10，「淀川河川公園大塚地区魅力発見プロジェクト」，講師，淀川河川公園大塚地区，一般，高槻市。（40名）

中瀬勲，2022.11，いなみ野学園大学講座「共生の風景」，講師，公益財団法人兵庫県生きがい創造協会，加古川市。（163名）

中瀬勲，2022.11，「シンガポールの躍進とガーデンシティ政策と淡路島の将来展望」，鼎談，兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」，淡路市。（159名）

中瀬勲，2022.11，「農業景観と地域観光」，ランドスケープの新潮流セミナー，総括，オンライン。

中瀬勲，2022.12，「生態系サービスの視点から見たランドスケープ」，ランドスケープの新潮流セミナー，総括，オンライン。

中瀬勲，2023.1，「第4回ひょうごユース eco フォーラム」，総合コーディネーター，兵庫県環境政策課，神戸市。（169名）

中瀬勲，2023.2，「第6回エコスタディ☆フェス」，あいさつ・講評等，兵庫県環境政策課，博物館。（68名）

中瀬勲，2023.2，芥川クラブ講演会，講師，高槻市。

中瀬勲，2023.3，「農業景観と地域観光II」，ランドスケープの新潮流セミナー，総括，オンライン。

テレビ・ラジオ等出演

2023.1，「ひょうご SDG s スクールアワード2022」

表彰式、キャッチプラス、サンテレビ。

2. シンクタンク事業

■行政等支援

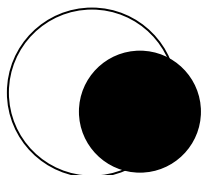
委員会等（計 59 件）

1993.3-, (公財) 兵庫丹波の森協会 (-2012.3 まで (財) 丹波の森協会), 評議員 (2017.4-), 理事 (-2017.3), (公財) 兵庫丹波の森協会。
1994.10-2024.9, 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市。
1998.8-, (公財) ひょうご環境創造協会 (-2013.4 まで (財) ひょうご環境創造協会), 環境アドバイザー。
2002.12-2023.6, 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。
2003.6-2024.3, (一社) 日本公園緑地協会, 研究顧問, (一社) 日本公園緑地協会。
2004.4-, 高槻東部地域水路検討委員会, 委員長, 高槻市。
2004.7-2023.1, 島本町環境保全審議会, 会長, 島本町。
2004.7-2023.3, ひょうごSDG s スクールアワード審査委員会 (-2022.5 までグリーンスクール審査委員会), 委員長, 兵庫県教育委員会。
2005.5-2023.3, 神戸市建設局指定管理者選定評価委員会, 委員長, 神戸市建設局。
2006.2-2023.3, 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日本高速道路株式会社。
2008.1-2023.3, 野生動物保護管理運営協議会, 委員 (2014.11-), 会長 (2010.1-), 副会長, 兵庫県環境部自然・鳥獣共生課 (-2013.3 まで兵庫県農政環境部環境創造局鳥獣対策課)。
2008.4-, やしろの森公園運営協議会, 委員, 評議員(2013.4-), やしろの森公園協会。
2008.6-, 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民センター。
2010.3-, 淀川河川公園 中流右岸域 地域協議会, 会長, 国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所。
2010.5-, 兵庫の貴重な自然改訂委員会, 委員, 兵庫県農政環境部。
2010.6-, ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会, 委員, 兵庫県農政環境部。
2011.5-, 生物多様性ひょうご基金審査委員会, 委員, (公財) ひょうご環境創造協会。
2011.6-2023.3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員, 兵庫県環境部自然鳥獣共生課 (-2022.3 まで兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課)。
2011.8-2023.3, ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会, 委員長, 兵庫県環境部自然鳥獣共生課 (-2022.3 まで兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課)。
2011.8-2023.3, 名勝慶野松原保存活用計画策定委員

会, 委員長, 南あわじ市。

2011.8-2023.3, 名勝慶野松原保存整備委員会, 委員長, 南あわじ市。
2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会, アドバイザー, 兵庫県淡路県民局。
2011.10-, あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会, 委員長, 兵庫県淡路県民局。
2012.4-2022.6, (公財) 兵庫県園芸・公園協会, 理事, (公財) 兵庫県園芸・公園協会。
2012.7-2023.3, 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社。
2012.9-2023.3, 関西広域環境保全計画に関する有識者会議, 委員, 座長 (2017.12-), 関西広域連合広域環境保全局。
2012.9-2024.3, 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会, 委員長, 神戸市建設局道路部計画課。
2013.7-2023.3, 神戸市道路公社設置駐車場管理運営業務委託業者選定評価委員会, 委員, 神戸市道路公社。
2013.7-, 公園等の管理運営に係る評価・検証委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会。
2014.4-2023.3, ふるさとひょうご創生塾企画運営委員会, 委員長, (公財) 兵庫県生きがい創造協会。
2014.7-2024.3, 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会。
2014.11-, 尼崎の森中央緑地緑化技術検討会, 委員, 兵庫県阪神南県民センター。
2015.4-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, うず潮世界遺産登録学術調査推進協議会。
2015.4-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査検討委員会, 委員, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会。
2015.4-, 高槻市立自然博物館, 顧問, 高槻市立自然博物館。
2015.6-2023.3, 兵庫県立施設ネーミングライツスポンサー選考委員会, 委員長, 兵庫県財務部財政課。
2015.10-2023.8, 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民センター。
2017.4-2023.3, (一財) 淡路島くうみ協会評議員会, 評議員, (一財) 淡路島くうみ協会。
2017.4-2023.3, 北淡路花緑ネットワーク会議, 委員, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課。
2017.4-2022.7, 海と日本プロジェクト in ひょうご実行委員会, 委員長, 株式会社サンテレビジョン。
2018.7-, 名神湾岸連絡線環境影響評価技術検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局。
2018.4-, 鶴殿ヨシ原筆楽用ヨシに関するモニタリ

ングワーキンググループ、オブザーバー、西
 日本高速道路エンジニアリング関西株式会
 社。
 2018.8-2023.3, 島本町総合計画審議会, 委員, 島本
 町。
 2018.10-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あ
 わじ市。
 2019.9-, 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術
 検討委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備
 局, 姫路河川国道事務所。
 2020.1-2023.3, 花と緑のまちづくりセンター企画運
 営委員会, 委員, (公財) 兵庫県園芸・公園協
 会公園協会。
 2020.4-2023.3, 関西支社技術アドバイザー, 技術ア
 ドバイザー, 西日本高速道路株式会社関西支
 社。
 2020.4-2022.3.31, ひょうごグリーンエネルギー・
 ブルーカーボン基金運営委員会, 委員, (公
 財) ひょうご環境創造協会。
 2020.4-2023.3, ひょうごエコロコプロジェクト推進
 委員会, 顧問, 兵庫県農政環境部環境創造局
 環境政策課。
 2020.6-2023.3, 神戸市建設局放置自転車対策業務委
 託事業者選定委員会, アドバイザー, 神戸市
 建設局。
 2020.7-2023.3, 兵庫県立柏原高等学校 普通科改革
 における新学科設置事業における運営指導委
 員会, 委員, 兵庫県教育委員会事務局高校教
 育課。
 2021.1-2022.3, 三田市総合計画策定アドバイザー会
 議, アドバイザー, 三田市長公室政策課。
 2022.2-, 東お多福山草原保全・再生研究会, 顧
 問, 東お多福山草原保全・再生研究会事務
 局。
 2022.11-, JR 島本駅西土地区画整理事業に伴う新公
 園の名称募集に係る選考委員会, 委員, 島本
 町。
 2022.7-2022.9, 三田市まちづくり基本条例検証委員
 会, 委員長, 三田市総合政策部政策調整室政
 策課。
 2022.8-2023.3, 豊岡市公の施設指定管理者選定審査
 会, 委員長, 豊岡市。
 2022.8-, 海と日本プロジェクト in ひょうご理事
 会, 理事, 株式会社サンテレビジョン。
 2022.10-2023.3, 垂水スポーツガーデン借受事業者
 公募に関する提案内容審査会, 審査委員長,
 神戸市建設局下水道部経営管理課。
 2023.3-2024.3, 国営明石海峡公園神戸地区基本計画
 改定委員会, 委員, 近畿地方整備局 国営明石
 海峡公園。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 准教授。

昭和 53 年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了。博士（理学）。日本古生物学会、日
本爬虫両生類学会、Society of Vertebrate Paleontology 等
所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長。重要施策事業の推進、施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TF 長。各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。代表者
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者
地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

池田忠広 (2023) 小さな「ヘビ類化石」が教えてくれること。兵庫県立人と自然の博物館
(編), 人と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸新聞総合出版センター, 67-75.

■その他著作

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・太田英利 (2023) 篠山層群の調査研究および教育普及を支援する人材の育成。人と自然。33, 75-92.

池田忠広 (2022) 篠山層群から発見された新たなトカゲ類化石。ひとはく通信ハーモニー, No. 117, 4.

Ikeda, T., Ota, H., and T. Tanaka (2022) A preliminary report of albanerpetontid amphibians (Amphibia: Albanerpetontidae) from the Lower Cretaceous

Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, Program and Abstracts 2022, 183-184.

生野賢司・久保田克博・田中公教・池田忠広・半田久美子(2023) 兵庫県丹波市の篠山層群から産出した前期白亜紀腹足類化石。日本古生物学会第 172 回例会講演予稿集, 44.

久保田克博・小林快次・池田忠広・田中公教(2023) 兵庫県丹波篠山市に分布する篠山層群大山下層産獣脚類恐竜の新たに確認された部位と系統学的位置の検討。日本古生物学会第 172 回例会講演予稿集, 23.

久保田克博・田中康平・池田忠広・田中公教・定森佑夏(2023) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群大山下層から発見された主竜類および車軸藻化石の分類学的帰属の検討。日本古生物学会第 172 回例会講演予稿集, 39.

田中公教・千葉謙太郎・池田忠広・久保田克博 (2023) 兵庫県丹波篠山市の下部白亜系篠山層群大山下層から発見された角竜類の系統解析。日本古生物学会第 172 回例会講演予稿集, 21.

■研究発表

Ikeda, T., Ota, H., and T. Tanaka (2022) A preliminary report of albanerpetontid amphibians (Amphibia: Albanerpetontidae) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. 82th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Toronto, Canada.

池田忠広・田中公教・生野賢司・久保田克博・田中康平 (2022) 兵庫県の下部白亜系篠山層群大山下層から記載されたモンスターサウリアの一種 *Morohasaurus kamitakiensis* (有鱗目: オオトカゲ下目) のもつ系統学的, 生物地理学的示唆について。日本爬虫両生類学会第 61 回, 琉球大学。

太田英利・池田忠広・高橋亮雄・仲地明・南谷 幸雄 (2022) 八重山諸島・与那国島の考古学サイトより得られたヒメヘビ属巨大椎骨残骸は何を語るか?。日本爬虫両生類学会第 61 回, 琉球大学。

高橋亮雄・岩野龍一・木寺法子・桃原薫・池田忠広 (2022) 多良間添道遺跡より出土したエラブウミヘビ属 (コブラ科) の骨遺存体とその考古動物学的意義。日本爬虫両生類学会第 61 回, 琉球大学。

生野賢司・久保田克博・田中公教・池田忠広・半

田久美子(2023) 兵庫県丹波市の篠山層群から産出した前期白亜紀腹足類化石. 日本古生物学会第 172 回例会, 九州大学.

久保田克博・小林快次・池田忠広・田中公教(2023) 兵庫県丹波篠山市に分布する篠山層群大山下層産獣脚類恐竜の新たに確認された部位と系統的位置の検討. 日本古生物学会第 172 回例会, 九州大学.

久保田克博・田中康平・池田忠広・田中公教・定森佑夏(2023) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群大山下層から発見された主竜類および車軸藻化石の分類学的帰属の検討. 日本古生物学会第 172 回例会, 九州大学.

田中公教・千葉謙太郎・池田忠広・久保田克博(2023) 兵庫県丹波篠山市の下部白亜系篠山層群大山下層から発見された角竜類の系統解析. 日本古生物学会第 172 回例会, 九州大学.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 幹事補佐

投稿原稿の査読: Palaeontologia Electronica

■助成を受けた研究

白亜系篠山層群大山下層の動物相の構成・特異性の解明. 令和 4 年度木下基礎科学研究基金助成事業, 研究代表者 (2022 年度 150 万円/総額 200 万円)

化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変遷と動物地理に関する研究. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2022 年度 91 万円/総額 429 万円)

■海外調査

2022.9, インドネシア・バンドン, ブミアウ

2023.3, タイ・バンコク

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5, 10-11, 動物化石. 三田市, 丹波市山南町・丹波篠山市宮田・丹波篠山市西古佐.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・石田弘明・布野隆之・生野賢司,

2022.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (35 名)

池田忠広・田中公教, 2022.6, 一般セミナー「化石見分け方講座」, 博物館. (10 名)

池田忠広・田中公教, 2022.6, 一般セミナー「化石を見つけよう」, 博物館. (10 名)

池田忠広, 2022.9, 一般セミナー「小さな化石の大

きな発見」, 博物館. (4 名)

池田忠広, 2022.4, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, シニア自然大学校 自然と環境科, 博物館. (9 名)

池田忠広, 2022.7, オープンセミナー「骨について学ぼう」, 博物館. (18 名)

池田忠広, 2022.7, オープンセミナー「解説恐竜化石」, 博物館. (20 名)

池田忠広, 2022.10, オープンセミナー「骨について学ぼう」, 博物館. (28 名)

生野賢司・池田忠広・加藤茂弘・和田和美・田中公教・廣瀬孝太郎・半田久美子・南和代, 2022.10, オープンセミナー「発掘体験! 川代トンネルの石を割って化石を探そう」, 博物館. (3 回, 90 名)

池田忠広, 2022.10, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 西宮市立平木小学校 5 年生, 博物館. (65 名)

池田忠広, 2022.10, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 加佐連合小学校 代表校由良川小学校 5 年生, 博物館. (30 名)

池田忠広, 2022.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 三田市狭間小学校 3 年生, 博物館. (37 名)

池田忠広, 2022.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 三舞鶴市立新舞鶴小学校 5 年生, 博物館. (103 名)

生野賢司・池田忠広, 2022.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校 1 年生, 博物館. (40 名)

池田忠広, 2023.1, 特注セミナー「篠山層群の脊椎動物化石」, 兵庫教育大学 3 年生, 大学院生, 博物館. (5 名)

生野賢司・池田忠広, 2023.1, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫教育大学 3 年生, 大学院生, 博物館. (7 名)

池田忠広, 2020.9-, ひとはく研究員 Web セミナー「研究紹介～恐竜の陰に隠れた小さな生物～」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

館外講演

田中公教・池田忠広, 2022. 6, 「篠山層群現地解説」, 岡山理科大学, 丹波竜発見地. (18 名)

池田忠広, 2022. 6, 「恐竜について学ぼう」, 丹波竜化石工房, 丹波市. (23 名)

池田忠広, 2022. 9, 「篠山層群の発掘調査—その経緯と特色」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (23 名)

池田忠広, 2022. 10, 「恐竜について学ぼう」, 丹波竜化石工房, 丹波市. (20 名)

池田忠広, 2022.11, 「小さな化石の大きな発見」, 兵庫古生物研究会, 博物館. (12 名)

池田忠広, 2023.2, 「丹波篠山地域の恐竜・動物化石の調査研究」, 高砂市立米田小学校 5 年生,

高砂市立米田小学校。(93名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

テレビ・ラジオ等出演

2022.5, 強い化石愛 調査妥協なく, 神戸新聞

2022.8, てくてくてたんば恐竜博物館, FM80.5たんば

2022.11, ひとはく研究員だより「篠山層群より発掘されたトカゲ類化石について, 神戸新聞

2023.1, 化石の剖出について, サンテレビ

2023.1, 恐竜の命, 石から削る技, 日本経済新聞

2023.2, 小さな化石の大きな発見, ラジオ関西

2023.3, おしえて! スゴ腕ワーカー, よ〜いドン!, 関西テレビ

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.8, ひとはくキャラバン, 宝塚文化芸術センター, 宝塚市, 分担者

2022.12, 「あわジオフェスティバル」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者
(「形であてる化石クイズ さわってアンモ」の運営)

■連携事業

協力事業

2022.7-8, しんかののにわ, あわじグリーン館, 淡路市, 分担者(資料貸出).

2022.12-2023.1, あわジオフェスティバル, 国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者(資料貸出, 展示設営).

2023.3, 丹波竜化石工房 2022 年度冬季特別展「恐竜の復元模型展」, 丹波市, 分担者(展示監修).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当(指導・協働)

ラボーンズ, 主担当(指導・協働)

野田富士樹, 主担当(指導)

吉竹久男, 主担当(指導)

横内悦実, 主担当(指導)

村上鷹夫, 主担当(指導)

村上茂, 主担当(指導)

友井芳郎, 主担当(指導)

荒木幸枝, 主担当(指導)

酒井将瑞, 主担当(指導)

中塚達子, 主担当(指導)

吉竹恵子, 主担当(指導)

常岡芳朗, 主担当(指導)

松原裕美, 主担当(指導)

山内一郎, 主担当(指導)

橋本俊栄, 主担当(指導)

足立信幸, 主担当(指導)

奥岸明彦, 主担当(指導)

平田理奨, 主担当(指導)

塩山沙弥香, 主担当(指導)

垣内敬造, 主担当(指導)

村上勝広, 主担当(指導)

石田万寿夫, 主担当(指導)

土元雅彦, 主担当(指導)

小西逸雄, 主担当(指導)

伊藤彰, 副担当(指導)

瀬良裕子, 副担当(指導)

大崎夕紀子, 副担当(指導)

八田康弘, 副担当(指導)

田川 愛, 副担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2022.10, 西宮市立平木小学校

2022.10, 加佐連合小学校 代表校由良川小学校

2022.11, 三田市狭間小学校

2022.11, 三舞鶴市立新舞鶴小学校

2022.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2023.1, 兵庫教育大学

講師派遣

2023.2, 高砂市立米田小学校

■研修生等の受入

博物館実習

2022.8, 京都芸術大学1名, 近畿大学1名, 福山大学1名, 南九州大学1名, 八洲学園大学1名, 琉球大学1名(計6名).

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2023.2-, 本館3階「兵庫の恐竜化石」, 博物館, 分担者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

収蔵庫等の案内, 5回, 15名.

■行政等支援

委員会等(計5件)

2022.4-2023.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2022.4-2023.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2022.4-2023.3, 丹波篠山市史編自然環境部会, 委員, 丹波篠山市立中央図書館

2022.4-2024.3, 丹波篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 丹波篠山市教育委員会

2022.10-2023.10, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市

相談・指導助言

来訪者4件, 11名. 電話・FAX, 5件. メール35件.

視察対応

2022.4, 兵庫県教育委員会, 5名

2022.4, 兵庫県立大学, 4 名

2022.5, 兵庫県教育委員会, 3 名

2022.7, 神戸市立森林植物園, 3 名

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究所
地球科学研究グループ

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

リーダー。事業の統括、エコロコプロジェクト調整、Kids キャラバン主担当、Kids キャラバンの企画実施等、ひとはく30祭イベント調整・チラシ作成

2. 恐竜タスクフォース

イベント、石割調査等の実施・補助等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者
Kids キャラバン。分担者
但馬牛博物館運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

■論文・著書

半田久美子（2023）神戸層群の年代を調べる。兵庫県立人と自然の博物館（編）、人と自然のワンダーランドへ、ようこそ、神戸新聞総合出版センター、37-42.

■その他著作

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・太田英利（2023）篠山層群の調査研究および教育普及を支援する人材の育成、人と自然33, 75-92.

半田久美子（2022）ひとはく研究員日より「葉の化石 観察した葉脈で種類特定」、神戸新聞。

■研究発表

池田忠広・太田英利・三枝春生・久保田克博・生野賢司・半田久美子・田中公教（2022）兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群から発見されたアルバネルペトン類（両生綱：平滑両生亜綱）について。日本古生物学会171回例会、名古屋大学（オンライン）。

小館誓治・八木剛・大平和弘・高瀬優子・辰村 絢・半田久美子（2022）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施後の先生の反応。全日本博物館学会第48回研究大会、國學院大学。

生野賢司・田中公教・池田忠広・半田久美子

（2023）兵庫県丹波市の篠山層群から産出した前期白亜紀腹足類化石。日本古生物学会第172回例会、九州大学・オンライン。

■学会役員等

日本植生史学会、会計監査

投稿原稿査読：日本花粉学会会誌。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3, 神戸層群産植物化石と凝灰岩類、三木市・加東市・小野市・神戸市須磨区・北区。

■受贈担当資料

2022.11, 市立伊丹ミュージアム地学資料一式、10点。

2023.1, 新温泉町産化石（戸田コレクション）、34点。

■整理同定担当資料

植物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2022.4, 一般セミナー「神戸層群から産出するいろいろな植物化石, 博物館. (12名)

半田久美子, 2022.4, 一般セミナー「神戸層群の地層観察会」, 博物館. (11名)

半田久美子, 2022.5, 一般セミナー「花粉の形を観察しよう」, 博物館. (5名)

半田久美子, 2022.9, 一般セミナー「葉の化石を調べよう：クスノキとポプラのなかま」, 博物館. (9名)

半田久美子, 2022.8, オープンセミナー「葉っぱのこすりだしてミニ図鑑をつくろう」, 博物館. (12名)

半田久美子, 2022.8, オープンセミナー「花粉を顕微鏡で観察しよう」, 博物館. (12名)

久保田克博ほか, 2022.10, 特別講演会「ひょうごの恐竜」, 博物館. 分担者 (333名)

館外講演

半田久美子, 2022.6, 「葉っぱのフロッタージュ」, 三田市こうみん未来塾／すずかけキッズクラブ（すずかけ台小学校放課後子ども教室）, すずかけ台コミュニティハウス. (12名)

半田久美子ほか, 2022.7, 「ゆめはく展示とアンモナイトのレプリカづくり」, 夏屋台実験教室「サイエンス寺子屋」, 赤穂市立海洋科学館. (70名)

半田久美子, 2022.8, 「葉っぱのフロッタージュ」, 三田市こうみん未来塾／環境循環団体くるり, 三田市立城山公園内ビオトープ・会議

室。(26名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2022.4, ひとはく Kids キャラバン, すみよしこども園, 明石市, 分担者。(86名)
- 2022.4, ひとはく Kids キャラバン, 西宮市立南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当。(24名)
- 2022.8, ひとはく Kids キャラバン, たつの市立菅田こども園, たつの市, 主担当。(77名)
- 2022.8, ひとはく Kids キャラバン, 南あわじ市立志知幼稚園, 南あわじ市, 主担当。(50名)
- 2022.9, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人栄幸会 大久保てっぺんこども園, 明石市, 分担者。(77名)
- 2022.9, ひとはく Kids キャラバン, 神戸潤和保育園, 神戸市西区, 主担当。(35名)
- 2022.9, ひとはく Kids キャラバン, 伊丹市立いけじり幼稚園, 伊丹市, 分担者。(71名)
- 2022.9, ひとはく Kids キャラバン, 丹波篠山市立大山幼稚園, 丹波篠山市, 主担当。(32名)
- 2022.9, ひとはく Kids キャラバン, 宝塚市立長尾南幼稚園, 宝塚市, 主担当。(18名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 高砂市立高砂こども園, 高砂市, 主担当。(140名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 淡路市立多賀保育所, 淡路市, 分担者。(34名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 芦屋市立小槌幼稚園, 芦屋市, 主担当。(70名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 尼崎市立大西保育所, 尼崎市, 主担当。(109名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 尼崎市立立花幼稚園, 尼崎市, 主担当。(46名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, たつの市立御津南こども園, たつの市, 主担当。(50名)
- 2022.10, ひとはく Kids キャラバン, 南あわじ市立阿万保育所, 南あわじ市, 主担当。(48名)
- 2022.11, ひとはく Kids キャラバン, 三田市立三輪幼稚園, 三田市, 分担者。(36名)
- 2023.3, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人渦尻学園 甲子園口幼稚園, 西宮市, 主担当。(210名)

■連携事業

協力事業

- 2022.7-9, 夏期企画「サマーガーデン2022」. 夢舞台公園温室(あわじグリーン館), 淡路市, 主担当(資料貸出).
- 2022.9-11, 秋期企画「あわじグリーンフェスティバル2022」. 夢舞台公園温室(あわじグリーン館), 淡路市, 主担当(資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 主担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2022.11, 三田市立八景中学校2名, 三田市立ゆりのき台中学校2名, 三田市立藍中学校2名, 三田市立けやき台中学校2名, 三田市立狭間中学校2名, 宝塚市立宝塚第一中学校2名。(計12名).

- 2022.12, 宝塚市立高司中学校2名, 宝塚市立山手台中学校2名。(計4名)

学校団体対応

- 2022.10, 「ひょうごの化石クイズ」芦屋市立山手小学校5年生, 博物館。(109名).

講師派遣

- 2022.11, 神戸みらい博士育成道場「神戸層群露頭観察と植物化石探索体験」, 神戸大学高大接続卓越グローバル人材育成センター, 神戸市北区星和台・藍那駅・しあわせの村周辺。(53名)

■研修生等の受け入れ

博物館実習

- 2022.9, 高知大学農林海洋科学部農林資源環境科学科1名, 北海道大学文学部人文科学科1名。(計2名)

県庁インターンシップ

- 2022.8, 県立御影高等学校2年生1名。(計1名)

■展示

- 2022.7-2023.1, 企画展「ひょうごの恐竜展〜タンパティタニスとヤマトサウルス〜」博物館, 分担者.
- 2022.10-2023.1, 但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「モ〜っと知ろう但馬牛!日本の黒毛和牛の99.9%には但馬牛の遺伝子が入っている」, 博物館, 分担者.
- 2022.11, どんぐりあそび「どんぐりのなかまのかせき」, 三田市有馬富士自然学習センター, 主担当.
- 2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等(計2件)

- 2022.4-2027.3, ひょうご環境体験館運営委員会, 委員, 公益財団法人ひょうご環境創造協会.
- 2022.4- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員, 兵庫県環境部自然・鳥獣共生課.

相談・指導助言

- 来訪者5件, 10名. 電話・FAX5件. メール10件.

廣瀬孝太郎 HIROSE, Kotaro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究

部門 准教授.

昭和 51 年奈良県生. 大阪市立大学後期博士課程修了. 博士 (理学). 日本地球惑星連合, 日本地質学会, 日本第四紀学会, 日本珪藻学会, 日本環境教育学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

館報, 研究員一覧, プロジェクト一覧の編集等

2. 恐竜タスクフォース

石割調査に関する調整・手続き (分担), 各種事業への参画・実施

3. プロジェクト

堆積物を用いた沿岸域の基礎生産者の時系列変化とその要因の解明. 代表者

有殻微細生物の高分解能イメージングに関する研究. 代表者

堆積物に保存された植物由来の有機分子に関する研究. 代表者

水域生態系における物質循環に関する研究. 代表者
バルト海における珪藻植生と人為改変の影響. 代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 堆積物を用いた第四紀の環境変遷その要因の解明
2. 水圏生態系, とくに基礎生産の動態に関する研究
3. 有殻微生物 (微化石) のイメージング・分類に関する研究
4. 微化石を題材とした環境・自然史リテラシー涵養のための教育プログラムの開発

■論文・著書

Choquel, C., Muter, D., Ni, S., Pirzamanbein, B., Charrieau, L. M., Hirose, K., Seto, Y., Schmiedt, G. and Filipsson, H. L. (2023) 3D morphological variability in foraminifera unravel environmental changes in the Baltic Sea entrance over the last 200 years. *Frontiers in Earth Science*, 11, 1-14.

Kuwae, M., Finney, B. P., Shi, Z., Sakaguchi, A., Tsugeki, N., Omori, T., Agusa, T., Suzuki, Y., Yokoyama, Y., Hinata, H., Hatada, Y., Inoue, J., Matsuoka, K., Shimada, M., Takahara, H., Takahashi, S., Ueno, D., Amano, A., Tsutsumi, J., Yamamoto, M., Takemura, K., Yamada, K., Ikehara, K., Haraguchi, T., Tims, S.,

Froehlich, M., Fifield, L. K., Aze, T., Sasa, K., Takahashi, T., Matsumura, M., Tani, Y., Leavitt, P., Doi, H., Irino, T., Moriya, K., Hayashida, A., Hirose, K., Suzuki, H. and Saito, Y. (2022) Beppu Bay, Japan, as a candidate Global Boundaries Stratotype Section and Point for an Anthropocene series. *The Anthropocene Review*, 10, 29-86.

Nanba, K., Yamaguchi, K., Shibasaki, N., Nagahashi, Y., Hirose, K., Kurosawa, T., Kimura, K., Takase, T., Shinoda, N., Tanaka, A., Ikuta, H., Oyama, D., Koyama, Y., Kawatsu, K., Takahashi T., and Kanazawa H. (2022) Air Dose Rate in Fukushima Prefecture Measured during March 2011: The First Organized Measurement after Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident. *Behavior of Radionuclides in the Environment*, III, 3-7.

■その他著作

廣瀬孝太郎 (2022) 海底の泥から探る「全体像」. ひとく研究員だより, 神戸新聞 (3 月 20 日朝刊).

廣瀬孝太郎 (2023) 堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明. 令和 4 年度大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度研究報告書. 大阪湾広域臨海環境整備センター, 10p.

廣瀬孝太郎 (2023) 地球の歴史記録, 「地層」を調べる. 兵庫県立人と自然の博物館 (編), 人と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸新聞総合出版センター, 224-231.

■研究発表

廣瀬孝太郎・辻本 彰・青木 南・赤對紘彰・入月俊明・種市晟子・嶋池実果・瀬戸浩二

(2023) 堆積物のマルチプロキシ記録でみた中海の人為的環境変化. 島根大学研究・学術情報機構 エスチュアリー研究センター第 30 回汽水域研究発表会汽水域研究会第 11 回例会/汽水域合同研究発表会 2023, 島根大学.

種市晟子・安藤卓人・中村英人・沢田 健・廣瀬孝太郎 (2022) 中海・宍道湖の懸濁粒子および表層堆積物における藻類バイオマーカー組成の年間変動. 第 39 回有機地球化学シンポジウム (2022 年 横須賀シンポジウム), オンライン.

嶋池実果・辻本 彰・廣瀬孝太郎・瀬戸浩二・赤對紘彰・入月俊明 (2022) 有孔虫群集に基づく中海における過去約 600 年間の古環境の変化. 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学.

廣瀬孝太郎 (2022) 中海における水域環境変化とその駆動要因の解明. 第 157 回 汽水域懇談会 / 水圏生態系・古環境談話会 合同大会, 島根大学エスチュアリー研究センター.

入月俊明・川上遼平・赤對紘彰・山田 桂・廣瀬孝

太郎・瀬戸浩二・野村律夫・河野重範
(2022) 小氷期以降の中海における貝形虫群
集の時空分布. 日本古生物学会 2022 年年会,
金沢大学・オンライン.

■学会役員等

日本珪藻学会, 庶務幹事
日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2023, B-PT03 セ
ッションコンビーナ
国際第四紀学会 (INQUA) 2023, Session 155 セッ
ションコンビーナ
第四紀研究, 投稿原稿の査読

■助成を受けた研究

堆積物を用いた沿岸域の基礎生産者の時系列変化
とその要因の解明. 基盤研究 (C). 研究代表
者 (2022 年度 102 万円/総額 4,160 万円)
中期更新世初期の気候変動を探索一湖沼堆積物の
高精度編年に基づく古環境総合解析. 基盤研
究 (A), 研究分担者 (2022 年度 6.5 万円/総
額 46,280 万円)
地学堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆
動要因の解明. 令和 4 年度 大阪湾圏域の海
域環境再生・創造に関する研究助成制度. 研
究代表者 (2022 年度 120 万円/総額 120 万
円).
兵庫県における地球・生命進化史, 化石フィール
ドの教材化, 公益財団法人兵庫県立大学科学
技術後援財団 令和 4 年度 教育研究助成. 研
究代表者 (2022 年度 4.31 万円/総額 15 万
円).

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-2023.3, 第四紀堆積物および微化石群集, 西
宮市・三田市・鳴門市・南あわじ市・諏訪
市・大阪湾・播磨灘.

■整理同定担当資料

微化石, 岩石, 堆積物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

廣瀬孝太郎, 2022.7, 特注セミナー「私の研究内容
と興味について」, 兵庫県立川西緑台高等学校
総合理数コース, 博物館. (44 名)

生野賢司・池田忠広・加藤茂弘・和田和美・田中
公教・廣瀬孝太郎・半田久美子ほか,
2022.10, オープンセミナー「発掘体験! 川代
トンネルの石を割って化石を探そう」, 博物
館. (3 回, 90 名)

廣瀬孝太郎, 2022.12, 特注セミナー「研究につい
て①」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物
館. (17 名)

館外講演

廣瀬孝太郎, 2022.7, 「鉱物でコミュニケーショ
ン! : International Earth Science Olympiad
Challenge for Girls 第 2 回」, NPO 法人地学オリ
ンピック日本委員会, 博物館. (16 名)

廣瀬孝太郎, 2022.7, 「有孔虫が語る地球環境の過
去・現在・未来 : International Earth Science
Olympiad Challenge for Girls 第 2 回」, NPO 法人
地学オリンピック日本委員会, 博物館. (14
名)

廣瀬孝太郎, 2022.8, 「珪藻化石の顕微鏡観察〜足
元の地層から見えるグローバルな環境変動
〜 : International Earth Science Olympiad
Challenge for Girls 第 2 回」, NPO 法人地学オリ
ンピック日本委員会, 博物館. (10 名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (オムニバス分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.11, ゆめはく号キャラバン, 兵庫県立生野高
等学校, 朝来市, 分担者 (地球科学分野展示
担当).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2022.5, 三田市立藍中学校 2 名, 三田市立けやき台
中学校 2 名. (計 4 名)

講師派遣

2022.6, 「和泉層群と大阪層群の観察」, 洲本市立中
学校理科部会. (10 名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 6 件, 9 名. 電話・FAX 4 件. メール 4 件.

久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

研究員

北海道大学総合博物館 資料部 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。

昭和54年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究
科博士課程修了。博士(理学)。日本古生物学会、日本
地質学会、Society of Vertebrate Paleontology 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タクスフォース

石割調査および化石専門指導員講習会の実施、ちが
くレターの配信

2. 展示更新タスクフォース

将来ビジョンの議論および冊子制作等

3. プロジェクト

体験型学習フェスタ。担当

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産の脊椎動物化石の研究

2. モンゴル・ゴビ砂漠産の脊椎動物化石の研究

■論文・著書

久保田克博(監修協力)(2022) 恐竜の時代。縣秀彦
(監訳)、かけらが語る地球と人類 138 億年の
大図鑑。株式会社河出書房新社、64-71。

久保田克博(監修)(2022) たんけん! はっけん! き
ょうりゅうワールド。寺尾久美・江原佳乃子・
服部真奈(編)、ワンダーランド2022年7月号。
株式会社世界文化ワンダークリエイティブ、1-10。

久保田克博(2023) 日本の恐竜発掘地 兵庫県丹波
市・丹波篠山市 篠山層群大山下層。坂田智佐子
(編)、特別展「恐竜博2023」公式図録、NHK、
NHK プロモーション、朝日新聞社、88-91。

久保田克博(2023) 恐竜化石を求めてゴビ砂漠へ行
く。兵庫県立人と自然の博物館(編)、人と自然
のワンダーランドへ、ようこそ、神戸新聞総合出
版センター、59-66。

■その他著作

久保田克博(2022) 企画展「ひょうごの恐竜展」～
タンパティタニスとヤマトサウルス～。ひとは
く通信ハーモニー、117、1-3。

久保田克博(2022) 恐竜化石 海の堆積物から発見。
ひとはく研究員だより、神戸新聞(12月5日朝
刊)。

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三枝
春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・太田

英利(2023) 篠山層群の調査研究および教育普
及を支援する人材の育成。人と自然、33、75-92。

濱田真実・藪本美孝・久保田克博・入月敏明(2023)
兵庫県豊岡市日高町万場から産出した魚類化
石標本。日本古生物学会第172回例会講演予稿
集、43。

久保田克博(2023) 日本産の中生代恐竜化石目録
2022年版。群馬県立自然史博物館研究報告、
27、157-170。

久保田克博・小林快次・池田忠広・田中公教

(2023) 兵庫県丹波篠山市に分布する篠山層
群大山下層産獣脚類恐竜の新たに確認された
部位と系統的位置の検討。日本古生物学会
第172回例会講演予稿集、23。

久保田克博・田中康平・池田忠広・田中公教・定
森佑夏(2023) 兵庫県丹波地域の下部白亜系
篠山層群大山下層から発見された主竜類およ
び車軸藻化石の分類学的帰属の検討。日本古
生物学会第172回例会講演予稿集、39。

田中公教・千葉謙太郎・池田忠広・久保田克博

(2023) 兵庫県丹波篠山市の下部白亜系篠山
層群大山下層から発見された角竜類の系統解
析。日本古生物学会第172回例会講演予稿集、
21。

■研究発表

池田忠広・田中公教・生野賢司・久保田克博・田
中康平(2022) 兵庫県の下部白亜系篠山層群
大山下層から記載されたモンスターサウリア
の一種 *Morohasaurus kamitakiensis* (有鱗目: オ
オトカゲ下目) のもつ系統学的、生物地理学
的示唆について。日本爬虫両生類学会第61
回、琉球大学。

濱田真実・藪本美孝・久保田克博・入月敏明

(2023) 兵庫県豊岡市日高町万場から産出し
た魚類化石標本。日本古生物学会第172回例会
ポスター発表、九州大学。

久保田克博・小林快次・池田忠広・田中公教

(2023) 兵庫県丹波篠山市に分布する篠山層
群大山下層産獣脚類恐竜の新たに確認された
部位と系統的位置の検討。日本古生物学会
第172回例会口頭発表、九州大学。

久保田克博・田中康平・池田忠広・田中公教・定
森佑夏(2023) 兵庫県丹波地域の下部白亜系
篠山層群大山下層から発見された主竜類およ
び車軸藻化石の分類学的帰属の検討。日本古
生物学会第172回例会ポスター発表、九州大
学。

田中公教・千葉謙太郎・池田忠広・久保田克博

(2023) 兵庫県丹波篠山市の下部白亜系篠山
層群大山下層から発見された角竜類の系統解
析。日本古生物学会第172回例会口頭発表、九
州大学。

■助成を受けた研究

開館 30 周年記念企画展「ひょうごの恐竜展」～タンパティタニスとヤマトサウルス～. 一般財団法人 全国科学博物館振興財団, 久保田克博 (総額 40 万円).

白亜系篠山層群大山下層の動物相の構成・特異性の解明. 令和 4 年度木下基礎科学研究基金助成事業, 研究分担者 (2022 年度 20 万円/総額 200 万円)

■海外調査

2022.5, モンゴル・モンゴル科学アカデミー古生物学地質学研究所.

2022.9, モンゴル・ゴビ砂漠.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-2023.3, 篠山層群産動物化石, 三田市・丹波篠山市・丹波市.

■寄贈担当資料

2022.12, 兵庫県淡路島産の脊椎動物・アンモナイト・植物化石, 27 点.

2022.12, 岡山県津山市および勝田郡奈義町産のクジラ類化石, 5 点.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (主竜類・哺乳類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

久保田克博, 2022.4, 一般セミナー「恐竜の日記念! モンゴル恐竜化石発掘記」, 博物館. (13 名)

久保田克博, 2022.7, 特注セミナー「大空を目指した恐竜たち」, 博物館. (20 名)

久保田克博, 2022.7, 一般セミナー「大空を目指した恐竜たち」, 博物館. (12 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2022.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう!」, 博物館. (104 名)

田中康平・久保田克博, 2022.10, オープンセミナー「恐竜の巣のジオラマを作ろう!」, 博物館. (62 名)

久保田克博, 2022.10, 特注セミナー「展示解説: ひょうごの恐竜」, 関西学院大学, 博物館. (34 名)

久保田克博, 2022.10, 一般セミナー「獣脚類恐竜の歯を分類しよう!」, 博物館. (5 名)

久保田克博, 2022.10, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 宝塚市立高司小学校 1~2 年生, 博物館. (99 名)

久保田克博, 2022.10, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 宝塚市立長尾小学校 3 年生, 博物館. (202 名)

久保田克博, 2022.10, 特別講演会「丹波地域の恐竜」, 博物館. (333 名)

久保田克博, 2022.11, 一般セミナー「はじめての恐

竜」, 博物館. (9 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2022.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう!」, 博物館. (65 名)

久保田克博, 2022.12-, ひとはくデジタルアーカイブ「企画展『ひょうごの恐竜展～タンパティタニスとヤマトサウルス～』」, YouTube「Hitohaku Movies」.

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.1, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (111 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (105 名)

久保田克博, 2023.3, 「化石専門指導員講習会」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (3 名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.3, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (111 名)

館外講演

久保田克博, 2022.4, 「恐竜から鳥への進化」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (155 名)

久保田克博・瀬良裕子, 2022.8, オープンセミナー「化石を掘り出そう!」, 洲本市立淡路文化史料館. (90 名)

久保田克博, 2022.8, 子どものためのギャラリートーク「淡路島の恐竜時代」, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (59 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

テレビ・ラジオ等出演

2022.7-9, 企画展「ひょうごの恐竜展」について, サンテレビ・関西テレビ.

2022.12, 2023.2, 「発掘ロストワールド 恐竜の聖地ゴビ砂漠」, NHK BS プレミアム.

2023.2, 「教えて!ミュージアム巡り」, ひょうご発信!, サンテレビ.

2023.2, 「LIVE NEWS」, JCOM.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.8, こどもミュージアムデーへの出展, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者.

■連携事業

共催事業

2022.7-9, 特別展「淡路島の恐竜時代—ヤマトサウルスと後期白亜紀の世界—」, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者 (展示監修, 展示製作).

協力事業

2022.6-9, ミニ企画展「タンパリュウと世界最小の恐竜の卵」, 神流町恐竜センター, 神流町, 責任者 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導・協働)

ラボーンズ, 副担当 (指導)

足立信幸, 副担当 (指導)

荒木幸枝, 副担当 (指導)

石田万寿夫, 副担当 (指導)

伊藤 彰, 主担当 (指導・協働)

大崎夕紀子, 主担当 (指導・協働)

奥岸明彦, 副担当 (指導)

垣内敬造, 副担当 (指導)

岸本眞五, 副担当 (指導)

酒井將瑞, 副担当 (指導)

塩山沙弥香, 副担当 (指導)

瀬良裕子, 主担当 (指導・協働)

土元雅彦, 副担当 (指導)

友井芳郎, 副担当 (指導)

中塚達子, 副担当 (指導)

橋本俊栄, 副担当 (指導・協働)

八田康弘, 主担当 (指導・協働)

平田理奨, 副担当 (指導)

村上勝広, 副担当 (指導)

村上 茂, 副担当 (指導)

村上鷹夫, 副担当 (指導)

山内一郎, 副担当 (指導・協働)

横内悦実, 副担当 (指導)

吉竹恵子, 副担当 (指導)

吉竹久男, 副担当 (指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2022.11, 三田市立藍中学校 2 名, 三田市立けやき
台中学校 2 名.

学校団体対応

2022.5, 兵庫県立大学附属中学校.

2022.10, 関西学院大学.

2022.10, 宝塚市立高司小学校.

2022.10, 宝塚市立長尾小学校.

講師派遣

2022.5-2023.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学
附属中学校 2 年生. (9 回 6 名)

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博
物館, 分担者.

2022.7-2023.1, 企画展「ひょうごの恐竜展～タンバ
ティタニスとヤマトサウルス～」, 博物館, 責任
者.

2023.2, 常設展「兵庫の恐竜化石」展示更新, 博物館,
責任者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博
物館, 分担者.

生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／コレクション管理・活用室
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府
博士課程後期修了。博士（学術）。日本古生物学会，日
本地質学会，日本動物分類学会，日本地球惑星科学連
合所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

資料貸付および自然・環境情報提供の手続き，資料
関係規程類の改定の検討（分担）

2. 恐竜タスクフォース

岩砕処理工事に関する調整・手続き，石割調査に関
する調整・手続き（分担），各種事業への参画・
実施

3. プロジェクト

地学系資料データベースの整備。代表者
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者
ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。分担者
うずしお科学館運営支援。分担者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

■論文・著書

生野賢司（2023）アンモナイト化石の研究からわ
かること。兵庫県立人と自然の博物館（編），
人と自然のワンダーランドへ，ようこそ，神
戸新聞総合出版センター，52-58.

■その他著作

生野賢司・田中公教・池田忠広・半田久美子
（2023）兵庫県丹波市の篠山層群から産出し
た前期白亜紀腹足類化石。日本古生物学会第
172 回例会予稿集，44.
生野賢司（2023）ほんと Spring トイレも楽しめる
博物館—兵庫県立人と自然の博物館の見どころ—。セラミックス，公益社団法人日本セラ
ミックス協会，第 58 巻，166-167.
池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三
枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・
太田英利（2023）篠山層群の調査研究および
教育普及を支援する人材の育成。人と自然，
No. 33，75-92.

■研究発表

Ikuno, K. (2022) Shell morphology of the Cretaceous
genus *Polyptychoceras* (Ammonoidea:
Diplomoceratidae) and its taxonomic and
phylogenetic implications. *The 11th International
Symposium on Cephalopods Present and Past*,
Natural History Museum.

池田忠広・太田英利・田中公教・生野賢司・久保
田克博・田中康平（2022）兵庫県の下部白亜
系篠山層群大山下層から記載されたモンスター
サウリアの一種 *Morohasaurus kamitakiensis*
（有鱗目：オオトカゲ下目）のもつ系統学
的，生物地理学的示唆について。日本爬虫両
生類学会第 61 回沖縄大会，琉球大学。

生野賢司・田中公教・池田忠広・半田久美子，
（2023）兵庫県丹波市の篠山層群から産出し
た前期白亜紀腹足類化石。日本古生物学会第
172 回例会，九州大学・オンライン。

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・塚本健司，
（2023）小鳴門海峡における完新世の相対的
海水準変動。令和 4 年度高知大学海洋コア総
合研究センター共同利用・共同研究成果発表
会，高知大学海洋コア総合研究センター・オ
ンライン。

■学会役員等

若手分類学者の集い，事務局

■助成を受けた研究

公益財団法人日本科学協会 2022 年度海外発表促
進助成。研究代表者（30 万円）

白亜系篠山層群大山下層の動物相の構成・特異性
の解明。令和 4 年度木下基礎科学研究基金助
成事業，研究分担者（13.6 万円／総額 200 万
円）

兵庫県における地球・生命進化史，化石フィール
ドの教材化，公益財団法人兵庫県立大学科学
技術後援財団 令和 4 年度教育研究助成。共同
研究者（5 万円／総額 15 万円）。

■海外調査

2022.9，イギリス・サマーセット，ドーセット，ヨ
ークシャー

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-5，岩石，香美町。
2022.4，岩石，三田市・神戸市。
2022.5，岩石，宝塚市。
2022.5-6，動物化石，丹波篠山市。
2022.8，岩石，南あわじ市。
2022.8，岩石，猪名川町・大阪府能勢町。
2022.9，動物化石，イギリスサマーセット・ドーセ
ット・ヨークシャー。
2022.9，岩石，養父市・香美町。
2022.10，動物化石，三田市。
2022.10，動物化石，南あわじ市。

2022.11, 火山灰, 島根県大田市・飯南町・美郷町.

2022.11, 動物化石, 丹波篠山市.

2022.12, 岩石, 丹波市.

2023.3, 動物化石, 鳴門市.

2023.3, 岩石, 西宮市.

2023.3, 岩石, 豊岡市・新温泉町・養父市.

■受贈担当資料

2023.1, 後藤榮治郎化石コレクション, 182 点.

2023.1, 上泉貴世鉱物コレクション, 67 点.

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石 (主に軟体動物), 鉱物, 岩石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

生野賢司・フロアスタッフ, 2022.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館. (124 名)

池田忠広・生野賢司・石田弘明・布野隆之, 2022.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家とちのき村. (35 名)

生野賢司, 2022.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 甲子園学院小学校 4・6 年生, 博物館. (28 名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2022.5, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館. (79 名)

生野賢司, 2022.5, 特注セミナー「兵庫の『県の石』」, 姫路市立琴陵中学校 1 年生, 博物館. (109 名)

生野賢司, 2022.6, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 吹田市立青少年クリエイティブセンター, 博物館. (22 名)

橋本佳延・高野温子・京極大助・生野賢司, 2022.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう!」, オンライン. (8 名)

生野賢司, 2022.7, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (19 名)

生野賢司, 2022.7, 一般セミナー「アンモナイトの断面標本を作ろう」, 博物館. (9 名)

生野賢司, 2022.8, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (21 名)

生野賢司, 2022.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 多紀児童クラブ, 博物館. (33 名)

生野賢司, 2022.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 加西市生活環境部環境課, 博物館. (19 名)

生野賢司, 2022.10, 特注セミナー「アンモナイト

の不思議」, 尼崎市立園和小学校 5 年生, 博物館. (140 名)

生野賢司, 2022.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 洲本市立安平中学校 1 年生, 博物館. (12 名)

生野賢司, 2022.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立尼崎小田高等学校 サイエンスリサーチ科 1 年生, 博物館. (2 回, 38 名)

生野賢司, 2022.10, 特注セミナー「展示解説 (篠山層群および泉層群から産出する化石について)」, 川代 1 号トンネル石割調査ボランティア, 博物館. (3 名)

生野賢司, 2022.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 宝塚市立長尾台小学校 5 年生, 博物館. (2 回, 66 名)

生野賢司・池田忠広・加藤茂弘・和田和美・田中公教・廣瀬孝太郎・半田久美子ほか, 2022.10, オープンセミナー「発掘体験! 川代トンネルの石を割って化石を探そう」, 博物館. (3 回, 90 名)

生野賢司, 2022.11, 特注セミナー「絶滅生物 アンモナイトの話」, 滝川中学校 1 年生, 博物館. (62 名)

生野賢司, 2022.11, 一般セミナー「ここまでわかった! 異常巻アンモナイトの世界」, 博物館. (10 名)

生野賢司, 2022.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 川西市立清和台南小学校 3 年生, 博物館. (36 名)

生野賢司, 2022.11, 一般セミナー「名前で楽しむ古生物学～動物学名の基礎と兵庫県産化石での実例～」, 博物館. (38 名)

生野賢司, 2022.12, 特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」, 三田市立母子小学校 3・4 年生, 博物館. (2 名)

生野賢司・池田忠広, 2022.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫・恐竜ラボ見学」, 兵庫県立加古川東高等学校理数科 1 年生 (4 回, 40 名)

橋本佳延・高野温子・京極大助・生野賢司, 2022.12, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう!」, オンライン. (6 名)

生野賢司・池田忠広, 2023.1, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 兵庫教育大学学部生・大学院生 (4 名)

生野賢司, 2023.1, ひとはく in ハイスクール「化石を調べるとなにがわかる? ～高校生のためのアンモナイト入門～」, 兵庫県立西脇北高等学校 1・2 年生, 西脇市. (22 名)

生野賢司・加藤茂弘, 2023.2, 特注セミナー「地学系収蔵庫の案内」, 武庫川女子大学薬学部. (7 名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2023.2, オープンセミナー「ひとはく探検隊 石や化石をさがそう」, 博物館. (17名)

生野賢司, 2023.2-, ひとはく研究員 Web セミナー「うずしおエコミュージアム (1) 淡路島吹上浜の地層解説 鳴門海峡は恐竜時代の地層が削られてできた!?', YouTube「Hitohaku Movie」(企画:うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 制作:南あわじ市, 株式会社フィールドコム, 監修・出演:兵庫県立人と自然の博物館).

館外講演

生野賢司, 2022.4, 「アンモナイトの断面標本の作製と内部構造の観察」, 石ころクラブ定例会, 博物館. (10名)

生野賢司, 2022.5, 「石ころの見わけ方と三田周辺の石ころについて」, NPO 法人人と自然の会総会, 博物館. (33名)

生野賢司・朝永悠斗, 2022.8, 化石レプリカ作成セミナー「アンモナイトを作ろう!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 山南住民センター. (12名)

加藤茂弘・生野賢司・古谷裕, 2022.10, 「淡路島巡検」, 石ころクラブ定例会, 淡路市・南あわじ市. (7名)

生野賢司・朝永悠斗, 2022.11, 化石レプリカ作成セミナー「アンモナイトを作ろう!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 山南住民センター. (6名)

生野賢司, 2022.12, 「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」, 淡路島国営明石海峡公園. (55名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.12, 「あわジオフェスティバル2022」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当(「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営).

■連携事業

共催事業

2022.7-8, 第36回特別展「鉱物だいすき みんな集まれ!」, 赤穂市立海洋科学館, 赤穂市, 主担当(資料貸出).

協力事業

2022.12-2023.1, あわジオフェスティバル2022, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当(資料・展示什器貸出, 展示設営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当(指導)

石ころクラブ, 副担当(指導)

兵庫古生物研究会, 副担当(指導)

岸本眞五, 副担当(指導)

小西逸雄, 副担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2022.5, 甲子園学院小学校

2022.5, 姫路市立琴陵中学校

2022.10, 尼崎市立園和小学校

2022.10, 洲本市立安乎中学校

2022.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校

2022.10, 宝塚市立長尾台小学校

2022.11, 滝川中学校

2022.11, 川西市立清和台南小学校

2022.12, 三田市立母子小学校

2022.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2023.1, 兵庫教育大学

2023.2, 武庫川女子大学

講師派遣

2022.5, 「淡路島の地質や化石」, 洲本市立由良中学校1年生・教員. (23名)

2022.6, 「和泉層群と大阪層群の観察」, 洲本市立中学校理科部会. (10名)

2022.7, 「淡路の地層と化石」, 「中学生のためのアンモナイト学」, 洲本市立安乎中学校1,2,3年生・教員 (41名).

2023.2, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 伊丹市立鴻池小学校5年生. (95名)

2023.2, 「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 伊丹市立天神川小学校5年生. (131名)

■研修生等の受入

博物館実習

2022.8, 京都芸術大学1名, 近畿大学1名, 福山大学1名, 南九州大学1名, 八洲学園大学1名, 琉球大学1名. (計6名)

■展示

2020.2-, 「未来へつなぐ南あわじのエコと自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館, 分担者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2022」, 博物館, 分担者.

2022.7-2023.1, 本館3階展示室「丹波の恐竜化石」における北但層群の展示, 博物館, 責任者.

2022.10-, 新収蔵庫棟「コレクションナリウム」1階展示ギャラリーにおける「収蔵庫から新種発見」および「標本が好奇心を育てる」の展示, 博物館, 分担者.

2022.10-, 新収蔵庫棟「コレクションナリウム」周囲の兵庫県産岩石標本の展示, 博物館, 責任者.

2022.12-2023.1, 「あわジオフェスティバル2022」における化石レプリカ等の展示, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2022.12, ミニ展示「世界のアンモナイト」, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究」，淡路市教育委員会，分担者．（15 万円）

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」，株式会社プレック研究所，分担者．（50 万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内，9 回，68 名．

■行政等支援

委員会等（計 1 件）

2019.8－，うずしおエコミュージアム推進委員会，委員，南あわじ市．

相談・指導助言

来訪者 40 件，93 名．電話・FAX 12 件．メール 18 件．

田中 公教 TANAKA, Tomonori

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究

部門 特任助教.

昭和 62 年京都府生. 北海道大学大学院理学院博士課程

修了. 博士 (理学). Society of Vertebrate Paleontology,

日本古生物学会, Society of Avian Paleontology and

Evolution 所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

化石剖出ボランティア対応, 議事録作成, 各種事業
への参画・実施

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 中生代鳥類の研究
2. 角竜類の研究
3. 羽毛の形態進化についての研究

■論文・著書

田中公教 (2023) 太古のバードウォッチング〜石
になった鳥を探る〜. 兵庫県立人と自然の博
物館 (編), 人と自然のワンダーランドへ、よ
うこそ, 神戸新聞総合出版センター, 76-83.

■その他著作

田中公教 (2023) 化石から進化の歴史を探る. ひ
とはく研究員だより, 神戸新聞 (2 月 10 日朝
刊).

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三
枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・
太田英利 (2023) 篠山層群の調査研究および
教育普及を支援する人材の育成. 人と自然,
No. 33, 75-92.

■研究発表

Tanaka T., Brinkman D., Tsai C-H., Burnham D., and
Tokaryk T. (2022) A new small hesperomithiform
from the Smoky Hill Member of the Niobrara
Formation in western Kansas. 82th Annual Meeting,
Society of Vertebrate Paleontology, Royal Ontario
Museum, Canada, Online.

田中公教・千葉謙太郎・池田忠広・久保田克博
(2023) 兵庫県丹波篠山市の下部白亜系篠山層
群大山下層から発見された角竜類の系統解
析. 日本古生物学会第 172 回例会, 九州大
学.

Ikeda, T., Ota, H., and Tanaka, T. (2022) A preliminary
report of albanerpetontid amphibians (Amphibia:
Albanerpetontidae) from the Lower Cretaceous
Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group,

Hyogo, Japan. 82th Annual Meeting, Society of
Vertebrate Paleontology, Royal Ontario Museum,
Canada, Online.

池田忠広・太田英利・田中公教・生野賢司・久保
田克博・田中康平 (2022) 兵庫県の下部白亜
系篠山層群大山下層から記載されたモンス
ターサウリアの一種 *Morohasaurus kamitakiensis*
(有鱗目: オオトカゲ下目) のもつ系統学的, 生
物地理学的示唆について. 日本爬虫両棲類学
会第 61 回沖縄大会, 琉球大学.

生野賢司・田中公教・池田忠広・半田久美子

(2023) 兵庫県丹波市の篠山層群から産出し
た前期白亜紀腹足類化石. 日本古生物学会第
172 回例会, 九州大学・オンライン.

久保田克博・小林快次・池田忠広・田中公教

(2023) 兵庫県丹波篠山市に分布する篠山層
群大山下層産獣脚類恐竜の新たに確認された
部位と系統学的位置の検討. 日本古生物学会
第 172 回例会, 九州大学.

久保田克博・田中康平・池田忠広・田中公教・定
森佑夏 (2023) 兵庫県丹波地域の下部白亜系
篠山層群大山下層から発見された主竜類およ
び車軸藻化石の分類学的帰属の検討. 日本古
生物学会第 172 回例会, 九州大学・オンライ
ン.

■助成を受けた研究

白亜系篠山層群大山下層の動物相の構成・特異性
の解明. 木下基礎科学研究基金助成事業, 池
田忠広 (2022 年度 16.2 万円/総額 200 万円)
兵庫県における地球・生命進化史, 化石フィール
ドの教材化. 公益財団法人兵庫県立大学科学
技術後援財団教育研究助成, 廣瀬孝太郎
(2022 年度 5.69 万円/総額 15 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-6, 動物化石, 丹波篠山市
2022.7-10, 岩石, 丹波市・丹波篠山市.
2022.9, 動物化石, 三田市
2022.11, 動物化石, 丹波篠山市
2023.3, 動物化石, 丹波市
2023.3, 岩石, 豊岡市

■受贈担当資料

2023.3, 兵庫県産サイ化石, 1 点.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・田中公教, 2022.6, 一般セミナー「化石
見分け方講座」, 博物館. (10 名)

池田忠広・田中公教, 2022.6, 一般セミナー「化石

を見つけよう」, 博物館. (10 名)
田中公教, 2022.7, 「化石剖出ボランティア事前説明会&化石判別講座」, 博物館. (5 名)
田中公教, 2022.9, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 明石市立江井島小学校, 博物館. (133 名)
田中公教, 2022.9, 「化石剖出ボランティア事前説明会&化石判別講座」, 博物館. (4 名)
田中公教, 2022.9, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 香川県立三本松高等学校, 博物館. (38 名)
田中公教, 2022.12, 「化石剖出ボランティア事前説明会&化石判別講座」, 博物館. (1 名)

館外講演

田中公教・池田忠広, 2022.6, 「野外調査法実習」, 岡山理科大学生物地球学科, 丹波市山南町上滝. (18 名)
田中公教・朝永悠斗, 2022.9, 「化石レプリカ作成セミナー 恐竜の歯をつくろう!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市. (18 名)
田中公教, 2022.9, 「丹波竜化石工房学習プログラム 職員研修」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市山南町上滝. (3 名)
田中公教, 2022.9, 「丹波の地質古生物学」, 兵庫県立宝塚北高校, 丹波市山南町上滝. (42 名)
田中公教, 2022.9, 「神戸みらい博士育成道場」, 神戸大学, 丹波市山南町上滝. (54 名)
田中公教, 2022.10, 「丹波の恐竜話」, 徳島県勝浦町, 勝浦町住民福祉センター. (35 名)
池田忠広・田中公教, 2022.12, 「形であてるクイズ さわってアンモ」, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路島国営明石海峡公園. (235 名)
田中公教・朝永悠斗, 2023.1, 「化石レプリカ作成セミナー 恐竜の歯をつくろう!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市. (12 名)
田中公教, 2023.2, 「丹波篠山市宮田重点保護区域発掘調査地点の解説」, 丹波篠山市教育委員会文化財課, 丹波篠山市宮田. (15 名)
田中公教・朝永悠斗, 2023.3, 「化石復元セミナー 恐竜卵キーホルダーをつくろう!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市. (8 名)

テレビ・ラジオ等出演

2023.3, 「おしえて! スゴ腕ワーカー」, よ〜いドン!, 関西テレビ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.8, ひとはくキャラバン, 宝塚文化芸術センター, 宝塚市, 主担当.

■連携事業

協力事業

2022.7-8, ティラノサウルス一族の進化〜恐竜の王者が君臨するまで〜, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 主担当 (資料貸出・展示監修).

■研修生等の受入

博物館実習

2022.8, 京都芸術大学1名, 近畿大学1名, 福山大学1名, 南九州大学1名, 八洲学園大学1名, 琉球大学1名. (計6名)

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計1件)

2022.10-, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市教育委員会恐竜課.

相談・指導助言

来訪者11件, 15名. 電話・FAX0件. メール6件.

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／生涯学習推進室

研究員（再任用）

昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会，日本第四紀学会，日本活断層学会，日本人類学会，日本地質学会，日本ナイル・エチオピア学会，日本地形学連合，日本地球惑星科学連合，歴史地震研究会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

展示担当。常設展示の管理・修繕，企画展・臨時展示等の運営・管理等

2. 恐竜タスクフォース

セミナー，イベント，石割調査等の実施・補助等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

水分かれ資料館の運営支援。分担者

開館30周年記念出版物編集委員会。編集委員

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用に関する研究

■論文・著書

加藤茂弘（2023）エチオピアの大地に人類進化の謎を探る。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ，ようこそ，神戸新聞総合出版センター，94-100。

Shibata, T., Kato, S. and Nakada, S. (2022) SITE 074, Nojima Fault Japan, The fault caused the 1995 Kobe Earthquake. In International Union of Geological Sciences, eds. and published, The first 100 IUGS Geological Heritage Sites, 198-199.

三村 明・山口 覚・加藤茂弘・村上英記・金 幸隆・福江一輝・倉光 伸・小堺 航

（2023）比抵抗イメージングによる郷村断層帯周辺の地下構造および断層低比抵抗領域の時間変化の可能性。地質学雑誌，No. 129，75-87。

■その他著作

加藤茂弘（2022）六甲の岩石と人とのかかわり～生瀬トンネル掘削を困難にしていた岩石は・・・。「宮つ子」生瀬，No. 374，2022年7・8月号。

加藤茂弘（2022）活断層-地層のずれは大地震の履歴。ひととはく研究員だより，神戸新聞（7月6日朝刊）。

加藤茂弘（2023）淡路島の地形と地質—砂嘴・砂州の形成と神話との関わり—の背景。「鳴門の渦潮」調査研究プロジェクト実行委員会編集・発行，「鳴門の渦潮」と淡路島の文化遺産，別編，159-171。

村上英記・山口 覚・加藤茂弘（2022）断層帯の構造から期待される電気伝導度構造。2022年 Conductivity Anomaly (CA) 研究会論文集，55-62。

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・太田英利（2023）篠山層群の調査研究および教育普及を支援する人材の育成。人と自然，33，75-92。

■研究発表

加藤茂弘（2022）淡路島の地形と地質。令和4年度「鳴門の渦潮」調査研究プロジェクト研究交流会，兵庫県淡路県民局，洲本市。

加藤茂弘・兵頭政幸（2023）古琵琶湖層群堅田層の定方位コアを用いたチバニアン初期の古地磁気変動（22A030/22B028）。令和4年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究成果発表会，高知大学海洋コア総合研究センター，物部市。

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・塚本健司

（2023）小鳴門海峡における完新世の相対的海水準変動（22A031）。令和4年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究成果発表会，高知大学海洋コア総合研究センター，物部市。

■助成を受けた研究

中期更新世初期の気候変動を探る—湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A），研究代表者（2022年度247万円／総額4,628万円）。

人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チョーロピテクスの進化形態学的研究。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A），研究分担者（2022年度91万円／総額4,394万円）。

古琵琶湖層群堅田層の定方位コアを用いた中期更新世初期の気候変動の解明。令和4年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究（課題番号22A030/22B028）。

小鳴門海峡における完新世の相対的海水準変動。令和4年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究（課題番号22A031）。

■学会役員等

博物館紀要「人と自然」，査読者。

2. 資料収集・整理

■資料収集

- 2022.5-11, 篠山層群産動物化石 (石割調査), 丹波
篠山市・三田市.
- 2022.8, 白亜紀の石英閃緑岩, 流紋岩, 凝灰岩, 泥
岩など, 三田市・猪名川町
- 2022.9, 斑レイ岩・結晶片岩・砂岩など, 養父市・
香美町・豊岡市
- 2022.9-12, 神戸層群の凝灰岩, 三木市・加東市.
- 2022.11-2023.3, 篠山層群の凝灰岩・石灰岩, 丹波
篠山市・丹波市
- 2022.11, 2023.3, 三瓶火山の後期更新世および完新
世の火山噴出物, 島根県大田市・邑智郡美郷
町ほか
- 2023.2-3, 和泉層群の凝灰岩・凝灰質砂岩や露頭写
真, 兵庫県南あわじ市・徳島県鳴門市.
- 2023.3, 第四紀の軽石層・火山灰層, 兵庫県豊岡
市.

■整理同定担当資料

- 岩石・鉱物標本 (永瀬幸一岩石・鉱物コレクショ
ン, 西村岩石・鉱物コレクション等)
- 第四紀堆積物 (火山灰, ボーリングコア, 堆積
物, 活断層・地層のはざとり標本等)
- 化石 (第四紀・第三紀の貝類化石)

■貸出担当資料

- 2022.4-2023.3, 野島断層切り取り標本, 淡路市教育
委員会 (北淡震災記念公園, 野島断層保存
館), 淡路市
- 2022.4-2023.3, 山崎断層帯安富断層はざ取り標本,
宍粟防災センター, 宍粟市
- 2022.7-9, フズリナ石灰岩・ウミユリ石灰岩等の石
灰岩資料 10 点など, 赤穂市立海洋科学館, 赤
穂市
- 2022.12-2023.2, 野島断層切り取り標本, 人と防災
未来センター, 神戸市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 加藤茂弘, 2022.4, 特注セミナー「近未来の南海ト
ラフ巨大地震を科学する」, 須磨学園中学校 1
年生, 博物館. (141 名)
- 加藤茂弘, 2022.5, オープンセミナー「フズリナ石
灰岩を見てみよう」, えんがわミュージアム
(博物館). (140 名)
- 加藤茂弘, 2022.6, 特注セミナー「篠山盆地の成り
立ちと恐竜&枝豆」, 兵庫テクノワール旅 (神戸
新聞旅行社), 博物館. (18 名)
- 加藤茂弘, 2022.7, 教職員・指導者セミナー「火山
灰を調べる」, 博物館. (8 名)
- 加藤茂弘, 2022.9, 特注セミナー「断層ドミノで学
ぶ巨大地震」, 舞鶴市立三笠小学校 6 年生, 博

物館. (29 名)

- 加藤茂弘, 2022.10, 一般セミナー「六甲山地と三
田盆地の地形・地質と人との関わり」, 博物
館. (45 名)
- 加藤茂弘, 2022.10, オープンセミナー「化石を含
む石灰岩を見てみよう」, えんがわミュージア
ム (博物館). (62 名)
- 加藤茂弘, 2022.11, 特注セミナー「六甲山地周辺
の地形と地質 (全 2 回)」, 兵庫県立舞子高等
学校環境防災科 1 年生, 博物館. (40 名)
- 加藤茂弘, 2022.11, 特注セミナー「暗やみで光る
鉱物を見てみよう」, 京都府立洛北高等学校
1・2 年生, 博物館. (21 名)
- 加藤茂弘, 2022.11, オープンセミナー「フズリナ
石灰岩を磨いて観てみよう (全 2 回)」, コレ
クションナリウム. (14 名)
- 加藤茂弘, 2022.12, 特注セミナー「近未来の南海
トラフ巨大地震を科学する」, 愛媛県立松山南
高等学校 1 年生, 博物館. (42 名)
- 加藤茂弘・石ころクラブ, 2022.6, 連携セミナー
「石ころセミナー 迫り来る南海トラフ地震
—その予測と対応」, ひとはく連携活動グルー
プ石ころクラブ, 博物館. (21 名)
- 加藤茂弘・鈴木 武ほか, 2022.10, 人と自然の博
物館 30 周年イベント「ひとはくクイズラリ
ー」, 博物館. (970 名)
- 生野賢司・加藤茂弘・古谷 裕, 2022.10, 特注セ
ミナー「淡路島巡検」, ひとはく連携活動グル
ープ石ころクラブ, 野島断層保存館ほか. (8
名)
- 生野賢司・加藤茂弘, 2023.2, 特注セミナー「博物
館収蔵庫見学」, 武庫川女子大学, 博物館. (8
名)
- 生野賢司・池田忠広・加藤茂弘ほか, 2022.10, 人
と自然の博物館 30 周年イベント「化石発掘体
験 (全 3 回)」, ジーンファーム横岩屑置き
場. (90 名)
- 先山 徹・加藤茂弘・生野賢司, 2022.11, 連携セ
ミナー「石ころセミナー 秋の石ころハイキ
ング 摂津峡の地層や岩石を観て歩こう」, ひ
とはく連携活動グループ石ころクラブ, 摂津
峡. (19 名)

館外講演

- 加藤茂弘, 2022.4, 「見直される近未来の南海トラ
フ巨大地震」, 阪神シニアカレッジ 2 年生, 阪
神シニアカレッジ. (170 名)
- 加藤茂弘, 2022.5, 「アフリカの大地に人類進化の
謎を探る」, 阪神シニアカレッジ 4 年生, 阪神
シニアカレッジ. (155 名)
- 加藤茂弘, 2022.7, 「淡路島を造り上げた活断層と
大地震」, 「いざなぎ学園」, 淡路文化会館.
(134 名)
- 加藤茂弘, 2022.7, 「兵庫県南部の活断層と近未来

の内陸大地震」, 三木市高齢者大学, まなびの郷みずほ. (40 名)

加藤茂弘, 2022.8, 「六甲の岩石・地形と人との関わり」, 生瀬『宮っ子』, 生瀬市民会館. (40 名)

加藤茂弘, 2022.10, 「地震と断層について何でもたずねてみよう」パネラー, 社団法人日本地震学会, ぼうさい国体 2022, 人と防災未来センター. (30 名)

生野賢司・廣瀬孝太郎・加藤茂弘, 2022.6, 「洲本市地質巡検案内」, 洲本市立中学校理科部会, 洲本市成が島ほか. (10 名)

テレビ・ラジオ等出演

2022.4, 「構造線」, プラタモリ特集編, NHK.

■連携事業

共催事業

2022.7-8, 赤穂市立海洋科学館第 36 回特別展「鉱物だいすき みんな集まれ」, 分担者 (展示資料の選別, 展示・解説資料の作成など).

協力事業

2023.1, 野島断層普及講演会 2023, 責任者 ((企画・内容検討, 講演者対応など)).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)
舟木冴子, 副担当 (指導・助言)

■学校教育支援

講師派遣

2022.6, 加藤茂弘, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生. (44 名)

2022.6, 加藤茂弘, 「動く断層ペーパークラフト作りで学ぶ断層の大きさと地震の規模の関係」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生. (44 名)

2022.11, 加藤茂弘, 「小学校裏の斜面の地質について」, 西脇市立双葉小学校 6 年生. (20 名)

2022.12, 加藤茂弘・安田英生, 「岩石が教えてくれること: 岩石のでき方・見分けかたー火成岩・堆積岩・変成岩 (全 3 回)」, 伊丹市立摂陽小学校 6 年生. (90 名)

非常勤講師

2022.9, 博物館資料保存論 (全 5 回), 甲南大学理工学部. (50 名)

■研修生等の受入

トライやるウィーク

2022.11, 三田市立藍中学校 2 名, 同けやき台中学校 2 名, (計 4 名)

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者 (展示制作)

2023.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者 (展示制作)

2022.10, コレクションナリウム前庭「ひょうごの岩石標本」展示, 分担者 (岩石標本の採集・配置とラベル作成)

2023.1-, ミニ企画展「元素が造る多様で美しい鉱物」, 責任者 (企画・展示製作)

2023.1-2, 1 階常設展示人類進化のコーナーおよび「ひょうごの岩石と鉱物」コーナーの展示パネルの更新および修繕, 責任者

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存と活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 代表者. (20 万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形形成過程および景観に関する調査研究」, 株式会社プレック研究所大阪事務所, 分担者. (50 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2 回, 23 名.

■行政等支援

委員会等 (計 6 件)

2022.4-2023.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 淡路県民局.

2022.4-2023.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 淡路県民局.

2022.6-2023.3, 野島断層活用委員会, 委員長, 淡路市教育委員会.

2022.4-2023.3, 布田川断層帯保存活用委員会, 委員, 熊本県益城町教育委員会.

2022.4-2023.3, 布田川断層帯保存活用委員会 (専門部会), 委員, 熊本県益城町教育委員会.

2022.4-2023.3, 氷上回廊水分かれフィールドミュージアム運営委員会, 委員, 丹波市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 60 件. メール 200 件.

2022.4-8, 西宮市生瀬の生瀬トンネルの地質と岩石について, 生瀬『宮っ子』.

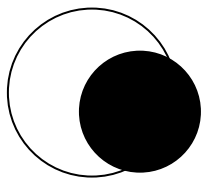
2022.4-10, 最初の世界地質遺産百選への野島断層の推薦について, 地質科学国際研究計画 (IGCP) プロジェクト (IGCP-731), およびユネスコ世界ジオパーク.

2022.6-2023.3, 姫路市周辺の地形・地質に関する助言・指導, 毛利元紀.

2022.12-2023.3, 兵庫県産岩石標本等の同定と情報提供, NPO 法人こども環境活動支援協会.

2022.7-2023.3, 野島断層切り取り標本の由来 (採集と保管まで) と特徴について. 人と防災未来センター.

2023.3, 神戸市周辺の活断層資料について. 神戸青少年科学館.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

研究部長・研究グループリーダー・主任研究員

コレクションナリウム準備室 室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 教授.

昭和 46 年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科博士
後期課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国植物
分類学会, 日本植物学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクションナリウム準備室

室長 全体統括, 展示ギャラリー整備と制作進行管
理, 地元住民向け内覧会, 30 周年記念事業対応,
植物標本引っ越し指揮

2. プロジェクト

顕栄短期大学標本の登録・整理. 代表者
シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉. 代表者
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究. 代表者
兵庫の絶滅危惧種オチフジの集団解析. 代表者
植物標本デジタル化の促進. 代表者
生物系標本庫 (植物) の資料整理とデータの公開.
代表者
ミョウガの起源に関する研究. 代表者
博物館情報システムの新たな機能に関する整備と調
整. 分担者
兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政
策提言および人材育成の推進. 分担者
自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構
築. 分担者
DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発. 分
担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の分類学的研究
3. シソ科植物の分類学的研究
4. 標本デジタル化の促進

■論文・著書

Shirai, M., A. Takano, T. Kurosawa, M. Inoue, S. Tagane,
T. Tanimoto, T. Koganeyama, H. Sato, T. Terasawa, T.
Horie, I. Mandai, T. Akihiro (2022) Development of a
system for the automated identification of herbarium

specimens with high accuracy. *Scientific Reports*, 12,
8066. <https://doi.org/10.1038/s41598-022-11450-y>

高野温子. 2023. 可憐な花, オチフジの謎にせまる.
兵庫県立人と自然の博物館 (編), 人と自然のワ
ンダーランドへ, ようこそ, 20-28.

招待論文

高野温子・秋廣高志 2023. 標本画像を用いた植種の
AI 同定システム. *バイオサイエンスとインダス
トリー*, 81, 19-21.

■その他著作

高野温子 (2022) オチフジ. 似ているようで違う種.
ひとはくレポート, 24p.
高野温子 (2022) 植物標本デジタル画像化の手法と
OCR によるラベルデータ読み取り手法の開発.
ひとはくレポート, 24p.
高野温子 (2022) コウバタヌキノショクダイの発見.
ひとはくレポート, 27p.
高野温子 (2022) 10 年の試行と検討から作られた新
収蔵庫棟. ひとはくレポート, 2-3p.
高野温子 (2022) 研究員だより. 国境超え進化の謎
を解明. 神戸新聞 8 月 22 日朝刊
高野温子 (2022) 新収蔵庫棟コレクションナリウムの
誕生. ハーモニー 118 号, 2-3p.
高野温子 (2022) 人と自然の博物館 新収蔵庫棟コ
レクションナリウムの開館について. 兵庫県教育
委員会における取組. 市町村教育委員会連合会
広報誌「はぐくみ」

Cole, T. C. T. and A. Takano (2022) マメ科の系統樹.

■ブログへの情報提供

0 件

■Facebook への情報提供

4 件

■研究発表

高野温子. 2022. 9. 人と自然の博物館のシーズとニ
ーズ. 兵庫県立大学全学教育研究集会.
高野温子・小長井元. 2023. 3. 自然言語処理技術
を用いた植物標本ラベルデータ自動抽出法の
開発. 日本植物分類学会第 22 回大会. 千葉大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 評議員
論文査読 7 件 (*Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*,
Phytokeys, *Taiwania*, *Plants*, *Annals Botanici*
Fennici)

■助成を受けた研究

機械学習と OCR を用いた植物標本画像からのラベ
ル情報自動取得プログラムの開発. 日本学術
振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究

代表者（2022 年度 80 万円／総額 429 万円）
雑種化・単為生殖化―“見えない”多様性喪失への繁殖干渉関与の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究分担者（2022 年度 10 万円／総額 416 万円）

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築.
日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究分担者（2022 年度 45 万円／総額 1716 万円）

兵庫県立大学部局提案プロジェクト（2022 年度 130 万／総額）

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（全 15 回中 3 回分担）

非常勤講師

2022.5. 神戸学院大学 博物館実習（全 15 回中 1 回分担）

2022.9. 甲南大学「博物館資料保存論 B」(集中講義)

■賞罰

なし

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-11, 維管束植物. 宝塚市, 愛媛県東温市
神戸市北区, 姫路市, 大阪府河内長野市, 愛媛県
四国中央市, 西宇和郡伊方町, たつの市, 相生市, 丹波篠山市, 2022.11. 宍粟市

■受贈担当資料

田地川和子植物画 57 点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子, 2022.5, 音水溪谷植物ハイキング. (全 1 回, 6 名)

橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助,
2022.6, 大学で自然についてどう学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう. (8 名)

高野温子・三橋弘宗・赤澤宏樹・高田知紀・福本優, 2022.7, 地元住民向けコレクションナリウム内覧会. (全 1 回, 257 名)

高野温子, 2022.7, はかせと学ぼう 植物標本をつくってみよう. (全 2 回, 18 名)

高野温子・フロアスタッフ 2022.9 深田公園探検隊どんぐりの赤ちゃんをさがそう. (全 1 回, 18 名)

高野温子・山崎健史, 2022.10, コレクションナリウム ギャラリートーク. (86 名)

高野温子, 2022.11, オープンセミナー 新植物収蔵庫ツアー. (全 2 回, 19 名)

高野温子, 2022.12, オープンセミナー 新植物収蔵庫ツアー. (全 1 回, 10 名)

高野温子, 2022.12, AI を用いた標本デジタル画像の種名判定システムの開発. 新収蔵庫棟完成記念フォーラム「自然史標本はなぜ大切か?」

(全 1 回, ハイブリッド開催 160 名)

橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助,
2022.12, 大学で自然についてどう学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう. (6 名)

高野温子, 2023.2, オープンセミナー 新植物収蔵庫ツアー. (全 1 回, 8 名)

高野温子, 2023.3, オープンセミナー 新植物収蔵庫ツアー. (全 2 回, 20 名)

館外講演

高野温子, 2022.12, 植物標本を活かして守る: デジタル化から OCR データ自動抽出, AI による標本自動判定まで」日本植物分類学会講演会. 大阪学院大学 ハイブリッド開催. (130 名)

高野温子, 2023.2, 人と自然をつなぐ科学. 自然・環境科学研究所 30 周年記念シンポジウム. 神戸国際会館. (200 名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

松岡成久, 主担当 (協働)

福岡忠彦, 主担当 (協働)

布施静香, 主担当 (協働)

NPO 法人フィールド, 主担当 (協働)

標本お助け隊, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022. 4, 兵庫県立大附属中学校 生物系収蔵庫見学と標本制作 (10 名)

2022. 4, 兵庫県立大附属中学校「私と研究」「標本デジタル化と活用」(77 名)

2022.10, 三田市立ゆりのき台小学校「ドングリゲットだぜ」(204 名)

2022.10, 三田市立幼稚園「ドングリゲットだぜ」(75 名)

2022.11, 伊丹市瑞穂小学校「ドングリゲットだぜ」

2022.11, 宝塚市立丸橋小学校「クイズ! 兵庫県の植物」(73 名)

2022.11, 猪名川町立猪名川小学校、大島小学校「どんぐりゲットだぜ」(91 名)

2022.11, 武庫川女学院高校「研究について」(62 名)

2022.11, 森のインストラクター「新植物収蔵庫見学」(4 名)

2022.12. 大阪シニア自然カレッジ「DNA 抽出実験」(26 名)

2022.12. 加古川東高校「研究って何をすればよいの?」「コレクションナリウム見学」(40 名)

講師派遣

2022.10, 植物標本デジタル画像化で広がる活用方法. 関東地区博物館協会第 2 回研究会 (栃木県立博物館) (約 50 名)

2023.2, ミョウガの話 宝塚シニア自然大学 (約

110名)

2023.2, 植物標本デジタル化と OCR 出力, 兵庫県博物館協会 第2回研修会 (39名)

■展示

2023.2, 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタへコレクションから新しい発見を生み出す～」第3回「頌栄短大植物標本コレクション 牧野富太郎標本」主担当 (250名)

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

新植物収蔵庫の案内, 10回, 91名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.10-, 兵庫県生物多様性アドバイザー (兵庫県)

2015.7-, 希少野生動植物種保存推進員 (環境省)

2017.3-, 環境省レッドリスト調査員 (環境省)

相談・指導助言

メール相談 植物同定対応 5件, その他1件

来館対応 4件, 電話対応 32件.

視察対応

2022.8, 兵庫県文教常任委員会 (コレクションナリウム見学)

2022.10, 京都府立植物園 (コレクションナリウム見学)

2022.11, 京都府立植物園 (コレクションナリウム視察)

2022.12, 兵庫県立大学本部 (コレクションナリウム視察)

2022.12, 兵庫県移動教育委員会 (コレクションナリウム視察)

2023.3, 青垣生きものふれあいの里 運営協議会 (新旧収蔵庫視察)

2023.3, 宮崎県立総合博物館 (新旧収蔵庫視察とコレクションナリウム ヒアリング)

2022.3, 愛知県碧南市 議員団 (コレクションナリウム視察)

マスコミ対応

神戸新聞 3回

毎日新聞 1回

サンテレビ 2回

JCOM 1回

学会開催支援

2022.12.3, 新収蔵庫建設及び、自然史標本のデジタル化技術に関する博物館学芸員向け講習会. (ハイブリッド開催 98名)

2022.2. ミュージアムマネジメント学会 (23名)
動画作成 2本

太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／恐竜タスクフォース

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 所長

系統分類研究部門 教授。

昭和 34 年愛知県生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。博士（理学）。日本爬虫両棲類学会，日本動物学会，生物地理学会，日本動物分類学会，米国爬虫両生類・魚類学会，国際爬虫両生類学協会，国際両生・爬虫類研究会，ヨーロッパ爬虫両生類学会，英国リンネ協会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

研究担当サブリーダーとして，関連資料を用いた研究・共同研究の促進と進行管理

2. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究。代表者

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究。代表者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整理。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性：パターンとプロセスの解明
3. 宮古諸島，八重山諸島，尖閣諸島を中心とした琉球列島における陸生脊椎動物の多様性と歴史生物地理：現生種，骨格残骸，化石がもたらす示唆
4. わが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

■論文・著書

岩槻邦男・太田英利（編著）（2022）環境省レッドリスト 日本の絶滅危惧生物図鑑。丸善出版，東京。332 頁。

Koizumi, Y., Ota, H. and Hikida, T. (2022) A new species of the genus *Scincella* (Squamata: Scincidae) from Yonagunijima Island, Southern Ryukyus, Japan. *Zootaxa*, 5128, 61–83.

Kambayashi, C., Kakehashi, R., Sato, Y., Mizuno, H., Tanabe, H., Rakotoarison, A., Kunzel, S., Furuno,

N., Ohshima, K., Kumazawa, Y., Nagy, Z. T., Mori, A., Allison, A., Donnellan, S. C., Ota, H., Hoso, M., Yanagida, T., Sato, H., Vences, M. and Kurabayashi, A. (2022) Geography-dependent horizontal gene transfer from vertebrate predators to their prey. *Molecular Biology and Evolution*, 39(4), <https://doi.org/10.1093/molbev/msac052>

Motokawa, M., Makino, T., Yato, T. O., Okabe, S., Shiroma, T., Toyama, M. and Ota, H. (2022) First record of Lineage IV of *Rattus tanezumi* (Rodentia: Muridae) from the southern Ryukyus, Japan. *Mammal Study*, 47(3), 1–8. <https://doi.org/10.3106/ms2022-0001>

Xiaokaiti, X., Hashiguchi, Y., Ota, H. and Kumazawa, Y. (2022) Evolution of the noncoding features of sea snake mitochondrial genomes within Elapidae. *Genes*, 13. <https://doi.org/10.3390/genes130814>

太田英利（2022）南西諸島の爬虫類と両生類の多様性：その成立と現状，そして保全に向けた今後の課題について。屋久島学，(9), 37–45.

池田忠広・久保田克博・田中公教・生野賢司・三枝春生・半田久美子・加藤茂弘・佐藤裕司・太田英利（2023）篠山層群の調査研究および教育普及を支援する人材の育成。人と自然，(33), 75–92.

太田英利（2023）琉球・台湾にいるキノボリトカゲの仲間たち。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ，ようこそ。神戸新聞総合出版センター，125–130.

■その他著作

太田英利（2022）大ミミズー時間、国境を超え研究進む。神戸新聞 ひとはく研究員だより。神戸新聞 2022 年 11 月 21 日。

■研究発表

川原優人・太田英利（2022）日本最西端に位置する与那国島のヤモリ属（爬虫綱：有鱗目）集団における形態的変異とその分類学的示唆。第 61 回日本爬虫両棲類学会大会，琉球大学。

太田英利・池田忠広・高橋亮雄・仲地明・南谷幸雄（2022）八重山諸島，与那国島の考古学サイトより得られたヒメヘビ属巨大椎骨残骸は何を語るか？第 61 回日本爬虫両棲類学会大会，琉球大学。

神林千晶・大岩寛之・グラブ＝ケドカー・ダルシャニ＝マハールポタ・アンスレム＝デ＝シルバ・太田英利・森哲・田辺秀之・小倉淳・倉林敦（2022）ブラミニメクラヘビにおける全ミトコンドリアゲノム核移行現象の実証と親種系統の探索。第 61 回日本爬虫両棲類学会大会，琉球大学。

富永篤・寺田考紀・嘉陽翔太・上江 洲安史・柴田弘紀・戸田守・岡慎一郎・太田英利（2022）沖縄島におけるサキシマハブ，タイワンハブ，在来種ハブの交雑状況の遺伝学的調査。第 61 回日本爬虫両棲類学会大会，琉球大学。

佐藤文保・佐藤直美・戸部海童・皆藤琢磨・檜山充樹・福元風夏・太田英利 (2022) 絶滅危惧種キクザトサワヘビ *Opisthotropis kikuzatoi* (有鱗目: ナミヘビ科) の繁殖生態: 飼育下での産卵の観察を中心に. 第 61 回日本爬虫両棲類学会大会, 琉球大学.

村井里帆・上野あや・本多 正尚・太田英利 (2022) 屋久島に定着したオキナワキノボリトカゲ (*Diploderma polygonatum polygonatum*) (爬虫綱: 有鱗目: アガマ科) の外来集団の繁殖生態. 第 61 回日本爬虫両棲類学会大会, 琉球大学.

Ikeda, T, Ota, H. and T. Tanaka (2022) A preliminary report of albanerpetontid amphibians (Amphibia: Albanerpetontidae) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. The 82nd Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Tronto, Canada (オンライン参加).

池田忠広・太田英利・田中公教・生野賢司・久保田克博・田中康平 (2022) 兵庫県の下部白亜系篠山層群大山下層から記載されたモンスターサウリアの一種 *Morohasaurus kamitakiensis* (有鱗目: オオトカゲ下目) のもつ系統学的, 生物地理学的示唆について. 第 61 回日本爬虫両棲類学会大会, 琉球大学.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 会長
分類学会連合日本爬虫両棲類学会分代表
沖縄生物学会, 学会誌編集委員
日本生物地理学会, 評議員
Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員
Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])
Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
投稿論文の査読 (Tropical Natural History, Zootaxa, Animals, ZooKeys, Current Herpetology ほか, 計 12 件)

■助成を受けた研究

国内外来爬虫類が分布拡大の最前線に在来生態系に与える影響. 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究分担者 (2022 年度 10 万円 / 総額 52 万円: 前年より繰越)
マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証. 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究分担者 (2022 年度 20 万円 / 総額 260 万円: 前年度より繰越)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 11 点
爬虫類液浸標本 38 点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2022.7.9, 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (5 名)
太田英利, 2021.7.23, 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (12 名)
太田英利, 2021.7.29, 教員セミナー「外来種問題を正しく理解し, 教えるためのポイント」, 博物館. (14 名)

館外講演

太田英利, 2022.4.22, 琉球大学熱帯生物圏研究センター 50 周年記念式典講演 「人新世の琉球の生物多様性あれこれ」. ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城. (82 名)
太田英利, 2022.6.11, 南但馬自然学校授業「在来生物が集う水場の重要性と外来種の脅威」. 南但馬自然学校. (21 名)
太田英利, 2022.9.29, 神戸生涯学習カレッジ授業「日本の生物地理」. 神戸生涯学習カレッジ. (66 名)
太田英利, 2022.10.10, 伊丹市マイスター講座「生物多様性と外来種」. 伊丹市中央公民館第 1 会議室 (24 名)
太田英利, 2022.11.27, 世界自然遺産と動植物③ 西表島のカエル類について. 竹富町上原 (西表島) 中野わいわいホール. (24 名)

兵庫県立大学・大学院教育

環境人間学部オムニバス講義「共生博物学」(分担) (46 名)
環境人間学研究科「系統分類学特論」(7 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) I (2 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) II (2 名)
環境人間学研究科特別研究 (前期, 後期) (2 名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代, 主担当

■学校教育支援

兵庫県立大学附属中学校「プロジェクト学習」講師 (3 年生 7 名)
伊丹市「生物多様性交流フェスティバル」(2022.8.21) における中学生・高校生の研究発表に対する講評 (口頭 2 題、ポスター 3 題)

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 2 回 (一般見学者 6 名)

■行政等支援

委員会等 (計 21 件)

1998.4-, 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会委員

2005.6-, 環境省希少野生植物種保存推進員
2008.6-, 世界自然保護基金日本委員会(WWF ジャパン) 委員
2012.6-, 世界自然保護基金日本委員会(WWF ジャパン) 理事
2014.4-, イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員
2006.1-, オオヒキガエル防除事業対策会議委員
2009.10-, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員
2011.5-, アベサンショウウオ保護増殖等検討会委員
2012.4-, 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会
2012.6-, 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員
2014.4-, 奄美・琉球世界自然遺産候補地ワーキンググループ委員(奄美群島担当)
2014.6-, 鹿児島県外来種対策検討会委員
2014.7-, 伊丹市昆虫館運営協議会委員
2015.5-, 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会
2018.6-, IUCN Species Survival Comission, Skink Specialists Group member
2019.5-, 鳥取県文化財指定検討委員会委員
2019.5-, 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員
2020.1-, 内閣官房領土室アドバイザー
2020.12-, 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー

相談・指導助言

メール相談 動物の同定対応 18 件, ほか 35 件.

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部

系統分類学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

昭和 59 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 博士 (理学). 日本蜘蛛学会, 日本
動物分類学会, アメリカ蜘蛛学会, アジア蜘蛛学会等
所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

経営戦略会議の資料・議事録作成

2. コレクションナリウム準備室

展示エリア担当

3. 研究紀要「人と自然」編集委員会

編集長

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. ハエトリグモ科の系統分類学的研究
2. クモガタ類の系統分類学的研究
3. 洞窟生態系の研究
4. アリ擬態進化の研究

■論文・著書

山崎健史 (2023) ハエトリグモ類の分類体系を整
理する. 兵庫県立人と自然の博物館 (編), 人
と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸
新聞総合出版センター, 117-124.

Nakahama, N., Yamasaki, T., Komazawa, M. and
Nakano, F. (2023). Integrative approach clarifies the
distinct taxonomic account of grylloblattids endemic
to Hokkaido, Japan, with a description of two new
species (Insecta, Grylloblattodea). *Zoologischer
Anzeiger*, 302, 17-27.

Yamaguchi, S., Shimizu, A., Yamasaki, T., Kurczewski, F.
E., Yoshimura, J. and Pitts, J. P. (2022) First record of
host spider amputation by the Japanese spider
wasp *Cyphononyx fulvognathus* (Hymenoptera:
Pompilidae: Pepsinae). *Acta Arachnologica*, 71,
125-127.

Yamasaki, T. and Rollard, C. (2022) Redescription of
Sphecotypus taprobanicus Simon 1897 (Araneae:
Corinnidae). *Acta Arachnologica*, 71, 49-51.

■その他著作

山崎健史 (2022) ひとはく研究員だより 標本活
用し新種のクモ発見も. 神戸新聞社.

■研究発表

山崎健史 (2022) 蘭嶼で採集されたヤイトムシ目
の 1 種について. 日本蜘蛛学会第 54 回大会,

名古屋市立大学

濱野友・山崎健史・山田量崇・伴光哲・渡部晃
平・中濱直之 (2022) 日本列島におけるカブ
トムシの系統地理学的研究と遺伝的攪乱への
懸念. 関西昆虫学研究会 2022 年度大会, 大阪
公立大学.

■学会役員等

アジア蜘蛛学会, 評議員

日本蜘蛛学会, 編集幹事

■助成を受けた研究

アリグモは、なぜ植食者へと食性を転換したのか.
日本学術振興会 基盤研究 (C), 研究分担者
(2022 年度 78 万円/総額 429 万円)
餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出
と維持. 日本学術振興会 若手研究, 研究代表者
(2022 年度 75 万円/総額 403 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-10, クモ類・多足類, 神戸市北区・三田
市・赤穂郡上郡町.

2022.11, ガロアムシ類, 佐用町

■受贈担当資料

2023.8, 黒木明チョウ類コレクション, 2500 点.

2023.3, *Chondracris rosea* (バッタ科ツチイナゴ亜科)
証拠標本, 1 点.

■整理同定担当資料

クモガタ類 (クモ類) 同定

多足類 (オオムカデ類) 同定

羽田コレクション データ登録, 2,065 件

雑昆虫類 データ修正, 13 件

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山崎健史, 2022.5, 一般セミナー「クモ学入門」,
博物館. (4 名)

山崎健史, 2022.6, 一般セミナー「生物多様性と私
たち」, 有馬高校連携, 博物館. (42 名)

山崎健史, 2022.7, 一般セミナー「節足動物の進化
と多様性」, 博物館. (5 名)

山崎健史, 2022.9, 一般セミナー「土壌動物の世界
をのぞいてみよう」, 博物館. (4 名)

山崎健史, 2022.4, 特注セミナー「昆虫の講義」,
兵庫県立淡路景観園芸学校, 博物館. (8 名)

山崎健史・フロアスタッフ, 2022.6, オープンセミ
ナー「ひとはく 探検隊 クモをさがそう」,
深田公園. (19 名)

山崎健史 (分担), 2022.5-10, 一般セミナー「里や
海の生きものと友達になろう」, 館外. (5 名)

山崎健史, 2022.10, オープンセミナー「コレクシ
ョナリウム ギャラリートーク」, 博物館.
(86 名)

山崎健史, 2022.10, オープンセミナー「コレクションナリウム ギャラリートーク」, 博物館.
(112 名)

山崎健史, 2022.10, オープンセミナー「標本のミカタ ギャラリートーク 阪口コレクション」, 博物館. (68 名)

京極大助・山崎健史, 2023.3, オープンセミナー「標本のミカタ いろんな地域のマイマイカブリを比較してみよう」, 博物館. (95 名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and life (分担)

種生物学特論 (主任)

テレビ・ラジオ等出演

2022.11, ノミ博士の標本, Clip, ラジオ関西.

■連携事業

共催事業

2022.8, 地域の自然たんけん隊 in 但馬「里や海の生きものと友達になろう」, NPO 法人田島自然史研究所, 竹野町, 分担 (セミナーの共催)

協力事業

2022.7-9, 北海道博物館第 8 回特別展「世界の昆虫」, 北海道博物館, 札幌市, 分担 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

横川忠司, 主担当 (受入)

庄野美德, 副担当 (協働)

松田 潔, 副担当 (協働)

畑 薫, 副担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022.12, 加古川高校

2022.5, 有馬高校

2022.4, 淡路景観園芸学校

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2022.11-, ひとはくデジタルアーカイブ「ノミ博士が集めた世界の昆虫コレクション」, 博物館, 責任者.

2022.11, 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ ノミ博士が集めた世界の昆虫コレクション」, 博物館, 責任者.

2022.10-, コレクションナリウム「うすっぺら劇場」, 博物館, 分担者.

2022.10-, コレクションナリウム「展示ギャラリー・コレクションギャラリー」, 博物館, 分担者.

2022.4-, 常設展示「江田コレクション ピカピカきらり」, 博物館, 責任者.

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 3 回, 70 名.

■行政等支援

相談・指導助言

電話・FAX 5 件. メール 5 件.

視察対応

2022.5, 東京都立大学・香川大学, 2 名

2022.5, 岡山大学, 1 名

2022.11, 神奈川県博, 2 名

2023.3, 愛媛大学, 1 名

山田 量崇 YAMADA, Kazutaka

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究

部門 准教授.

昭和 53 年岐阜県生. 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了. 博士 (農学). 昆虫学会, 日本動物分類学会, 日本昆虫分類学会, International Heteropterists' Society 所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

新着研究コーナーの更新, ひとくはく研究員展 2023 の取りまとめ, 開館 30 周年記念出版物編集委員.

2. 展示更新タスクフォース

ひとくはく将来ビジョン 2032 作成等, ひとくはく将来ビジョン検討委員会の開催調整.

3. プロジェクト

兵庫県および周辺地域の昆虫類のインベントリーと収蔵資料の充実. 代表者

外来昆虫の分布拡大に関する調査. 代表者

ひとくはくハチ類コレクション整備推進プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. カメムシ目 (主にトコジラミ下目, ムクゲカメムシ下目) の系統分類学的研究
2. カメムシ亜目における外傷性授精の進化に関する研究
3. ムクゲカメムシ下目の交尾器形態の機能・進化に関する研究
4. カメムシ亜目の古生物学的研究
5. 外来昆虫の分布拡大に関する研究

■論文・著書

山田量崇 (2023) 外来カメムシを追う—在野研究者との共同調査. 兵庫県立人と自然の博物館 (編), 人と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸新聞総合出版センター, 215–222.

Jung, S. H., Kim, J. G., Balvín, O. and Yamada, K. (2023) Molecular phylogeny of Cimicoidea (Heteroptera: Cimicomorpha) revisited: Increased taxon sampling reveals evolution of traumatic insemination and paragenitalia. *Insects*, 14, 267.

Yamada, K., Yamamoto, S. and Takahashi, Y. (2023) A new remarkable cimicoid genus and species (Hemiptera, Heteroptera, Cimicomorpha) from mid-Cretaceous Burmese amber, with implications for its aberrant male genitalia. *Fossil Record*, 26, 27–38.

Yamada, K. and Yagi, S. (2022) *Xylocoris afer*, an

adventive minute pirate bug (Heteroptera:

Anthocoridae) new to Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, 28, 346–351.

Yasunaga, T., Duwal, R. K. and Yamada, K. (2022) New genera and species of Oriental orthotyline plant bugs (Heteroptera: Miridae: Orthotylinae: Orthotylini). *ESAKIA*, (55), 41–59.

Pehlivan, S., Atakan, E., Achiri, T. D. and Yamada, K. (2022) First record of the predatory insects, *Androthrips ramachandrai* (Karny) (Thysanoptera: Phlaeothripidae) and *Montandoniella indica* Yamada (Hemiptera: Anthocoridae) on the pest thrips, *Gynaikothrips ficorum* (Marchal) (Thysanoptera: Phlaeothripidae) in Turkey. *Journal of the Entomological Research Society*, 24, 27–37.

■その他著作

大原賢二・山田量崇 (2023) アサギマダラの移動に関する徳島県の記録 (2022 年). 徳島県立博物館研究報告, (33), 1–12.

菊山紗綾・下 侑生・大野千里・山田量崇・安永智秀・長嶋哲也 (2023) ムクゲカメムシ類の長崎県南部における生息状況とその不思議な生態. 若者たちの科学雑誌 (SJYN), 1, 35–38.

山田量崇 (2022) ハナカメムシ類 5 種の和名と学名の整理. *Rostria*, (67), 153–155.

山田量崇・安永智秀 (2022) 日本産ハナカメムシ族 (ハナカメムシ科) の概説と属・種への検索. *Rostria*, (67), 139–150.

大野友豪・山田量崇 (2022) トガリハナカメムシを愛知県で採集. *Rostria*, (67), 89–90.

■研究発表

濱野友・山崎健史・山田量崇・伴光哲・渡部晃平・中濱直之 (2022) 日本列島におけるカブトムシの系統地理学的研究と遺伝的攪乱への懸念. 関西昆虫学研究会 2022 年度大会・日本鱗翅学会近畿支部第 165 回例会, 大阪公立大学 I-site なんば.

■学会役員等

日本昆虫学会, 代議員

日本昆虫学会「日本の昆虫」編集委員会, 委員長

日本昆虫分類学会, 評議員

日本半翅類学会, 編集委員

若者たちの科学雑誌 (Science Journal for Youths, Nagasaki), 編集委員

論文査読 9 件 (ZooKeys, Annales de la Société Entomologique de France, Esakia, Fauna Ryukyuna, 昆虫 NS ほか)

■助成を受けた研究

半翅系昆虫の全形態学: ゲノム系統の検証と新形態の進化プロセス解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究分担者 (2022 年度 65 万円/総額 1716 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-11, 昆虫類, 兵庫県 (明石市・神戸市・三田市・西宮市・宝塚市・伊丹市)・大阪府 (大阪市・東大阪市・枚方市)・長野県 (松本市・朝日村)・徳島県 (鳴門市・板野町・阿波市・美馬市・徳島市・佐那河内村)。

2023.2, 昆虫類, 大阪市。

■受贈担当資料

2023.8, 黒木明チョウ類コレクション, 2500 点。

■整理同定担当資料

昆虫 (甲虫類, チョウ類, カメムシ類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂・石田弘明・衛藤彬史・山田量崇,
2022.4, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (98 名)

黒田有寿茂・布野隆之・大平和弘・加藤茂弘・山田量崇, 2022.5, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (119 名)

山田量崇, 2022.7, 特注セミナー「気づいたら、カメムシ研究してました」, 兵庫県立川西緑台高校, 博物館. (60 名)

黒田有寿茂・大平和弘・山田量崇, 2022.8, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (80 名)

山田量崇, 2022.8, 特注セミナー「虫取りペナントレース」, 西宮インターナショナルスクール, 博物館. (15 名)

山田量崇, 2022.9, 特注セミナー「虫取りペナントレース」, 高砂市立荒井小学校, 博物館. (141 名)

山田量崇, 2022.10, 特注セミナー「虫取りペナントレース」, 稲美町立加古小学校, 博物館. (27 名)

山田量崇, 2022.10, 特注セミナー「虫取りペナントレース」, 神戸市立西山小学校, 博物館. (104 名)

黒田有寿茂・頼末武史・山田量崇, 2022.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (181 名)

山田量崇, 2022.10, オープンセミナー「秋の昆虫をさがそう」, 博物館. (47 名)

黒田有寿茂・布野隆之・山田量崇, 2022.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (12 名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.9, ゆめはくキャラバン, 養父市立養父小学校, 養父市, 分担者。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野美徳, 主担当 (協働)

松田 潔, 主担当 (協働)

畑 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022.12, 兵庫県立加古川東高校

2022.4, 兵庫県立淡路景観園芸学校

講師派遣

山田量崇, 2022.9, 「遺伝子でさぐる昆虫の多様性」, 兵庫県立西脇北高等学校. (10 名)

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 責任者。

2022.10-, コレクションナリウム「うすっぺら展示」, 博物館, 分担者。

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 7 回, 79 名。

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2022.4-2023.3, 長安ロダム環境モニタリング委員会, 委員, 国土交通省四国地方整備局。

2012.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省。

相談・指導助言

来訪者 19 件, 22 名。電話・FAX 17 件。メール 43 件。

標本調査対応

2022.10, 大阪市立自然史博物館, 1 名

2022.11, 神奈川県立生命の星・地球博物館他, 2 名

2022.12, 一般, 1 名

2023.2, 一般, 1 名

2023.2, 大阪市立自然史博物館, 1 名

2023.2, 一般, 1 名

2023.3, 愛媛大学, 1 名

視察対応

2022.5, 東京都立大学・香川大学, 2 名

李 忠建 LEE, Chung-Kun

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／コレクション管理・活用室
研究員

平成5年ソウル生。京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会，日本植物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

小燐蒸の実施，資料貸出の審査，考古博物館・県立美術館の視察

3. プロジェクト

資料審査委員，2024 システム等更新業務検討会議委員

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア産ツユクサ科植物の分類学的研究
2. ツユクサの分類学的研究

■論文・著書

Chung-Kun, L., Fuse, S., Poopath, M., Pooma, R. and Tamura, M. N. (2021) Phylogenetics and infrafamilial classification of Commelinaceae (Commelinales). *Botanical Journal of Linnean Society*, 198: 117–130. (printed in 2022).

李忠建（2023）ツユクサ科の分類の再検討に向けて。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ、ようこそ，神戸新聞総合出版センター。

■研究発表

Chung-Kun, L. (2022) Preliminary studies on phylogeny and taxonomy of Commelinaceae in Thailand. 18th Flora of Thailand Conference, Singapore Botanic Gardens, Online.

■その他著作

李忠建（2022）ツユクサ科の分類の再検討に向けて。人と自然，地域と向き合うーひとくはく研究員の調査・研究の歩みー。兵庫県立人と自然の博物館 WEB.

■Facebook への情報提供

2 件

■学会役員等

日本植物分類学会，図書幹事

■助成を受けた研究

熱帯の植物多様性の総点検：生物学的種概念に基づいてタイ産単子葉植物の種を捉え直す。日本学術振興会国際共同研究加速基金国際共同研究強化（B），研究分担者（2022 年度 5 万円／総額 1911 万円）

複雑な染色体の多様性を持つ種複合体ツユクサの

種生物学の実態の解明。藤原ナチュラルヒストリー振興財団学術研究助成，研究代表者（2022 年度 54.5 万円／総額 54.5 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

- 2022.8, 維管束植物，姫路市。
- 2022.8, 維管束植物，愛媛県。
- 2022.9, 維管束植物，長崎県・福岡県
- 2022.10, 維管束植物，たつの市・宝塚市

■受贈担当資料

- 2022.8, 牛島清春植物標本コレクション 2021, 314 点。
- 2022.8, 丸岡道行植物標本コレクション 2021, 106 点
- 2022.8, 水田光雄植物標本コレクション 2021, 284 点
- 2022.8, 高野哲司植物標本コレクション 2021, 153 点
- 2022.8, 小林禧樹植物標本コレクション 2021, 1041 点
- 2022.8, 竹崎広子植物標本コレクション 2021, 17 点
- 2022.8, 望月譲治植物標本コレクション 2021, 40 点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子・フロアスタッフ・李忠建，ひとはく探検隊「ドングリの赤ちゃんをさがそう」，深田公園。（16 名）

李忠建，2022.12，オープンセミナー「新植物収蔵庫見学ツアー①」，博物館。（9 名）

李忠建，2023.2，オープンセミナー「新植物収蔵庫見学ツアー①」，博物館。（8 名）

李忠建，2023.2，オープンセミナー「新植物収蔵庫見学ツアー②」，博物館。（約 7 名）

テレビ・ラジオ等出演

2022.6, コウベタヌキノショクダイ特別展示のニュースで取材，サンテレビ NEWS，サンテレビ。

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.9, ひとはく Kids キャラバン，大久保てっぺんこども園，明石市，スタッフ。

■展示

2022.11–, コレクションナリウムうすつぺら展示コーナー，博物館，分担者。

2023.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」，博物館，分担者。

2023.3–4, 速報展「世界に 1 つだけの花，再発見

【コウベタヌキノシヨクダイ】」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

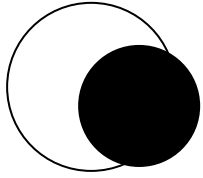
■収蔵庫・ジーンファームの公開

コレクションナリウム植物標本収蔵庫の案内（オープンセミナーを除く）, 1 回, 1 名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者（植物同定）2 件. 電話（植物）3 件. メール（植物同定）6 件. 速報展取材関係を除く



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員・研究グループ長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授。
昭和46年北海道生。北海道大学大学院水産学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（水産学）。日本魚類学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

室長として、室の管理運営を行なった。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. バラタナゴの系統地理・進化・保全に関する研究

■論文・著書

Takahashi, T. (2022) Offspring mortality during mouth brooding in two open-water spawning cichlids from Lake Tanganyika. *Hydrobiologia*, Online First.
<https://doi.org/10.1007/s10750-022-05023-3>

■その他著作

高橋鉄美（2022）ひとはく研究員だより 9 科の魚類、奥深い「コブ」のはなし。神戸新聞（9月19日朝刊）。

高橋鉄美（2023）タンガニカ湖でのシクリッド調査。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ，ようこそ，神戸新聞総合出版センター，137-140。

■研究発表

高橋鉄美（2022）タンガニカ湖産シクリッドの近縁な2種におけるオス色彩二型のゲノム構造の違い。2022年度日本魚類学会年会，大阪公立大学。

■学会役員等

Hydrobiologia 誌，ゲストエディター
日本魚類学会，学会賞選考委員
日本魚類学会，優秀発表賞選考委員
査読：Integrative and Comparative Biology 1, Ichthyological Research 1, Life 1, Biology Letters 1, 人と自然 1, Animals 1, Water 1

■助成を受けた研究

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（B），研究代表者（2022年度338万円／総額1703万円）

東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明。文部科学省国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（B）），研究分担者（2022年度52万円／総額1677万円）

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（B），研究分担者（2022年度65万円／総額1690万円）

■海外調査

2022.8-9, ザンビア共和国・北部州
2023.3, ザンビア共和国・北部州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.6-11, 兵庫県産魚類，伊丹市・三田市・神戸市・川西市。

■受贈担当資料

2022.6-11, 兵庫県産魚類，6点。

■整理同定担当資料

魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋鉄美・鈴木武，2022.5，一般セミナー「大沢町でネズミと魚の観察」，大沢地域福祉センター。（17名）

高橋鉄美，2022.7，一般セミナー「魚の透明標本をつくる」，博物館。（全3回，6名）

高橋鉄美・フロアスタッフ，2022.7，オープンセミナー「ひとはく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」，深田公園。（15名）

高橋鉄美，2022.7，教職員指導者セミナー「初めての生物統計学 ノンパラメトリック検定」，博物館。（9名）

高橋鉄美，2022.7，教職員指導者セミナー「初めての生物統計学 パラメトリック検定」，博物

館. (9 名)
高橋鉄美, 2022.7, オープンセミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (5 名)
高橋鉄美, 2022.7, オープンセミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (12 名)
高橋鉄美, 2022.7, オープンセミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (6 名)
高橋鉄美, 2022.12, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館 (8 名)
高橋鉄美, 2022.12, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館 (8 名)
高橋鉄美, 2023.1, 一般セミナー「タンガニイカ湖の魚たち」, 博物館 (30 名)

館外講演

高橋鉄美, 2022.10, 「アフリカでの古代湖調査」, ひょうご北摂タナゴ研究会, 博物館. (8 名)
高橋鉄美, 2022.11, 「進化って何? 魚から進化を学ぶ」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (20 名)

兵庫県立大学・大学院教育

進化生態学概論 (主任)

共生博物学 (分担)

非常勤講師

2022.4-7, 「環境と生命 I」, 神戸学院大学.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

中西一成, 副担当 (指導)
森本静子, 副担当 (指導)
谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)
渡辺昌造, 副担当 (指導)
松島 修, 主担当 (指導, 協働)
田中竹美, 主担当 (指導, 協働)
山口達成, 主担当 (指導, 協働)
安井幸男, 主担当 (指導, 協働)
ひょうご北摂タナゴ研究会, 主担当 (指導, 協働)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2023.2, 「三田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ〜2枚貝に卵をうむ魚〜」, 第18回共生のひろば, 博物館. (指導, 協働)

■学校教育支援

講師派遣

2022.6, 「GS 科課題研究発表会における指導・助言」, 兵庫県立宝塚北高等学校 3 年. (30 名)
2022.11, 「GS 科課題研究中間報告会における指導・助言」, 兵庫県立宝塚北高等学校 2 年. (30 名)

■研修生等の受入

卒論生等

2021.4-, 太古数馬 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県内のタナゴ類の保全.

2021.4-, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県産シロヒレタビラ及びイチモンジタナゴにおける外来ミトコンドリア DNA の分布と遺伝子新変の現況について.

2021.4-, 北出汐里 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年), フジツボ類における海水溶存性着生誘起フェロモンの濃度依存性と種特異性に関する研究.

2022.4-, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1 年) 兵庫県三田市のため池におけるニッポンバラタナゴの生活史および食性.

2022.4-, 水谷信彰 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1 年) 猪名川流域におけるブラックバスの食性と生育状況の評価.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2019.4-, SSH 運営指導委員, 兵庫県立宝塚北高等学校

相談・指導助言

来訪者 20 件, 60 名. 電話・FAX 20 件. メール 50 件.

頼末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授。

昭和 59 年千葉県生。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了。博士（環境学）。日本生態学会、日本ベントス学会、日本付着生物学会、大阪湾海岸生物研究会所属。Society for the Study of Marine Bioinvasions

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

副室長として受け入れ標本審査、標本寄贈に関わる
規定類の見直し、燻蒸の実施に従事

2. 加東市との連携と環境学習事業への支援プロジェクト

2022 年度加東市ノーベル大賞の審査を実施

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. フジツボ類の着底機構に関する研究
2. フジツボ類の温度適応に関する分子生態学的研究
3. サンゴ類の高温耐性に関する生態学的研究
4. インドネシアの珊瑚礁生態系の保全遺伝学的研究

■論文・著書

Yorisue T. (2022) Lack of a genetic cline and temporal genetic stability in an introduced barnacle along the Pacific coast of Japan. *PeerJ*, 10:e14073.

Kitade S, Endo N, Nogata Y, Matsumura K, Yasumoto K, Iguchi A, Yorisue T. (2022) Faint chemical traces of conspecifics delay settlement of barnacle larvae. *Frontiers in Marine Science*, 9, 983389.

Takamura H*, Kinoshita Y, Yorisue T, Kadota I. (2023) Chemical synthesis and antifouling activity of monoterpene-furan hybrid molecules. *Organic & Biomolecular Chemistry*, 21, 632-638

頼末武史 (2023) 海産外来種の複雑な種間関係を紐解く。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ、ようこそ，神戸新聞総合出版センター，209-214.

■その他著作

頼末武史・三橋弘宗・西田昭夫・大谷徹也・田村一樹・山中健志郎 (2023) 2022 年に兵庫県津居山沖の日本海で底びき網に混獲されたダイオウイカについて。人と自然 *Nature and Life*, 33, 123-126.

■研究発表

北出汐里，遠藤紀之，野方靖行，松村清隆，安元剛，井口亮，頼末武史 (2022) フジツボ類における海水溶存性着生誘起フェロモンの濃度依存性

と種特異性に関する研究。日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会。オンライン。

頼末武史 (2022) フジツボの幼生が着生に至る過程。日本付着生物学会 創立 50 周年記念シンポジウム，東京大学大気海洋研究所。

本田琉将・佐藤亮太・頼末武史・野方靖行・小林元康 (2023) キプリス幼生の一時的着生における海水溶存性着生誘起フェロモンの影響。

2023 年付着生物学会総会・研究集会，東京海洋大学。

■学会役員等

日本付着生物学会，運営委員

Society for the Study of Marine Bioinvasions, Scientific Steering Committee

査読：Cancer, Sessile Organisms, Scientific Reports, 人と自然

■助成を受けた研究

造礁サンゴの高温耐性向上可能性に関する総合的研究。文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (A)，分担 (2022 年度 102.7 万円／総額 4524 万円)

海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明。文部科学省科学研究費補助金若手研究，研究代表者 (2021 年度 855 万円／総額 429 万円)

スラウェシ島周辺のサンゴ礁生物の遺伝的多様性とコネクティビティの統合解析。日本学術振興会二国間オープンパートナーシップ，分担者 (2022 年度 海外調査旅費支給／総額 400 万円)

大型水槽実験によるフジツボ類の拡散性着生誘起フェロモンの有効範囲の検証。令和 4 年度特別研究助成 若手研究支援，研究代表者 (2022 年度 20 万円／総額 20 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

【地域名が複数の場合は中黒でつなげる】

年月，資料の種類，地域名。

2022.7-8，甲殻類，神戸市。

2023.1，テッポウエビ，京都府舞鶴市。

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

頼末武史，2022.4，一般セミナー「フジツボ観察会」，神戸市，(7 名)

福本優・半田久美子・布野隆之・頼末武史，2022.6 特注セミナー，兵庫県立三田祥雲館高等学校「質問対応」，博物館。(33 名)

頼末武史・フロアスタッフ，2022.7，オープンセミナ

ー「はかせと学ぼう！「海の生き物で実験しよう〜ヤドカリ行動実験①〜」, 博物館. (11 名)
頼末武史・フロアスタッフ, 2022.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「海の生き物で実験しよう〜ヤドカリ行動実験②〜」, 博物館. (15 名)
頼末武史, 2022.7, 一般セミナー「フジツボの幼生を使って生物間相互作用を見る」, 博物館. (7 名)
頼末武史・中濱直之, 2022.8, 一般セミナー「魚の DNA のお話とタイドプール観察会 in 山陰海岸ジオパーク」, 香美町. (18 名)
頼末武史・フロアスタッフ, 2022.10, オープンセミナー「ひとはく探検隊「海のいきもの探検」」, 博物館. (11 名)
頼末武史, 2022.10, オープンセミナー「ヤドカリの行動観察と実験」, 博物館. (46 名)
頼末武史, 2022.11, 一般セミナー「ホタテとアサリの解剖」, 博物館. (10 名)
頼末武史, 2022.12, 一般セミナー「海の温暖化」, 博物館. (4 名)
頼末武史, 2022.12, オープンセミナー「フジツボ・クリスマスミニコンサート」, 博物館. (34 名)
頼末武史, 2022.12, 一般セミナー「実は面白い！フジツボの世界！！ 香美町. (15 名)

館外講演

頼末武史, 2022. 8, アカデミック・ツーリズム・プログラム「淡路の海岸と人々の暮らし」(30 名)
頼末武史, 2022.12, 「フジツボの生息場所探索機構」, 大阪湾岸生物研究会, 大阪自然史博物館. (40 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (分担)
Nature and life (分担)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

安井幸男, 副担当 (指導, 協働)
山口達成, 副担当 (指導)
脇坂英弥, 副担当 (指導)
里山鳥獣らぼ 副担当 (指導)
ひょうご北摂タナゴ研究会, 副担当 (指導)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2023.2, 「三田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ〜2 枚貝に卵をうむ魚〜」, 第 18 回共生のひろば, 博物館. (指導)
落合茉莉奈, 2023.2, 「里山鳥獣らぼ 活動紹介」, 第 18 回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

2022.4-2023.3, プロジェクト学習, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生. (8 名)

■研修生等の受入

卒論生等

2021.4-, 北出汐里 (兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程 2 年), フジツボ類における視覚刺激が着生に及ぼす影響. 副指導.

2021.4-, 太古数馬 (兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程 2 年), 兵庫県内のタナゴ類の保全. 副指導.

2022.4-, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1 年) 兵庫県三田市のため池におけるニッポンバラタナゴの生活史および食性. 副指導.

2022.4-, 水谷信彰 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 1 年) 猪名川流域におけるブラックバスの食性と生育状況の評価. 副指導.

■展示

2022. 7-9, 特別展「海水と淡水の交わる場所 〜汽水にくらす魚たち〜」, 和歌山県立自然博物館, 展示協力.

2022. 8-10, ミニ企画展「干潟に侵入する脅威の外来植物ヒガタアシ」, 博物館, 分担者.

2023. 2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 10 件. メール 20 件.

視察対応

2022.8, 八戸学院大学, 1 名.
2022.11, 大阪大学, 1 名.

■学会開催等支援

2023.2, 第 18 回共生のひろば, 主担当.
2023.10, 2023 年日本付着生物学会創立 50 周年シンポジウム. 実行委員.
2023.3, 2023 年日本付着生物学会研究集会. 実行委員.

布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ／展示更新タスクフォース／コレクションナリウム準備室

研究員

昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士

後期課程修了. 農学博士. 日本鳥学会, 日本森林学会, 応用生態工学会, 農業農村工学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

リーダーとして新たな将来ビジョン案および展示更新案の作成に従事.

2. コレクションナリウム準備室

室員として新収蔵庫「コレクションナリウム」の建設・展示案の作成に従事.

3. プロジェクト

但馬イヌワシ・エイド・プロジェクト. 代表
NPO 法人人と自然の会による主催イベント「ドリームスタジオ・フェスタ 2022」支援プロジェクト.
代表

えんがわミュージアム. 分担者

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬. 分担者

第 18 回共生のひろばプロジェクト. 分担者

中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型の学習教育プログラムづくりプロジェクト. 分担者.

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援プロジェクト. 分担者.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究
4. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に関する研究

■論文・著書

布野隆之 (2023) 豊岡盆地に生息した国内産最後のコウノトリ (個体名: イズシ) の捕獲から死亡までの経緯, 死亡後の処置, および処置後の保管場所. 人と自然 Humans and Nature 33 : 123-126.

石川裕貴・布野隆之 (2023) 同所的に生息するコウノトリ, ダイサギ, およびアオサギの採餌行動と餌動物の比較. 野生復帰 11 : 1-8.

■その他著作

布野隆之 (2022) 新たな将来ビジョン 2032~みんなと共に, 地域と共に~. ひとはく通信ハーモ

ニー118 号 : 2-3.

布野隆之 (2023) イヌワシ観察者との連携~自然の豊かさを測る指標「イヌワシ」をともに育て、守る~. ひとはくレポート 2017-2021 : 18.

布野隆之 (2023) 小林コレクション~絶滅鳥類ドードーを含む日本有数の大型鳥類コレクション~. ひとはくレポート 2017-2021 : 29.

布野隆之 (2023) 上山高原におけるススキ草地の試験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 令和 4 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査報告書 : 1-14.

布野隆之 (2022) 令和 4 年度但馬イヌワシ・エイドプロジェクトにおける生息地再生の試行実施. 令和 4 年度生物多様性保全推進支援事業報告書 : 1-5.

布野隆之・黒田有寿茂・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇 (2023) ひとはく将来ビジョン 2032 概要版.

布野隆之・黒田有寿茂・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇 (2023) ひとはく将来ビジョン 2032.

■研究発表

Funo, T. (2022) Ecology and conservation of Golden Eagle inhabit in deciduous broadleaf forest. South of Scotland Golden Eagle Project Scientific Advisory Panel Meeting, Royal (Dick) School of Veterinary Studies.

布野隆之 (2023) 上山高原におけるススキ草地の試験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 令和 4 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査報告会, 上山高原エコ・ミュージアム.

■学会役員等

応用生態工学会幹事

日本鳥学会員近畿地区懇談会 事務局

人と自然レフェリー

Strix レフェリー

Ornithological Science 査読委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4.1-2023.3.31 小型鳥類. 50 点, 三田市.

■受贈担当資料

2022.4.23 小型鳥類. 34 点, 淡路市

2022.9.24 小型鳥類. 1 点, 淡路市

2022.10.22 小型鳥類. 1 点, 三田市

2022.8.22 小型鳥類. 150 点, 神戸市

2022.10.10 大型鳥類. 3 点, 三田市

■整理同定担当資料

陸生脊椎動物 (鳥類).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.4.17, えんがわミュージアム, 博物館, 150 名.

池田忠広・石田弘明・布野隆之・生野賢司・田中公教, 2022.5.3-5, ひととはくアカデミック・ステイ in 但馬. 尼崎市立美方高原自然の家とちのき村, 30 名.

布野隆之, 2022.5.9, 一般セミナー「はじめてのバードウォッチング」, 博物館, 10 名

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.5.15, えんがわミュージアム, 博物館, 150 名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.6.19, えんがわミュージアム, 博物館, 150 名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.7.17, えんがわミュージアム, 博物館, 200 名.

布野隆之, 2022.7.24, 一般セミナー「鳥類標本見学ツアー①～小型鳥類標本を見てみよう～」, 博物館, 10 名

布野隆之, 2022.8.21, 一般セミナー「鳥類標本見学ツアー①～大型鳥類標本を見てみよう～」, 博物館, 10 名

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.8.21, えんがわミュージアム, 博物館, 200 名.

黒田有寿茂・布野隆之・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.9.18, えんがわミュージアム, 博物館, 150 名.

布野隆之, 2022.10.29, ひととはく開館 30 周年記念講演「ひととはくの歩みとこれからの展望」60 名
布野隆之, 2022.10.29, 新収蔵庫棟コレクションナリウム内覧会「ひととはくの歩みとこれからの展開」, 博物館, 60 名

布野隆之・黒田有寿茂・石田弘明・頼末武史・衛藤 彬史・山田 量崇, 2022.11.20, えんがわミュージアム+ドリームスタジオフェスタ, 博物館, 200 名.

布野隆之, 2022.11.27, 一般セミナー「新しい収蔵庫で鳥類標本を見てからバードウォッチング」, 博物館, 10 名

布野隆之, 2022.12.11, 標本のミカタ「ひととはくの鳥類コレクション」, 博物館, 100 名

館外講演

布野隆之, 2022.11.11, 環境体験学習「なぜ、鳥の標本を集めるのか? ～標本収集の意義とその活用～」, 明石市立大観小学校 3 年生, 博物館, 36 名.

布野隆之, 2022.11.11, 「研究活動の苦労と喜び」, 明石市立大観小学校 3 年生, 博物館, 36 名.

布野隆之, 2022.11.12, 「希少猛禽類サシバの生態」, 丹波市青垣町中佐治平野公民館, 16 名.

布野隆之, 2022.11.12, 「希少猛禽類サシバを対象とした生息環境保全措置の実践」, 丹波市青垣町, 8 名.

布野隆之, 2022.11.23, 「兵庫県におけるイヌワシ保全の取り組み事例」, 環境省信越自然環境事務所, 上山高原ふるさと館, 12 名.

布野隆之, 2022.12.2, 「再生したススキ草原におけるノウサギの生息状況とその特性」, 日本自然保護協会, みなかみ町観光協会, 25 名.

布野隆之, 2022.12.8, 第 1 回イヌワシ保全セミナー「兵庫県におけるイヌワシ保全の取り組み事例」, 京都大学, 30 名.

テレビ・ラジオ等出演

2022.8.18「天然記念物イヌワシのひな死ぬ 23 年ぶりに誕生、巣の中で」, 神戸新聞 NEXT.

2022.11.3「23 年ぶりイヌワシのひな、巣立ちの邪魔になった樹木を伐採 2 年連続産卵に期待」, 神戸新聞 NEXT.

■連携事業

共催事業

2022.3.14-6.18 特別展「恐竜博 2023」, 国立科学博物館, 上野, 協力.

2022.11.20 ドリームスタジオ・フェスタ 2020, 人と自然の会, 博物館, 共催

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美, 主担当 (指導)

脇坂英弥, 主担当 (指導)

楠瀬雄三, 主担当 (指導)

アピス同好会, 副担当 (指導)

淡路島チドリ隊 (指導)

成果発表

アピス同好会, 2022.5.13「家族で蜂蜜しばり」. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

アピス同好会, 2022.6.10「家族で蜂蜜しばり」. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

アピス同好会, 2022.9.9「ミツバチのうんちく」. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

アピス同好会, 2022.10.7「ミツバチのうんちく」. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会ネイチャークラフトクラブ, 2022.11.20「ブンブンごまづくり」. ドリームスタジオ・フェスタ 2022. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会ネイチャークラフトクラブ, 2022.11.20「トトロのブランコ」. ドリームスタジオ・フェスタ 2022. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会里山クラブ, 2022.11.20「リースづくり」. ドリームスタジオ・フェスタ 2022. 連携活動グループ. 博物館. (協働)

NOP 法人人と自然の会パネルシアター, 2022.11.20
「折紙のあおむし」, ドリームスタジオ・フェスタ
2022. 連携活動グループ, 博物館, (協働)
NOP 法人人と自然の会カワセミの会, 2022.11.20
「野鳥観察会」, ドリームスタジオ・フェスタ
2022. 連携活動グループ, 博物館, (協働)
NOP 法人人と自然の会星の会, 2022.11.20「星座万
華鏡つくり」, ドリームスタジオ・フェスタ
2022. 連携活動グループ, 博物館, (協働)
アピス同好会, 2022.11.20「みつばちのおべんきょ
う」, ドリームスタジオ・フェスタ 2022. 連携活
動グループ, 博物館, (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022.10.22, 兵庫県立大学環境人間学部.
2022.11.6, 兵庫県立大学環境人間学部.
2022.11.11, 明石市立大観小学校.
2022.11.15, 兵庫県立神戸高等学校.
2022.12.14, 兵庫県立加古川東高等学校.
2022.12.15, 東邦大学.

■展示

2023.3.7- 常設展示「実物大のコウノトリの巣」.
博物館, 主責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

令和4年度上山高原自然再生事業動物モニタリン
グ調査. 公益財団法人ひょうご環境創造協会,
代表者. (金額 10 万円).
但馬イヌワシ・エイドプロジェクトにおける生息
地再生の試行実施. 上山高原エコミュージアム
運営協議会, 代表者. (金額 50 万円).

■収蔵庫・ジーンファームの公開

2022.6.1 生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 1 名.
2022.7.24 生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 10 名.
2022.8.21 生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 10 名.
2022.10.22 生物系収蔵庫等の案内, 1 回, 6 名.
2022.10.29, 新収蔵庫等の案内, 2 回, 60 名.
2022.11.11, 新収蔵庫等の案内, 2 回, 36 名.
2022.11.15, 新収蔵庫等の案内, 1 回, 7 名.
2022.11.27, 新収蔵庫等の案内, 1 回, 10 名.
2022.12.11, 新収蔵庫等の案内, 1 回, 100 名.
2022.12.14, 生物系収蔵庫等の案内, 2 回, 40 名.
2022.12.15 新収蔵庫等の案内, 1 回, 1 名.

■行政等支援

委員会等 (計 8 件)

2013.4- 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮～山
崎) 兵庫県域自然環境保全検討会, 委員,
NEXCO 西日本.
2013.4- 兵庫県生物多様性アドバーザー, 兵庫県農
政環境部.
2014.3- 伊丹市環境審議会みどり環境部会, 委員,
伊丹市.

2017.3- 京都府環境影響評価専門委員会, 委員, 京
都府庁文化環境部自然環境保全課. (北陸新幹線
枚方ごみ処理場、太鼓山風車、若狭風力)

2018.6- 希少野生動植物種保存推進委員, 環境省自
然保護局.

2018.11- 大阪府河川周辺地域の環境保全等審議
会, 委員, 大阪府都市整備部.

2020.1- 播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検
討会, 委員, NEXCO 西日本.

2021.3- 貴重な野生生物等専門委員会, 委員, 兵庫
県農政環境部.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 60 名. 電話・FAX 相談 100 件, メ
ール相談 10 件.

視察対応

2022.6.11 国立科学博物館, 1 名.
2022.11.15 兵庫県立神戸高等学校, 7 名.
2022.11.23 環境省信越自然環境事務所, 4 名.
2022.11.23 日本自然保護協会, 2 名.
2022.11.23 猛禽類保護センター, 2 名.
2022.11.23 上山高原エコ・ミュージアム, 3 名.

■学会開催等支援

2022.8.4 第 1 回ひとく将来ビジョン検討委員
会, 事務局長.

2022.8.31 第 2 回ひとく将来ビジョン検討委員
会, 事務局長.

2022.10.29-30 兵庫県立人と自然の博物館開館三十
周年記念行事. 分担者.

2023.2.11 第 18 回共生のひろば, 分担者.

京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和62年県東京都生。京都大学大学院理学研究科博士
後期課程修了。理学博士。日本生態学会、個体群生態
学会、ヨーロッパ進化生物学会、日本植物生理学会所
属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

高等学校等を中心としたアウトリーチ事業を実施し
た。

2. プロジェクト

共生のひろば（分担）

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 交雑のコストが駆動する棲み分けの理論的研究
2. カンサイタンポポの繁殖生態の研究
3. 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリ
プトーム解析
4. 植食性昆虫の宿主利用に関する局所適応のメタ
解析
5. シロイヌナズナの繁殖生態の研究
6. 種分化プロセスにおける共存機構の研究

■論文・著書

Kyogoku, D. and Yamaguchi, R. (2023) Males and
females contribute differently to the evolution of
habitat segregation driven by hybridization. *Journal
of Evolutionary Biology*, 36, 515–528.

Kyogoku, D., Dobata, S., Takashima, R. and Sota, T.
(2023) Female-limited responses in remating rate
and mating duration in the experimental evolution of
a beetle *Callosobruchus chinensis*. *Journal of
Evolutionary Biology*, 36, 309–314.

■その他著作

京極大助 (2023) ダーウィン・クジャクの羽・花
粉. 兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自
然のワンダーランドへ、ようこそ，神戸新聞
総合出版センター，238–243

京極大助 (2023) ニューステージ生物図表（二訂
版），進化 VIEW 12 項目，浜島書店。

京極大助 (2022) 但馬地域での豊岡高校と連携し
たセミナー。ひととはく通信ハーモニー，No.
120, 4.

京極大助 (2022) カンサイタンポポ 受粉後にな
ぜ閉じる？ひととはく研究員だより，神戸新聞
三田版（4月18日朝刊）。

■研究発表

Kyogoku, D. and Sota, T. (2022) Sexual selection
favoured higher offspring production via evolution
of both male and female traits. *International Society
for Behavioral Ecology Congress*, Stockholm
Waterfront Congress Centre.

Kyogoku, D. and Kokko, H. (2023) Species coexist more
easily if reinforcement is based on habitat
preferences than on species recognition. *Gordon
Research Conference Speciation*, Renaissance
Tuscany Il Ciocco (Italy).

Kyogoku, D. (2022) Realized niche breadth evolution by
reproductive interference and resource competition.
European Society for Evolutionary Biology, Prague
Congress Centre.

京極大助 (2023) 「日本学術振興会特別研究員の採
択率は女性より男性の方が高い」日本生態学
会大会、オンライン。

中土井洋平太、丑丸敦史、京極大助 (2023) 「カン
サイタンポポの開花タイミングにおける性的
対立は送粉者制限下で顕著になる」日本生態
学会大会、オンライン。

京極大助 (2023) 「2 種間の繁殖干渉から考える理
論間の統合とのための補助線」日本生態学
会大会自由集会「"プロセスベース"の群集生態
学のこれから：『ちょうどいい』一般則を探し
て」（企画者：和田葉子、池本美都、橋本洗
哉、京極大助）、オンライン。

■学会役員等

個体群生態学会，理事

日本生態学会，大会企画委員

■助成を受けた研究

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用。日本
学術振興会科学研究費補助金基盤研究（B），
研究代表者（2022 年度 741 万円／1690 万円）
貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および
則所的種分化の機構解明。日本学術振興会科
学研究費補助金基盤研究（B），研究分担者
（2022 年度 13 万円／1703 万円）

Species coexist more easily if reinforcement is based on
habitat preferences than on species recognition. 加
藤記念バイオサイエンス振興財団国際交流助
成，研究代表者（2022 年度 30 万円／30 万
円）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

京極大助，2022.05，オープンセミナー「オスとメ
スを比べてみよう」，博物館。（10 名）

生野賢司・橋本佳延・高野温子・京極大助，
2022.06，一般セミナー「大学でどんなふうに
自然について学べるの？研究員に根拠り葉掘

り聞いてみよう！」オンライン。(8名)
 大久保智司・青木裕一・南澤究・京極大助,
 2022.07, 一般セミナー「地球冷却微生物を探
 せ」博物館。(8名)
 京極大助, 2022.07, 教職員・指導者セミナー「エ
 クセルで学ぶ進化モデル」博物館。(9名)
 中濱直之・京極大助, 2022.08, オープンセミナー
 「身近なムシで生態学：バッタのオスメスの
 ペアはどう決まる？」楽々浦さくらの名所公
 園・豊岡高校。(8名)
 京極大助, 2022.09, 一般セミナー「Rで学ぶデー
 タ解析」博物館。(16名)
 京極大助, 2022.09, 一般セミナー「進化のしく
 み」博物館。(12名)
 京極大助, 2022.10, 特注セミナー「数理モデルと
 シミュレーション」兵庫県立尼崎小田高校,
 博物館。(41名)
 大久保智司・青木裕一・戸田聡一郎・京極大助,
 一般セミナー「地球冷却微生物を探せ」博物
 館。(5名)
 京極大助, 2023.02, オープンセミナー「オスとメ
 スを比べてみよう」博物館。(21名)
 山崎健史・京極大助, 2023.03, オープンセミナー
 「標本のミカタ『いろいろな地域のマイマイカ
 ブリを比較してみよう』」博物館。(95名)
 山崎健史・京極大助, 2023.03, オープンセミナー
 「ギャラリートーク マイマイカブリ」博物
 館。(45名)

館外講演

Kyogoku, D. 2022.8, “Evolutionary ecology of sexual
 reproduction: sexual selection, reproductive
 interference, and community structure”, Svensson
 group seminar, Lund University. (5名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2022.10, ムダの進化について, 電話取材, 読売新
 聞。

■担い手成長支援事業

成果発表

大西美優, 2022.8, 「山田錦はなぜ酒米として優れ
 ているのか」, 令和4年度全国理科教育大会,
 札幌市立札幌改正中等教育学校。(指導)

■学校教育支援

講師派遣

京極大助, 2023.1, 「植物と細胞」, 兵庫県立西脇北
 高等学校, 兵庫県立西脇北高等学校。(21名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等(計1件)

2020.4-, 科学技術専門家ネットワーク, 専門調査
 員

相談・指導助言

メール3件。

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

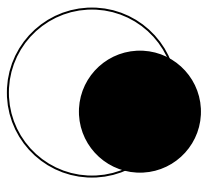
自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系 生態研究部門 講師.

昭和 45 年京都府生, 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了, 理学修士, 日本生態学会, 応用生態工学会, 日本陸水学会, アメリカベントス学会, 日本展示学会, 国際保全生物学会等所属.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

研究部長・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授.

兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員.

昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科
修士課程修了. 農学博士. 専門社会調査士.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学
センター, 日本緑化工学会, 農村計画学会, World
Urban Parks (WUP) ジャパン等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. ビジョン実現タスクフォース

サブリーダー 新収蔵庫棟の計画とりまとめ, 各種
調整担当

2. プロジェクト

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援. 分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援, 分担者

三田市地域計画策定支援. 代表者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善, 代表者

官民市民協働型の街路樹管理の提案, 代表者

赤穂海浜公園の魅力アップ支援, 代表者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討, 代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援, 分担者

神戸市・塩屋地区のまちづくり, 分担者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援,
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み, 分担者

西武庫公園再生支援, 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 分担者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと
め. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関す
る 研究

2. 多自然居住地域のまちづくりに関する研究

■論文・著書

福本優・胡清々・高田知紀・赤澤宏樹 (2022) 利
用者属性の違いによるメインストリートの緑
化空間と利用意向の関係に関する研究, 環境
情報科学論文集, 36, 14-19.

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹
(2022) 病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識, 環境
情報科学論文集, 36, 20-25.

川口将武・加我宏之・赤澤宏樹 (2022) 滋賀県高
島市マキノ地域のメタセコイア並木における
協働型管理の変遷と効果, 環境情報科学論文
集, 36, 32-37.

赤澤宏樹 (2023) コミュニティが育む身近な緑,
人と自然のワンダーランドへ、ようこそ, 神
戸新聞総合出版センター, 142-148.

■その他著作

赤澤宏樹 (2022) 街路樹の包括管理の現状と課
題, ランドスケープ研究, 86 (3), P262.

赤澤宏樹 (2022) 協働時代の公園に問われる公共
性, 公園緑地, 83, 5-8.

赤澤宏樹 (2023) 協働時代のみどりの政策・施策
と EBPM, 都市政策研究, 15, 75-90.

赤澤宏樹 (2023) 街路樹の管理育成のこれから,
日造協ニュース, 2023 年 2 月号, P2.

■研究発表

福本優・胡清々・高田知紀・赤澤宏樹 (2022) 利
用者属性の違いによるメインストリートの緑
化空間と利用意向の関係に関する研究, 環境
情報科学研究発表大会, オンライン.

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹
(2022) 病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識, 環境
情報科学研究発表大会, オンライン.

川口将武・加我宏之・赤澤宏樹 (2022) 滋賀県高
島市マキノ地域のメタセコイア並木における
協働型管理の変遷と効果, 環境情報科学研究
発表大会, オンライン.

Yu Fukumoto・Hiroki Akazawa (2022) The Park
Renovation Project to Encourage a Diverse Public-
Private Partnership: The Case of Arimafuji Park,
Hyogo Pref., International Conference of Asian-
Pacific Planning Societies 2022(Nagasaki), 長崎大
学

■学会役員等

日本造園学会, 理事.

日本造園学会, 論文集委員会, 委員長.

日本造園学会, 校閲委員会, 委員.

日本造園学会, 学術タスクフォース.
日本造園学会, パークマネジメント研究委員会, 委員.
日本造園学会関西支部, 支部運営委員.
日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究会世話人 (兵庫県担当).
日本造園学会関西支部, パークマネジメント研究会, 代表.
日本都市計画学会, 校閲委員.
環境情報科学センター, 校閲委員.
日本緑化工学会, 校閲委員.
韓国伝統造景学会, 校閲委員.
World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事.

■助成を受けた研究

米国 Schoolyard Park にみる教育+環境+地域づくり拠点の創出手法. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2022 年度 10 万円/総額 280 万円)

■賞罰

2022.8, International Conference of Asian-Pacific Planning Societies 2022 Best Presentation Award.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3 国内のパーク・マネジメントに関する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2022.5, 一般セミナー、「街路樹でつくる“住みたいまち” ～選び方から育て方まで～」. (13 名)

赤澤宏樹, 2022.7, 一般セミナー、「ピカピカ泥だんごを作ろう」. (16 名).

赤澤宏樹, 2022.7, 一般セミナー、「ピカピカ泥だんごを作ろう」. (20 名).

赤澤宏樹, 2022.7, 特注セミナー、「逆さカメラをつくろう①②③」, 雲雀丘学園小学校. (147 名)

館外講演

赤澤宏樹, 2022.5, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理」, 国土交通大学専門課程公園・緑化研修, オンライン. (70 名)

赤澤宏樹, 2022.5, 「SDGs の実現に向けて～探求の考え方～」, 兵庫県立星陵高校, 兵庫県立星陵高校. (45 名)

赤澤宏樹, 2022.7, 「駅前から始まるまちの魅力と可能性」, 篠山市, 四季の森会館生涯学習センター. (25 名)

赤澤宏樹, 2022.9, 「公園マネジメントを考える」, 公財)京都市都市緑化協会, 宝ヶ池公園. (25 名)

赤澤宏樹, 2022.9, 「既存の樹木健全度調査を用い

た街路樹の貨幣価値推定」, ELR2022, オンライン. (50 名)

赤澤宏樹, 2022.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習, オンライン. (50 名)

赤澤宏樹, 2022.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習, オンライン. (50 名)

赤澤宏樹, 2022.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習 (東京), オンライン. (50 名)

赤澤宏樹, 2022.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新講習 (東京), オンライン. (50 名)

赤澤宏樹, 2022.12, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理 1 協働時代の都市公園」, 財務省, オンデマンド. (100 名)

赤澤宏樹, 2022.12, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理 2 海外事例にみるマネジメント技術」, 財務省, オンデマンド. (100 名)

赤澤宏樹, 2022.12, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理 3 これから進む公園管理運営」, 財務省, オンデマンド. (100 名)

赤澤宏樹, 2023.1, 「三田の自然と環境」, 三田生涯学習カレッジ, ウッディタウン市民センター. (50 名)

赤澤宏樹, 2023.1, 「三田の自然と環境」, 三田生涯学習カレッジ, フラワータウン市民センター. (21 名)

赤澤宏樹, 2023.1, 「三田の自然と環境」, 三田生涯学習カレッジ, さんだ市民センター. (16 名)

赤澤宏樹, 2023.2, 「緑とオープンスペースからのまちづくり」, 北摂情報文化懇話会, 人と自然の博物館. (40 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (主任)

ひょうご地域課題概論 (分担)

地域プロジェクト実践論 (副担当)

地域プロジェクト演習 (副担当)

緑環境景観マネジメント概論 (分担)

特別ゼミナール (前期・後期) I (主任)

特別ゼミナール (前期・後期) II (主任)

特別研究 (前期・後期) (主任)

非常勤講師

2022.5, 「総合政策演習」, 関西学院大学.

卒論生等

2021.4-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (副指導教員)

2022.10-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生 1 名 (守宏美) の研究指導 (副指導教員)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美, 副担当

成果発表

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹,

2022.12, 「病院敷地内外の緑地の構成とリハビリの利用状況および効果に対する認識」, 環境情報科学研究発表大会, オンライン開催.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 54 件)

2015.3-, 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.

2017.10-, 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.

2017.11-, 環境審議会, 副会長, 尼崎市.

2018.1-2023.2, 公園緑地審議会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 活用・運営部会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.

2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.

2020.5-, 都市計画審議会, 委員, 加西市.

2020.9-2023.2, 公園緑地審議会 風致地区内建築等審査部会, 委員, 神戸市.

2021.1-2023.3, 都市計画審議会 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画検討小委員会, 委員, 加古川市.

2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.

2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.

2021.4-, 都市計画審議会, 専門委員, 兵庫県.

2022.2-, 都市計画審議会住環境分科会, 分科会長, 尼崎市.

2023.4-, 都市計画審議会公園緑地分科会, 委員, 尼崎市.

2022.2-, 都市計画審議会公園緑地分科会専門部会, 部会長, 尼崎市.

2022.4-, 都市計画審議会, 委員, 三田市.

2022.6-, 環境審議会環境基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.

2022.6-, 環境審議会生物多様性戦略策定部会, 委員, 尼崎市.

2023.3-, 公園緑地審議会, 会長, 神戸市.

2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.

2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.

2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問

2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 副委員長, 兵庫県.

2018.1-, 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.

2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県.

2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

2018.4-, 職員提案審査会, 委員, 三田市.

2018.6-2023.3, 府民の森等指定管理者評価委員会, 委員長, 大阪府.

2019.3-, 公共施設の利活用における地域イニシアチブ制度, アドバイザー, 三田市.

2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県.

2020.8-2022.5, 都市公園指定管理者選定委員会, 副委員長, 大阪府.

2021.4-2022.5, 都市公園指定管理者選定委員会 PMO 部会, 部会長, 大阪府.

2021.4-, 神戸市立王子動物園再整備に関する有識者会議, 委員, 神戸市.

2021.5-, 行政評価委員会, 委員長, 三田市.

2021.5-2023.3, 市政への市民参加推進委員会, 委員長, 三田市.

2021.12-2022.3, 東灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.

2021.12-2022.3, 灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.

2022.2-, 社会課題対応型都市公園機能向上促進事業に係る有識者委員会, 委員, 国土交通省.

2022.2-, さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォーム子ども未来部会, 部会長, 三田市.

2022.5-, 大阪湾ベイエリア活性化推進協議会企画委員会, 委員, 兵庫県.

2022.5-2023.3, 大阪湾ベイエリア活性化推進協議会企画委員会土地利用部会, 部会長, 兵庫県.

2022.6-, 県立都市公園のあり方検討会, 会長, 兵庫県.

2022.6-, 県立都市公園のあり方検討会赤穂海浜公園部会, 部会長, 兵庫県.

2022.7-, まちづくり基本条例検証委員会, 副委員長, 三田市.

2022.7-, フラワータウン再生アクションプラン推進委員会, 副委員長, 三田市.

2022.7-, フラワータウンセンター地区活性化推進実行委員会, 副委員長, 三田市.

2022.8-, 一般廃棄物処理基本計画策定委員会, 副委員長, 三田市.

2022.10-2023.3, 野外活動センター再生プロジェクト, アドバイザー, 三田市.

2022.11-, 街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.

2023.1-2023.3, 赤穂海浜公園民間導入アドバイザー業務プロポーザル選定委員会, 委員, 兵庫県.

2023.1-2023.3, 赤穂海浜公園リノベーション実施

計画検討業務に係る建設コンサルタント選定委員会、委員。

2023.3-, 国営明石海峡公園神戸地区基本計画改定委員会 委員, 国土交通省。

相談・指導助言

来訪者 30 件, 60 名。電話・FAX30 件。メール 30

件。

■学会開催等支援

2022.6, 日本造園学会全国大会, 本部理事。

2022.6, 日本造園学会中部支部大会, 本部理事。

2022.10, 日本造園学会関西支部大会, 事務局長。

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

事業推進部長 生涯学習推進室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授.

昭和36年兵庫県生. 大阪大学大学院工学研究科博士後
期課程修了. 工学博士. 日本造園学会, 日本ミュージ
アム・マネジメント学会, 都市計画学会, 環境情報セ
ンター等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

ひとはく30 祭実行委員会委員長, 地域展開コーディネ
ーター

3. プロジェクト

博物館の資源を活用したフラワータウン再生. 分担
者

ひとはく・有馬富士公園を活かした地域づくり演習
プロジェクト. 代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援. 代表者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援. 代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援.
分担者

「そとはく」による, 持続性のあるニュータウン再
生への取り組み. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究

2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に
関する研究

■論文・著書

藤本真里(2023) コロナ禍でみえた身近な地域の
魅力. 兵庫県立人と自然の博物館(編), 人と
自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸新
聞総合出版センター, 149-152.

■その他著作

藤本真里(2022) ミツカンよかわビオトープの自
然環境資源を発掘・活用する手法に関する研
究. 株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告
書, 18p.

藤本真里(2023) ひとはく研究員だより 食から
兵庫を感じる. 神戸新聞 20230306.

藤本真里(2023) 屋外空間をたのしむ. 兵庫県立
美術館ミュージアム・ボランティアだより ミ
ュゼV2023年4月号.

■学会役員等

日本造園学会, 校閲委員

都市計画学会, 校閲委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3, 景観写真, 三木市・宝塚市・三田
市・明石市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤本真里, 2022.6.3, 特注セミナー, クイズ★うんち
く博物館, 尼崎市立塚口小学校, 博物館. (135
名)

藤本真里, 2022.6.10, 特注セミナー, クイズ★うん
ちく博物館, 伊丹市立南小学校, 博物館. (177
名)

藤本真里, 2022.6.12, 特注セミナー, ひとはくにつ
いて, 関西大学博物館学課程 博物館実習, 博
物館. (37名)

藤本真里, 2022.9.29, 特注セミナー, クイズ★うん
ちく博物館, 西宮市立段上西小学校, 博物館.
(145名)

藤本真里, 2022.11.5, 一般セミナー, 地域の魅力再
発見カフェ お話と味で感じる「ひょうごのブ
ルワリーと丹波黒」. (3名)

藤本真里, 2023.2.17, 特注セミナー, クイズ★うん
ちく博物館, 川西市立多田小学校, 博物館. (72
名)

藤本真里, 2023.2.18, 一般セミナー, 地域の魅力再
発見カフェ お話と味で感じる「ひょうごの山
田錦と明石のまえもん」. (7名)

館外講演

藤本真里, 2022.5.25, 「兵庫の資源魅力再発見」, 丹
波市, 丹波の森公苑. (31名)

藤本真里, 2022.5.25, 「花と緑のまちづくりと私たち
の役割」, 宝塚市, 兵庫県阪神シニアカレッジ.
(40名)

藤本真里, 2023.2.4, 「NPO 法人 人と自然の会 ボ
ランティア養成から自立したグループへ」, 神
戸市, 兵庫県立美術館. (40名)

藤本真里, 2023.3.19, 「公園でつながる」, 太子町総
合公園, 太子町. (30名)

兵庫県立大学・大学院教育

地域プロジェクト実践論(主担)

地域プロジェクト演習(主担)

ひょうご地域課題概論(分担)

2022.4-2023.3 大学院環境人間学研究科 博士後期
課程学生1名(ブレンバヤル)の研究指導
(協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.11.19, 第4回ひめじ花と緑のガーデンフェア,
大手前公園, 姫路市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人 人と自然の会、副担当。

■研修生等の受入

博物館実習

2022.7.30, 京都芸術大学 1 名, 近畿大学 1 名, 福山大学 1 名, 南九州大学 1 名, 八洲学園大学 1 名, 琉球大学 1 名。(計 6 名)

2. シンクタンク事業

■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究」, 株式会社 Mizkan Partners, 研究代表者。(75 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 19 件)

2006.7-, 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫県阪神北県民局。
2016.4-, 公益財団法人しそ森林王国観光協会, 理事, 財団法人しそ森林王国協会。
2013.5-, 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民局。
2008.6-, 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市。
2009.6-, 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議, 委員長, 姫路市。
2012.5-, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合。
2017.7-, しみん基金・こうべ助成事業, 審査員, 認定 NPO 法人 しみん基金・こうべ。

2017.4-, 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー, アドバイザー, 姫路市。

2019.2-, 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, 丹波の森公苑。

2019.4-, 兵庫自治学会評議員, 委員, 兵庫自治学会。

2019.5-, 宝塚市教育環境審議会, 委員, 宝塚市。

2019.6-, 川西市参画と協働のまちづくり推進会議, 委員, 宝塚市。

2019.12-, 吹田市花とみどりの情報センター指定管理者候補者選定委員会, 委員, 宝塚市。

2020.4-, 大阪市市民活動推進審議会, 会長代理, 大阪市。

2021.7-, 兵庫県立有馬高等学校学校評議会, 委員, 兵庫県立有馬高等学校。

2022.12-, 令和 4 年度こうみん未来塾アドバイザー一会議, 委員, 三田市。

2022.9-10, 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターに係る指定管理者選定委員会, 委員, 川西市。

2022.6-, 枚方市指定管理者選定委員会, 委員, 枚方市。

2022.6-, 枚方市都市公園施設設置選定委員会, 委員, 枚方市。

相談・指導助言

来訪者 70 件, 120 名。電話・FAX 相談 150 件。メール相談 450 件。

■学会開催等支援

2022.10, 日本造園学会関西支部大会, 事務局。

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授.

昭和55年兵庫県生. 東京工業大学大学院社会理工学研究
科博士後期課程修了. 博士(工学). 土木学会, 日本
感性工学会, 日本都市計画学会, 日本造園学会等所
属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクショナリウム準備室

外部空間のプランニング, ニュータウン再生に関連
したしくみの検討

2. 企画・調整室

ひとはく30周年記念関連事業
SDGs 関連事業

3. プロジェクト

神戸市・福田川流域における市民活動の支援. 代表
者

神戸市・高塚山における市民活動の支援. 代表者
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会
実験. 代表者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利
活用. 代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家
間の合意形成マネジメント. 代表者

神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支
援. 代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり. 代表者
「そとはく」による, 持続性のあるニュータウン再
生への取り組み. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

博物館の資源を活用したフラワータウン再生. 分担
者

平谷川を楽しもう. 代表者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室. 代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 社会的合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する
研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

高田知紀編著(2023) 地域防災と時間性, ユニオ
ンプレス.

高田知紀(2023) 神社空間を核とした防災コミュニ
ティの形成. 上甫木昭春・押田佳子・上田
萌子・大平和弘(編), 神宿の隣の自然 祭祀
一体の緑から地域の健全な暮らし方を探る,
PHP 出版, 176-195.

高田知紀(2023) 神社を地域防災の拠点として活
用する. 兵庫県立人と自然の博物館(編), 人
と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸
新聞総合出版センター, 153-159.

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹
(2022) 病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識. 環境
情報科学論文集, No. 36, 20-25.

福本優, 胡清々, 高田知紀, 赤澤宏樹(2022) 利
用者属性の違いによるメインストリートの緑
化空間と利用意向の関係に関する研究. 環境
情報科学論文集, No. 36, 14-19.

■研究発表

高田知紀(2022) 神社を核とした防災コミュニ
ティ, 社叢学会年次総会, 秩父神社.

■学会役員等

日本感性工学会, 合意形成研究部会・部会長

日本湿地学会, ため池部会・部会長

■助成を受けた研究

「地域空間の物語性」を考慮したハザード情報表
記の適切性評価に関する研究. 日本学術振興
会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究代表
者(2021年度117万円/総額299万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2023.3, 神社の由緒に関する資料, 兵庫
県・和歌山県.

2020.4-2023.3, 日本の伝統的遊戯としての花札に
関する資料.

2020.4-2023.3, 上方古典落語に関する資料. 兵庫
県・大阪府・京都府.

2021.4-2023.3, 雨の文化に関する資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀, 2022.10, 一般セミナー「神社のみか
た・歩きかた「海神社から垂水の水みちを巡
る」, 神戸市垂水区. (27名)

高田知紀, 2022.7, 教職員セミナー「合意形成のし
かた」, 博物館. (11名)

高田知紀・福本優・橋本佳延・黒田有寿茂,
2022.4-9, 一般セミナー「雨庭のつくりかた」
(全6回), 博物館. (15名)

館外講演

高田知紀, 2022.4, 「平谷川を楽しもう」, ゆりのき
台地域活動協議会, 三田市平谷川. (20名)

高田知紀, 2021.5, 「伊達神社の社叢でタケノコ堀」, 伊達神社, 和歌山市伊達神社. (45 名)

高田知紀, 2021.5, 「神社と防災の意外な関係」, 阪神シニアカレッジ, 宝塚市阪神シニアカレッジ. (137 名)

高田知紀, 2022.5, 「小川でカワムツ釣り」, 自然を生かした地域おこしネットワーク, 神戸市須磨区多井畑. (28 名)

高田知紀, 2022.6, 「GIS セミナー」, 新潟大学, オンライン. (10 名)

高田知紀, 2022.6, 「ポートアイランドの生態系を考えよう」, 神戸市立青少年科学館, バンドー青少年科学館. (23 名)

高田知紀, 2022.10, 「塩屋谷川で遊ぼう」, 塩屋まちづくり推進会, 神戸市垂水区塩屋谷川. (14 名)

高田知紀, 2022.10, 「妖怪防災ワークショップ」, 福浦ふるさと会, 新潟県佐渡市. (18 名)

高田知紀, 2022.10-12, 「合意形成学」, 東京工業大学社会人セミナー, オンライン. (20 名)

高田知紀, 2022.12, 「塩屋谷川で遊ぼう」, 塩屋まちづくり推進会, 神戸市垂水区塩屋谷川. (22 名)

高田知紀, 2023.1, 「灘区の防災神社めぐり」, いきいきネットワーク防災の会, 神戸市灘区. (8 名)

高田知紀, 2023.2, 「持続可能な地域づくり ～地域における課題解決に向けて～」, 三田市区・自治会連合会, 三田市まちづくり協働センター. (29 名)

兵庫県立大学・大学院教育

地域プロジェクト実践論 (主担)

地域プロジェクト演習 (主担)

2022.4-2023.3 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

人と自然の共生 (分担)

■学校教育支援

トライやるアクション

2022.11, 神戸市立大沢中学校 30 名

講師派遣

2022.6, 西脇北高校「合意形成セミナー」

■担い手成長支援事業

成果発表

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹, 2022.12, 「病院敷地内外の緑地の構成とリハビリの利用状況および効果に対する認識」, 環境情報科学研究発表大会, オンライン開催. (協働)

■展示

2023.2.11-4.16, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「多井畑西地区の里山の保全・活用に向けた実施計画策定支援業務」, 神戸市, 代表者. (53 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 6 件)

2020.4-, 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーディネーター, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2020.12-, 神戸市多井畑西地区の里山保全に関する合意形成支援, コーディネーター, 神戸市都市局.

2021.11-, プラスチック資源循環検討会, 委員, 兵庫県農政環境部.

2022.6-, JR 篠山口駅周辺まちづくり会議, ワーキンググループ・コーディネータ

2022.6-, 県立都市公園のあり方検討会, 明石公園部会長

2022.8-, ため池の保全等に関する推進方針フォローアップ検討会, 委員

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 10 件. メール 10 件.

■学会開催等支援

2022.11, 日本福祉教育ボランティア学習学会こうべ大会, 実行委員.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ/Kids タスクフォース
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画
研究部門 講師。

昭和 60 年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境
科学研究科博士後期課程修了。博士（緑地環
境科学）。日本造園学会，環境情報科学センタ
ー，日本都市計画学会農村計画学会，日本遺
跡学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトリーダー，県立公園
等施設・大学との連携事業推進等担当。

2. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進。代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと
め。代表者

但馬牛博物館運営支援。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

えんがわミュージアム。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援。分担者

伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会
実験。分担者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利
活用。分担者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室。分担
者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹
(2022) 病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識。環境
情報科学論文集，No. 36，20-25。

大平和弘（2023）八重山の御嶽と祭祀，祭祀の場

に関わる文化財保護制度，公園としての祭祀
の場の活用。上甫木昭春・押田佳子・上田萌
子・大平和弘（編），新宿の隣自然 祭祀一
体の緑から地域の健全な暮らし方を探る，PHP
エディターズ・グループ，43-77，100，219-
230。

大平和弘（2023）風景の価値を探る～世界遺産登
録へ向けた調査から～。兵庫県立人と自然の
博物館（編），人と自然のワンダーランドへ，
ようこそ，神戸新聞総合出版センター，160-
165。

■その他著作

大平和弘（2022）世界遺産登録に向けた鳴門海峡
における景観の価値と視点場の評価に関する
研究。環境情報科学，No. 51(3)，9。

河田麻美・小舘誓治・八木剛・大平和弘（2023）
いきものかるた・いきものあわせ。ひょうご
エコロコプロジェクト，6p。

■研究発表

小舘誓治・八木剛・大平和弘・高瀬優子・辰村
絢・半田久美子（2022）自然系博物館におけ
る未就学児への環境学習の支援～「ひょうご
エコロコプロジェクト」におけるプログラム
実施後の先生の反応。全日本博物館学会第 48
回研究大会，國學院大學 渋谷キャンパス。

大平和弘（2022）世界遺産登録に向けた鳴門海峡
における景観の価値と視点場の評価に関する
研究。環境情報科学研究発表大会，オンライ
ン開催。

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹
(2022) 病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識。環境
情報科学研究発表大会，オンライン開催。

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・塚本健司
(2022) 小鳴門海峡における完新世の相対的
海水準変動。令和 4 年度高知大学海洋コア総
合研究センター共同利用・共同研究成果発表
会，高知大学・オンライン開催。

■学会役員等

日本造園学会，論文集委員会，委員
日本造園学会，ランドスケープ遺産研究会，委員
日本造園学会，関西支部ランドスケープ遺産研究
部会，事務局
環境情報科学センター，校閲委員。
Plankton and Benthos Research，査読

■助成を受けた研究

瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文化
的空間の本質的価値と継承課題の解明。日本
学術振興会科学研究費補助金若手研究，研究
代表者（2022 年度 247.0 万円）

地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」と
の統合的マネジメント手法に関する研究。日
本学術振興会科学研究費補助金基盤研究

(C), 研究分担者 (2022 年度 19.5 万円)

■賞罰

2022.12, 一般社団法人環境情報科学センター 2021
年度環境情報科学センター賞 学術論文奨励賞

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3, 鳴門海峡の絵葉書. 南あわじ市・
徳島県.

2022.4-2023.3, 景観写真. 南あわじ市・徳島県.

2022.4-2023.3, 古写真. 佐用町.

■整理同定担当資料

古写真 (佐用町)

絵葉書 (南あわじ市, 徳島県)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

大平和弘, 2022.4.28, 特注セミナー「チョキベ
タ! 公園を作ろう」, 兵庫県立大学附属中学
校, 博物館. (29 名)

大平和弘, 2022.4.28, 特注セミナー「私と研究」,
兵庫県立大学附属中学校, 博物館. (77 名)

大平和弘, 2022.5.15, 一般セミナー「作庭記に学
ぶ庭石のデザイン」, 博物館. (6 名)

黒田有寿茂・布野隆之・大平和弘, 2022.5.15, オ
ープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博
物館・深田公園. (119 名)

大平和弘, 2022.6.11, 特注セミナー「博物館の仕
事と資料、展示の活用法」, 兵庫県立三田祥雲館
高等学校, 博物館. (33 名)

大平和弘, 2022.6.11, 特注セミナー「発表講評」,
兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館. (33
名)

大平和弘, 2022.6.23, 特注セミナー「しぜんみつ
け!」, ちびっこランド姫路南園, 博物館・深
田公園. (20 名)

大平和弘, 2022.6.25, 一般セミナー「文化遺産学
入門 遺跡の整備と楽しみ方」, 博物館. (4
名)

大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2022.7.27, 教
職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導
者向け おそとでの自然体験導入のヒント」,
博物館. (16 名)

黒田有寿茂・山田量崇・大平和弘, 2022.8.21, オ
ープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博
物館・深田公園. (175 名)

大平和弘・杉浦千加子・フロアスタッフ,
2022.8.21, オープンセミナー「はかせと学ば
う! 「ひょうごの妖怪〜カップパ大行進〜」,
博物館・深田公園. (41 名)

大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2022.9.6, 特注
セミナー「どんぐりコロコロ」, 尼崎市立次屋

保育所, 博物館・深田公園. (27 名)

大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2022.9.6, 特注
セミナー「どんぐりコロコロ」, 尼崎市立今北
保育所, 博物館・深田公園. (43 名)

大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2022.10.26, 特
注セミナー「どんぐりたいけん」, 稲美町立天
満幼稚園, 博物館・深田公園. (116 名)

福本優・大平和弘, 2022.10.29, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館. (495 名)

福本優・高田知紀・大平和弘, 2022.10.29, オープ
ンセミナー「黒板ひろば」, 博物館. (616 名)

福本優・大平和弘, 2022.10.30, オープンセミナー
「黒板ひろば」, 博物館. (680 名)

館外講演

大平和弘・河田麻美, 2022.6.3, 「だんごむしたい
けん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委
員会, 南武庫之荘保育所. (48 名)

大平和弘・杉浦千加子, 2022.6.7, 「うみのいきも
のたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト
推進委員会, 南あわじ市立津井幼稚園. (9
名)

大平和弘・辰村絢, 2022.6.8, 「だんごむしたいけ
ん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, 武庫川女子大学附属幼稚園. (116 名)

大平和弘・辰村絢, 2022.6.8, 「園庭アドバイス」,
ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会,
開明かしの木こども園. (3 名)

大平和弘・河田麻美・辰村絢・杉浦千加子,
2022.6.9, 「エコロコプロジェクト県庁職員向
けたいけんデビュー研修会 だんごむしたい
けん」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策
課, 兵庫県庁. (10 名)

大平和弘・辰村絢, 2022.7.5, 「園庭アドバイス」,
ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会,
開明かしの木こども園. (3 名)

大平和弘, 2022.7.13, 「データだけではわからな
い? 社会課題へのアプローチ」三田祥雲館高
校, 三田祥雲館高校. (244 名)

大平和弘・中瀬勲, 2022.7.23, 「寒天づくり体
験」, 日本財団海と日本PROJECT, 岩屋
公民館. (49 名)

大平和弘, 2022.7.24, 「岩屋の伝統食「こけらず
し」を調理しよう」, 日本財団海と日本PRO
JECT, 岩屋公民館. (49 名)

大平和弘, 2022.7.24, 「調査報告書をつくろう」,
日本財団海と日本PROJECT, 西明石ブ
ラザキャッスルホテル. (49 名)

大平和弘, 2022.8.6, 「宇日漁港舟屋見学」, 日本財
団海と日本PROJECT, 宇日漁港. (45
名)

大平和弘, 2022.8.7, 「竹野の伝統食「押し上げ料
理」を調理しよう」, 日本財団海と日本PRO
JECT, 竹野公民館. (45 名)

大平和弘, 2022.8.7, 「調査報告書をつくろう」, 日本財団海と日本PROJECT, 竹野公民館. (45名)

大平和弘, 2022.8.20, 「ひょうごの妖怪」, 広野地区青少年健全育成連絡協議会, 広野市民センター. (27名)

大平和弘・辰村絢, 2022.8.25, 「園庭アドバイス」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 開明かしの木こども園. (3名)

大平和弘・辰村絢・河田麻美, 2022.9.1, 「園庭たいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 開明かしの木こども園. (35名)

大平和弘・河田麻美・辰村絢・杉浦千加子, 2022.9.6, 「エコロコプロジェクト県庁職員向けたいけんデビュー研修会 どんぐりたいけん」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, 兵庫県庁. (10名)

大平和弘・辰村絢, 2022.9.7, 「園庭たいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, すみよしこども園. (35名)

大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2022.9.17, 「とちのみコロコロ」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立但馬牧場公園. (78名)

大平和弘・辰村絢・河田麻美, 2022.9.21, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立丹波の森公苑. (16名)

大平和弘・辰村絢・河田麻美, 2022.9.22, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立丹波の森公苑. (46名)

大平和弘・河田麻美, 2022.10.5, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立丹波の森公苑. (39名)

大平和弘・辰村絢, 2022.10.12, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立丹波の森公苑. (52名)

大平和弘・河田麻美, 2022.11.10, 「まつぼっくりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立播磨中央公園. (30名)

大平和弘・河田麻美, 2022.11.29, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立考古博物館. (52名)

大平和弘・河田麻美, 2022.11.30, 「まつぼっくりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立考古博物館. (42名)

大平和弘, 2022.12.6, 「10年後の三輪小学校区を語る会 まちづくり協議会とは」, 三輪小学校区まちづくり協議会, 三田まちづくり協働センター. (33名)

大平和弘, 2022.12.6, 「10年後の三輪小学校区を語る会 ワークショップ」, 三輪小学校区まちづくり協議会, 三田まちづくり協働センター. (33名)

大平和弘・辰村絢, 2022.12.15, 「園庭の剪定」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 開明かしの木こども園. (23名)

大平和弘・辰村絢, 2022.12.15, 「キンモクセイのドライリースづくり」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 開明かしの木こども園. (23名)

大平和弘, 2023.1.14, 「第4回ひょうごユースecoフォーラム 楽しく脱炭素社会～自分達ができることを考えよう～」, デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITO, 兵庫県農政環境部環境局環境政策課. (169名)

大平和弘・辰村絢, 2023.2.7, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立考古博物館. (55名)

大平和弘, 2023.2.12, 「エコロコ☆お庭づくりスペシャルトーク」, エコスタディ☆フェス実行委員会, 兵庫県立人と自然の博物館ホロンピアホール. (60名)

大平和弘, 2023.2.12, 「エコロコ☆お庭づくり交流会」, エコスタディ☆フェス実行委員会, 兵庫県立人と自然の博物館ホワイエ. (60名)

大平和弘・小館誓治, 2023.2.16, 「園庭アドバイス」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 神戸市学が丘保育園. (3名)

大平和弘・河田麻美・遠藤修作, 2023.3.8, 「どんぐりえんそく」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立考古博物館. (110名)

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ保全特論 (主任)

共生地域創成論 (主任)

共生博物学 (分担)

地域プロジェクト実践論 (分担)

地域プロジェクト演習 (分担)

2022.4-2023.3 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生1名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

非常勤講師

2022.9-11, 「文化遺産保全学」, 武庫川女子大学.

テレビ・ラジオ等出演

2022.8, 「海のいきものと食文化を学ぶ いのち つなごう! ひょうごシーレンジャー! 瀬戸内海編」, サンテレビニュース, 株式会社サンテレビ.

2022.9, 「海のいきものと食文化を学ぶ いのち つなごう! ひょうごシーレンジャー! 日本海編」, サンテレビニュース, 株式会社サンテレビ.

2022.9, 「海のいきものと食文化を学ぶ いのち つなごう! ひょうごシーレンジャー! 合同発表会」, サンテレビ特別配信番組, 株式会社サンテレビ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.8.31, ひとく Kids キャラバン, 南あわじ市
立志知幼稚園, 南あわじ市, 分担者.

■連携事業

共催事業

2022.10.22-2023.1.9, 但馬牛博物館×ひとくコ
ラボ展「モ〜っと知ろう但馬牛！日本の黒毛和
牛の99.9%には但馬牛の遺伝子が入ってい
る」, 博物館, 主担当（展示制作）.

協力事業

2022.4.1-2023.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコ
と自然「ごみ？たからもの？みんなでひろった
漂着物」展, うずしお科学館, 南あわじ市, 分
担者（企画・調整）.

2022.6.25, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協
会, 主担当（展示制作）.

2022.7.23-7.24, 「海のいきものと食文化を学ぶ い
のち つなごう！ひょうごシーレンジャー！瀬
戸内海編」, 株式会社サンテレビ・日本財団海と
日本PROJECTほか, 主担当（企画・解説）.

2022.8.6-8.7, 「海のいきものと食文化を学ぶ い
のち つなごう！ひょうごシーレンジャー！日本
海編」, 株式会社サンテレビ・日本財団海と日本
PROJECTほか, 主担当（企画・解説）.

2023.2.12, 「第6回エコスタディ☆フェス」, 兵庫
県農政環境部環境創造局環境政策課, 博物館,
主担当（企画・調整・ファシリテーター）.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美, 主担当（指導）

成果発表

山田由紀美・大平和弘・高田知紀・赤澤宏樹,
2022.12, 「病院敷地内外の緑地の構成とリハビ
リの利用状況および効果に対する認識」, 環境
情報科学研究発表大会, オンライン開催。（協
働）

■学校教育支援

学校団体対応

2022.4.20, 兵庫県立淡路景観園芸学校.
2022.4.27, 兵庫県立淡路景観園芸学校.
2022.4.28, 兵庫県立大学附属中学校.
2022.5.25, 兵庫県立淡路景観園芸学校.
2022.6.11, 兵庫県立三田祥雲館高校.
2022.6.22, 兵庫県立淡路景観園芸学校.
2022.7.25, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

講師派遣

2022.7.13, 「データだけではわからない？社会課題
へのアプローチ」, 兵庫県立三田祥雲館高校.
（244名）

■研修生等の受入

博物館実習

2022.9.6-16, 北海道大学1名, 高知大学1名.（計
2名）

■展示

2022.2.8-4.17, ミニ企画展「ひとく研究員展
2022」, 博物館, 分担者.

2022.4.1-2023.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと
自然「ごみ？たからもの？みんなでひろった
漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2022.6.25, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協
会, 主担当.

2022.10.22-2023.1.9, 但馬牛博物館×ひとくコ
ラボ展「モ〜っと知ろう但馬牛！日本の黒毛和
牛の99.9%には但馬牛の遺伝子が入ってい
る」, 博物館, 主担当.

2023.2.11-4.16, ミニ企画展「ひとく研究員展
2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形形成過程および景観に関する調査研究」, 株
式会社ブレック研究所, 代表者.（50万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 15名.

■行政等支援

委員会等（計18件）

2013.10-, 三田市景観形成推進員, 三田市.

2017.4-, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委
員, 国立淡路青少年交流の家.

2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2018.7-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あ
わじ市.

2018.7-, うずしお科学館運営委員会ワーキング部
会, 委員, 南あわじ市.

2019.2-, エコスタディフェス実行委員会, 委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2019.4-, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.

2019.4-, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田
市.

2019.7-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境
政策課.

2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会,
委員, 南あわじ市.

2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委
員, 西宮市.

2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
部会, 委員, 西宮市.

2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
アドバイザー部会, 委員, 西宮市.

2021.4-, 加古川流域懇談会, 委員, 近畿地方整備
局.

2021.6-, SSH 運営指導委員会, 委員, 兵庫県立三

田祥雲館高等学校.
2022.7-, 宝塚市景観審議会, 副会長, 宝塚市.
2022.7-, 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 副
部会長, 宝塚市.
相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX20 件. メール 20
件.
■学会開催等支援
2022.10, 日本造園学会関西支部大会, 事務局.

福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ 研究員

兵庫県立大学自然・環境科学研究所 客員研究員

昭和58年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士
後期課程修了。博士（工学）。日本都市計画学会，日本
建築学会，都市住宅学会，日本造園学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクショナルリウム準備室

新収蔵庫棟オープニングに向けた企画調整、三田市
フラワータウン再生事業との連携推進

2. プロジェクト

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。代表者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。
代表者

有馬富士公園 人材育成。代表者

三田市地域計画策定支援。分担者

多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成マネジメ
ント。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援。分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手
法に関する研究

2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン
及びマネジメントに関する研究

■論文・著書

福本優，胡清々，高田知紀，赤澤宏樹（2022）利
用者属性の違いによるメインストリートの緑
化空間と利用意向の関係に関する研究。環境
情報科学論文集，No. 36，14-19.

福本優（2023）実験的な風景づくりからの都市計
画。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自
然のワンダーランドへ，ようこそ，神戸新聞
総合出版センター，166-170.

■その他著作

福本優・遠藤修作・吉田峰規・大根浩士・守宏美
（2022）子どものために、子どもとつくる公
園リノベーション～多様な住民参画を生み出
す兵庫県立有馬富士公園での取組～。ランド
スケープ研究 86(3)，日本造園学会，234-237.

福本優（2022）学生アイデアは「常識に変化」。神
戸新聞 ひとはく研究員だより，神戸新聞（8
月8日付）。

福本優（2022）建物のこだわり，ひとはく通信ハ
ーモニ，兵庫県立人と自然の博物館

■研究発表

安田英生・福本優・橋本佳延・高田知紀（2023）

「包摂的で持続的な社会を考える」学習に向
けた教職員対象セミナーの実施—SDGsを使っ
て子どもたちと社会を見つめる一身近な公園
に出かけよう—，第30回全国科学博物館協
議会 研究発表大会，浜松科学館

福本 優・胡 清々・高田 知紀・赤澤 宏樹

（2022）利用者属性の違いによるメインスト
リートの緑化空間と利用意向の関係に関する
研究，環境情報科学研究発表大会，オンライ
ン

Yu Fukumoto・Hiroki Akazawa（2022）The Park
Renovation Project to Encourage a Diverse Public-
Private Partnership: The Case of Arima Fuji Park,
Hyogo Pref., International Conference of Asian-
Pacific Planning Societies 2022(Nagasaki), 長崎大
学

福本優（2022）集合住宅と都市との連続性～集合
住宅の屋外空間の価値～。都市住宅学会関西
支部総会，UR 西日本支社。

■学会役員等

日本都市計画学会，関西支部 30 周年特別委員会
2040 年のライフスタイルが紡ぐまちのみらい
研究会 委員

日本造園学会，論文集委員会 委員

日本造園学会，関西支部パークマネジメント研究
部会 委員

日本造園学会，パークマネジメント研究委員会
委員

日本建築学会，近畿支部都市計画研究部会 委員
都市住宅学会，関西支部 常議員

都市住宅学会，3 公連携委員会 委員

都市住宅学会，私有公開空間研究会 代表

■助成を受けた研究

地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジ
メント導入によるニュータウン再生研究。日
本学術振興会科学研究費補助金若手研究，研
究代表者（2022 年度 78 万円／総額 468 万円）

■賞罰

2022.8，International Conference of Asian-Pacific
Planning Societies 2022 Best Presentation Award.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-フラワータウン建設に関わる資料，三田市

■整理同定担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関す
る資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀・福本優・橋本佳延・黒田有寿茂,
2022.4-9, 一般セミナー「雨庭のつくりかた」
(全6回), 博物館. (15名)
福本優・大平和弘, 2022.4, オープンセミナー「そ
とはく」, 博物館 (27名)
福本優・大平和弘, 2022.5, オープンセミナー「そ
とはく」, 博物館 (260名)
福本優・大平和弘, 2022.6, オープンセミナー「そ
とはく」, 博物館 (119名)
福本優・フロアスタッフ, 2022.6, オープンセミナ
ー「はかせと学ぼう! 「けんちくかの日」,
博物館 (20名)
福本優・半田久美子・布野隆之・頼末武史, 2022.7
特注セミナー「質問対応」(33名)
福本優・フロアスタッフ, 2022.6, オープンセミナ
ー「はかせと学ぼう! 「けんちくかの日」,
博物館 (22名)
高野温子・三橋弘宗・赤澤宏樹・福本優・高田知
紀・山田量崇, 2022.7, オープンセミナー「コ
レクションナリウム(新収蔵庫)内覧会 10:00
~, 博物館 (34名)
高野温子・三橋弘宗・赤澤宏樹・福本優・高田知
紀・山田量崇, 2022.7, オープンセミナー「コ
レクションナリウム(新収蔵庫)内覧会 13:00
~, 博物館 (42名)
高野温子・三橋弘宗・赤澤宏樹・福本優・高田知
紀・山田量崇, 2022.7, オープンセミナー「コ
レクションナリウム(新収蔵庫)内覧会自由観
覧, 博物館 (193名)
福本優・橋本佳延・高田知紀・生涯学習課,
2022.7, 一般セミナー「SDG s を使って子ども
たちと社会を見つめる-身近な公園に出かけよ
う-」, 博物館 (18名)
福本優・大平和弘, 2022.10, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館 (77名)
福本優・大平和弘, 2022.10, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館 (495名)
福本優・大平和弘・高田知紀, 2022.10, オープン
セミナー「黒板ヒロバ」, 博物館 (616名)
福本優・大平和弘・高田知紀, 2022.10, オープン
セミナー「黒板ヒロバ」, 博物館 (680名)
福本優・大平和弘, 2022.11, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館 (39名)
福本優, 2021.11, 特注セミナー「環境と共生する
都市を考える」, 博物館 (148名)
福本優・フロアスタッフ, 2022.12, オープンセミ
ナー「ひとはく探検隊「ひとはくってなあ
に?」」, 博物館 (10名)
福本優・大平和弘, 2022.12, オープンセミナー
「そとはく」, 博物館 (36名)
福本優, 2021.12, 一般セミナー「絵図や古地図を
片手にぶらり。今昔まちあるき【有馬温
泉】」, 有馬温泉周辺 (10名)

館外講演

福本優・高田知紀, 2022.5, 「雨庭のつくり方(地
域性植物山採り編)」, クラーク国際記念高等
学校三田キャンパス, 有馬富士公園. (12名)
福本優・高田知紀, 2022.5, 「雨庭のつくり方(ジ
ーンファームの見学と植物の植え方編)」, ク
ラーク国際記念高等学校三田キャンパス, 深
田公園・博物館. (16名)
福本優・高田知紀, 2022.6, 「雨庭のつくり方(地
域性植物で挿し木編)」, クラーク国際記念高
等学校三田キャンパス, 深田公園・博物館.
(13名)
福本優, 2022.7, 「たんばユースチーム第一回会合
(ファシリテーション)」, 兵庫県丹波県民
局, 丹波の森公苑 (33名)
福本優・高田知紀, 2022.6, 「雨庭のつくり方(雨
庭のデザイン編)」, クラーク国際記念高等学
校三田キャンパス, 博物館. (15名)
福本優, 2022.9 「三田のこととまちづくりのこ
と」, 三田市生涯学習カレッジ, フラワータウ
ン市民センター (7名)
福本優・高田知紀, 2022.6, 「雨庭のつくり方(雨
庭の施工編)」, クラーク国際記念高等学校三
田キャンパス, 博物館. (12名)
福本優, 2022.11, 「森の図書館」, 兵庫県公園園芸
協会・三田市立図書館, 有馬富士公園 (80
名)
福本優, 2022.12, 「環境と共生する都市を考え
る」, 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会,
兵庫県いなみの学園 (50名)
福本優, 2022.12. 「環境と共生する都市を考え
る」, 西播磨文化会館, 西播磨ゆうゆう学園
(88名)
福本優, 2023.3. 「コミュニティライブラリ研究会
「地域に開く場づくり」」, NPO 法人宝塚NPO
センター, シングルマザーハウス With (22
名)

兵庫県立大学・大学院教育

地域プロジェクト実践論 (主担)

地域プロジェクト演習 (主担)

2022.4-2023.3 大学院環境人間学研究科 博士後期
課程学生1名(ブレンバヤル)の研究指導
(協力)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 主担当

■研修生等の受入

博物館実習

2021.8.3-4, 実習生6名

2. シンクタンク事業

■受託研究

コーディネーターの育成業務, 兵庫県園芸・公園
協会, 代表者. (100万円)

多井畑西地区の保全・活用に向けた実施計画策定
支援業務，神戸市，分担者．（53 万円）

■行政等支援

委員会等（計 5 件）

2019.9-，県立有馬富士公園運営協議会，委員，兵庫
県．

2022.6-，たんばサポートチーム，メンバー，兵庫
県丹波県民局

2022.7-，三田市フラワータウン再生アクションプ
ラン推進委員会，委員，三田市．

2022.7-，三田市フラワータウンセンター地区活性

化推進実行委員会，委員，三田市．

2022.10-，休眠預金事業「地域で支える母子ハウ
ス」事業評価委員，委員，NPO 法人宝塚 NPO
センター．

相談・指導助言

来訪者 10 件，30 名．電話・FAX 20 件．

■学会開催等支援

2022.4，都市住宅学会関西支部総会・記念シンポジ
ウム，企画委員代表．

2022.12，日本建築学会近畿支部・UD 甲子園公開
審査会，委員

衛藤 彬史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ／生涯学習推進室
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 客員研究員。

昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。農学修士。農村計画学会，農業農村工学会，地域農林経済学会，社会情報学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

地域展開（アウトリーチ），広報支援等。

2. 展示更新タスクフォース

展示更新案，将来ビジョンの作成等。

3. プロジェクト

博物館の資源を活用したフラワータウン再生。分担者

旧市町村キャラバン。分担者

ひとはく in ハイスクール。分担者

えんがわミュージアム。分担者

ひとはく・有馬富士公園を活かした地域づくり演習プロジェクト。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討。分担者

神戸市・多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支援。分担者

有馬富士公園 人材育成。分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。分担者

地域主体交通の立ち上げ，運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。分担者

ローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法の解明。分担者

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究

2. 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

■論文・著書

衛藤彬史（2023）里山が持つ価値、美しさを未来につなげる，兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ，ようこ

そ，神戸新聞総合出版センター，171—177.

■その他著作

衛藤彬史（2022）新たな担い手との連携による中山間地域農業の維持システム，季刊「農業と経済」88(2)，79—87.

衛藤彬史（2023）篠山の「不来坂吉良大豆」，ひょうごの在来種保存会通信 29 号，5—6.

■研究発表

衛藤彬史・衣笠智子・安田公治（2022）農外参入企業による農地所有に関する一考察—「中山間農業改革特区」養父市を事例に，2022 年度（第 71 回）農業農村工学会大会，石川県地場産業振興センター。

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史（2022）中山間地域における農家の農業規模と継続に関する意向—兵庫県養父市の農家調査に基づく計量的考察—，第 72 回地域農林経済学会大会，龍谷大学・オンライン。

■助成を受けた研究

縮減社会でのローカル・コモンズの持続的運営に向けたコミュニティ・ガバナンスの形成，日本学術振興会科学研究費補助金若手研究，研究代表者（2022 年度 65 万円／総額 416 万円）
伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較分析，国際共同研究強化（B），研究分担者（2022 年度 13 万円／総額 1,742 万円）

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法の解明，兵庫県立大学令和 4 年度特別研究プロジェクト推進事業（SDGs 関連），研究分担者（総額 100 万円）

マルチエージェンツシミュレーションを用いた一般企業の農地所有がもたらす社会・経済的影響に関する分析，日本経済研究センター研究奨励金，研究代表者（81 万円／総額 81 万円）
特区の規制緩和の効果と養父市の農業発展について，2022 年度養父市共同研究，研究分担者（200 万円／総額 500 万円）

■海外調査

2022.10，オランダ・アルメレ市ほか

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4—2023.3 国内のアップサイクルに関する資料収集，兵庫県ほか。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史，2022.4，一般セミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう！（春）」，博物館。（5 名）

衛藤彬史，2022.4，オープンセミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう！（春）」，博物館。（15

名)
 黒田有寿茂・石田弘明・衛藤彬史, 2022.4, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (98名)
 衛藤彬史・フロアスタッフ, 2022.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「おやさいクレヨンってなあに?」」, 博物館. (29名)
 衛藤彬史, 2022.7, 特注セミナー「五感で感じるコーヒー焙煎」, 博物館. (22名)
 衛藤彬史, 2022.7, 教職員・指導者セミナー「環境体験学習に役立つ大豆の話」, 博物館. (13名)
 衛藤彬史, 2022.7, 教職員・指導者セミナー「地域の資源を宝に変える～「もったいない」から生まれる新たな価値」, 博物館. (6名)
 衛藤彬史, 2022.9, 一般セミナー「持続可能な農業への転換―求められる技術と体制について―」, 博物館. (38名)
 中濱直之・衛藤彬史, 2022.8, 一般セミナー(館外)「但馬牛がチョウを守っている! ?-放牧地での調査実習-, 美方郡香美町村岡区耀山. (6名)
 衛藤彬史・福本優, 2022.9, オープンセミナー「大自然クエスト@ひとはく」, 博物館. (6名)
 衛藤彬史, 2022.10, 一般セミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう! (秋)」, 博物館. (5名)
 衛藤彬史・三橋弘宗, 2022.10, オープンセミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう!」, 博物館. (8名)
 衛藤彬史・フロアスタッフ, 2022.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「おやさいクレヨンってなあに?」」博物館. (28名)
 中濱直之・衛藤彬史, 2022.11, 一般セミナー(館外)「増えすぎたシカから生物多様性と里山をどう守る?」, 養父公民館. (10名)
 衛藤彬史・福本優, 2022.12, オープンセミナー「大自然クエスト2」, 博物館. (15名)
 衛藤彬史・福本優, 2023.3, オープンセミナー「大自然クエスト3」, 博物館. (10名)
 衛藤彬史, 2023.3, オープンセミナー「すずらんサークル@ひとはく」, 博物館. (26名)
 衛藤彬史, 2023.3, 一般セミナー「おうちみそをつくろう! (午前・午後)」, 博物館. (22名)
館外講演
 衛藤彬史, 2022.7, 「地域の資源を宝に変えるーもったいないから生まれる新たな価値」, 西宮市環境教育研修, 西宮市教育委員会. (73名)
 衛藤彬史, 2022.11, より価値を上げる廃棄物利用～アップサイクルについて, 三田祥雲館高等学校, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (52名)
 衛藤彬史, 2022.12, 大豆を知ろう, 小野小学校, 小野市立小野小学校体育館. (94名)
 衛藤彬史, 2023.1, 令和4年度養父市地域プレーヤ

ー養成講座「里山が持つ価値, 美しさを未来につなげるには?」, 一般社団法人 田舎暮らし倶楽部, 養父市子育て・移住サポートセンター. (40名)

衛藤彬史, 2023.3, 「捨てられるはずのものを活かすには」, SS 探究I (生物・環境講座), 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (29名)

衛藤彬史, 2023.3, 「持続可能なコミュニティ」フォーラム「地域運営の仕組み革新を考える」～人・ネットワーク・ストック・技術を活かす～, 兵庫県丹波県民局, 公益財団法人兵庫丹波の森協会, 丹波の森公苑 (多目的ルーム). (60名)

兵庫県立大学・大学院教育

地域プロジェクト実践論 (分担)

地域プロジェクト演習 (分担)

2021.4- 大学院環境人間学研究科 博士後期 課程学生1名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021.5-, ひとはく in ハイスクール, 兵庫県立農業高等学校, 加古川市, 分担者.

2021.9-, ひとはく in ハイスクール, 兵庫県立西脇北高等学校, 西脇市, 分担者.

■学校教育支援

学校団体対応

2021.4-, 兵庫県立附属中学校

2021.9-, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2022.9, 兵庫県立有馬高等学校

講師派遣

2022.7, 8th Science Conference in Hyogo, 兵庫「咲いテク(Science & Technology)」事業推進委員会, 神戸大学, 助言.

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

■研修生等の受入

2022.8, 三田スモカモス・プロジェクト, 関西学院大学. (2名)

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 1回, 15名.

■行政等支援

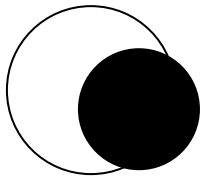
委員会等 (計2件)

2019.4-, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.

2023.1-, 持続可能なコミュニティ・プロジェクト委員, 兵庫県丹波県民局.

相談・指導助言

来訪者 10件, 20名. 電話・FAX 20件. メール 40件



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

次長・研究部長・研究グループリーダー

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 教授。

昭和46年兵庫県生。神戸大学大学院教育学研究科修士
課程修了。博士（農学）。植生学会、日本生態学会、
日本緑化工学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長

2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握。代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。代表者

三田市皿池湿原の保全。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。分
担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学
習支援。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。
分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目
的とした行政支援。分担者

都市公園活用プロジェクト。分担者

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習セ
ンタープログラム運営事業）。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生
に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

石田弘明・江間 薫・黒田有寿茂（2022）棚田の畦畔
法面草原とススキ草原・シバ草原の種組成の比較。
植生学会誌, 39: 93-98.

石田弘明（2023）日本を代表する森林、照葉樹林の保
全に向けて。兵庫県立人と自然の博物館（編）, 「人
と自然のワンダーランドへ、ようこそ」, 188-195,

神戸新聞総合出版センター, 神戸。

石田弘明（2023）雨の島のすごい照葉樹林。植生学会
（編）, 「愛しの生態系：研究者とまもる「陸の豊か
さ」」, 6-11, 文一総合出版, 東京。

■その他著作

石田弘明（2022）授業に役立つ身近な植物：カタバミ。厚
生会だより ふれあい, No. 416, 2022年9月1日発行,
21.

石田弘明（2022）ひとはく研究員だより：湿原 絶滅危惧
種の「宝庫」。神戸新聞, 2022年10月17日。

石田弘明（2022）ひとはくの開館30周年と新収蔵庫棟の開
館を記念する式典・イベント。ハーモニー, 119, 4.

黒田有寿茂・石田弘明（2023）奄美大島におけるリュウキ
ユウマツ林の分布現況：2022年の現地調査から。人と
自然, 33:115-121.

■研究発表

黒田有寿茂・石田弘明（2022）奄美大島におけるリュウキ
ユウマツ林の分布現況：2022年の現地調査から。植生学
会第27回大会（オンライン）。

川野智美・黒田有寿茂・石田弘明（2022）大分県九重町に
おける草原生植物ソルフジバカマの生育地の植生：絶滅
危惧種ヒメシロチョウの保全に向けて。植生学会第27
回大会（オンライン）。

■学会役員など

植生学会, 幹事長

植生学会, 大会支援委員会, 副委員長

人と自然, 論文査読

植生学会誌, 論文査読

日本緑化工学会誌, 論文査読

■助成を受けた研究

科学系博物館におけるニューロダイバシティの実
現：展示手法と実践モデルの提案。日本学術振興会
科学研究費助成事業 基盤研究(A) 研究分担者
(2022年度50万円／総額4225万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田
市・香美町・南あわじ市・川西市・神戸市・西宮
市・伊丹市・芦屋市・宝塚市・福井県・鹿児島県・
佐賀県・沖縄県・北海道など。

■整理同定担当資料

種子標本。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明（分担）, 2022.4, オープンセミナー「えんが

わミュージアム」, 博物館. (98 名)

石田弘明, 2022. 4, 一般セミナー「ひとはく植生学講座 (入門編) 第 1 回: 森や草原の特徴を読み解く学問、植生学とは?」, 博物館. (4 名)

石田弘明 (分担), 2022. 5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 香美町. (35 名)

石田弘明, 2022. 5, 一般セミナー「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー②カザグルマと湿地の植物」, 博物館. (6 名)

石田弘明 (分担), 2022. 5, 一般セミナー「ひとはく植生学講座 (実践編)」, 三田市. (4 名)

石田弘明 (分担), 2022. 7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (207 名)

石田弘明, 2022. 7, 教職員・指導者セミナー「小学校の授業で使える植物の話ー身近な植物を中心にー」, 博物館. (19 名)

石田弘明, 2022. 7, 教職員・指導者セミナー「小学校の授業で使える里山の話」, 博物館. (4 名)

石田弘明, 2022. 9, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 姫路市広畑中学校父親教室, 博物館. (32 名)

石田弘明 (分担), 2022. 9, 一般セミナー「ひとはく植生学講座 (入門編) 第 3 回」, 三田市. (4 名)

石田弘明, 2022. 10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 伊丹市立池尻小学校 3 年生, 博物館. (102 名)

石田弘明, 2022. 10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西市. (17 名)

石田弘明, 2022. 10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三木市立自由が丘東小学校 3 年生, 博物館. (49 名)

石田弘明, 2022. 10, 一般セミナー「野生植物の現状と絶滅要因」, 博物館. (43 名)

石田弘明, 2022. 11, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (69 名)

石田弘明 (分担), 2022. 11, 特注セミナー「まちなか里山セミナー第 3 回」, 三田市役所公園みどり課, 三田市. (10 名)

石田弘明, 2022. 12, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三田市立狭間小学校 3 年生, 博物館. (40 名)

石田弘明, 2023. 3, 一般セミナー「兵庫の自然林の特徴と現状」, 博物館. (8 名)

外部依頼講演

石田弘明, 2022. 4, 「森林のしくみ①日本の森林の特徴」, 日本森林ボランティア協会, 大阪市. (20 名)

石田弘明, 2022. 5, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (20 名)

石田弘明, 2022. 5, 「エドヒガンの調査方法について」, 菊炭友の会, 川西市. (12 名)

石田弘明, 2022. 6, 「湿地の植物・植生について」, 三田学園中学・高等学校, 三田市. (85 名)

石田弘明, 2022. 6, 「ヤマザクラの魅力と育苗方法」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (29 名)

石田弘明, 2022. 6, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー: 皿池湿原の特徴と魅力」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (24 名)

石田弘明, 2022. 6, 「私たちの星「地球」を知ろう(2) 生物多様性の危機」, 西宮市地域学習推進課, 西宮市. (31 名)

石田弘明, 2022. 7, 「北摂里山大学第 4 回講義: 湿原の特徴と魅力」, 北摂里山博物館運営協議会. 三田市. (34 名)

石田弘明, 2022. 8, 「皿池湿原見学会: 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (72 名)

石田弘明, 2022. 11, 「「エスベック 50 年の森」の意義」, エスベック株式会社, 三田市. (187 名)

石田弘明, 2022. 11, 「フジバカマとその生育環境」, 兵庫県立嬉野台生涯教育センター, 加東市. (10 名)

石田弘明, 2022. 12, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (6 名)

石田弘明, 2023. 3, 「照葉樹林の生態と保全」, NPO 法人石川県自然史センター, 石川県金沢市. (40 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2022. 6 大学院環境人間学研究科講義「リサーチトレーニング特論」(分担)

2022. 8 学部集中講義「共生博物学」(分担)

2022. 12 大学院環境人間学研究科集中講義「植生学特別演習」

2022. 4-2023. 3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 1 名 (田村和也) の研究指導 (指導教員)

2022. 4-2023. 3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 1 名 (ブレンバヤル) の研究指導 (指導教員)

2022. 10-2023. 3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 1 名 (守 宏美) の研究指導 (指導教員)

2022. 4-2023. 3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生 1 名 (小林 仁) の研究指導 (指導教員)

2022. 12-2023. 3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生 1 名 (村井里帆) の修士論文審査の副査

2022. 7-2022. 11 兵庫県立大学自然・環境科学研究所地球科学研究部門教員 (教授) 候補者選考委員会委員長

2022. 8 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程 (令和 4 年 10 月入学) 試験の口述試験委員

2022. 11-2023. 1 大学院環境人間学研究科博士後期課程指導教員資格審査 (5 名) 副委員長

2022. 11-2023. 1 大学院環境人間学研究科博士前期課程指導教員資格審査 (3 名) 委員長

2022. 11-2023. 1 大学院環境人間学研究科博士前期課程指導教員資格審査 (2 名) 副委員長

■連携事業

協力事業

2022. 8, 皿池湿原見学会, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)

菊炭友の会, 主担当 (協働)

藤原千鶴, 主担当 (協働)

鐵 慎太郎, 主担当 (協働)

川野智美, 主担当 (協働)

江間 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022. 10, 伊丹市立池尻小学校

2022. 10, 三木市立自由が丘東小学校

2022. 12, 三田市立狭間小学校

■展示

2023. 2-4 ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究センター. 代表者. (25 万円)

「2022 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 分担者. (136. 73 万円)

「令和 4 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店. 分担者. (165 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市. 分担者. (60 万円)

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市. 分担者. (2244. 165 万円)

「山桜の苗づくり事業業務」, 三田市. 代表者. (20. 6 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 13 件)

2022. 4-2023. 3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2022. 4-2023. 3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2022. 4-2023. 3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる.

2022. 4-2023. 3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市役所.

2022. 4-2023. 3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会.

2022. 7-2023. 3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会委員, 農林水産省近畿農政局.

2022. 9-2023. 3 三田市環境審議会委員兼副会長, 三田市役所.

2022. 4-2023. 3 瀬戸内国立公園指定植物改定に関する検討会委員, 環境省中国四国地方環境事務所.

2022. 4-2022. 12 三田市環境審議会ゼロカーボンシティ推進方策検討部会部会長, 三田市役所.

2022. 7-2023. 3 三田市環境審議会生物多様性さんだ里山戦略 (仮称) 策定検討部会部会長, 三田市役所.

2022. 4-2023. 3 兵庫県立大学天文科学センター運営協議会委員, 兵庫県公立大学法人.

2023. 1-3 丹波篠山市史編さん自然環境編執筆協力員, 丹波篠山市役所.

2023. 2-3 加古川市環境審議会委員, 加古川市役所.

■学会開催等支援

2022. 10, 植生学会第 27 回大会 (オンライン), 大会支援委員会副委員長.

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

種子標本

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物分類学会、日本熱帯生態学会、植生史学会、造園学会、植生学会、関西自然保護機構、兵庫県生物学会、等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究開発部門

生涯学習推進室（連携事業担当）

紀要編集委員会

2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

ジーンバンク事業の推進。分担者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究

2. 貴重種の保全生態学的研究

■論文・著書

藤井俊夫 (2023) ヤマラッキョウの地域的変異をさぐる。兵庫県立人と自然の博物館(編)：人と自然のワンダーランドへようこそ。神戸新聞総合出版センター。15-19.

■その他著作

早川宗志・藤井俊夫 (2022).水田雑草アメリカキカシグサ（ミソハギ科）の初帰化年の整理および四国・九州への新帰化。雑草研究。67(1):61-63。

藤井俊夫 (2022) 万葉集「わすれぐさ」の正体は...ひとはく研究員だより。神戸新聞<三田阪神版>。

藤井俊夫 (2023) 万葉集の植物に関する考察2：わすれぐさ。近畿植物同好会々誌。46:41-43.

■学会役員など

近畿植物同好会、顧問。

多紀連山のクリンソウを守る会、顧問

三重生き物と自然の会、顧問

ささやま自然の会、顧問

日本植物分類学会、図書幹事

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3, 植物標本収集, 兵庫県・京都府・大阪府・滋賀県・奈良県・和歌山県・福岡県・長崎県・鹿児島県

■整理同定担当資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫,2022.04,特注セミナー「兵庫県立大学附属中学校ガイダンスキャンプ：「私と研究」。(84人)

藤井俊夫,2022.04,一般セミナー「植物観察会（奈良公園）」, 奈良市。(6人)

藤井俊夫,2022.05,一般セミナー「植物観察会（海岸の植物）」, 姫路市。(4人)

藤井俊夫,2022.06,一般セミナー「植物観察会（ため池の植物）」, 小野市。(7人)

藤井俊夫,2022.06,特注セミナー「どんぐりコロコロ」, 龍野市神部小学校3年(74人)

藤井俊夫,2022.06,特注セミナー「タネの世界」, 龍野市神部小学校3年。(62人)

藤井俊夫,2022.07,一般セミナー「植物観察会（武田尾溪谷）」, 西宮市。(20人)

藤井俊夫,2022.08,特注セミナー「タネは舞う（風散布植物）」博物館, 香川県立観音寺第一高校,(34人)

藤井俊夫,2022.08,一般セミナー「植物観察会（雑木林）」, 三田市。(14人)

藤井俊夫,2022.09,一般セミナー「サギソウ観察会」, たつの市。(7人)

藤井俊夫,2022.09, 特注セミナー「ため池の植物」, 稲美町立稲美中学校。(117名)

藤井俊夫,2022.10,一般セミナー「草甸（そうでん）の植物観察会」加西市,(10人)

藤井俊夫,2022.11,特注セミナー「植物標本の作り方と利用」小野市立来住小学校3年生23名（他引率2名）

藤井俊夫,2022.11,一般セミナー「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー⑤岩石海岸とノジグク（兵庫県花）」博物館,(7人)

藤井俊夫,2022.12,一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」博物館,(7人)

館外講演

藤井俊夫,2022.10, 特注セミナー「種子散布の生態学」, シニア自然大学風組。博物館。(40人)

藤井俊夫,2022.12,植物観察会「的形海岸の海浜植物観察会」つちのこ探検隊。大阪シニア自然大学(13人)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.5. ひとはくキャラバン, 宝塚市立美座小学校。宝塚市, 分担者。

■連携事業

共催事業

2022.11-2023.2, 冬休み特別企画・写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界ーシモバシラの学名と伊藤圭介ー」, 公益社団法人：日本雪氷学会(関東・中部・西日本支部)。主担当。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少植物研究会, 副担当(協働)

武田一夫, 主担当(協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2022. 04, 兵庫県立大学付属中学校

2022. 06, 龍野市神部小学校

2022. 08, 香川県立観音寺第一高校

2022. 09, 稲美町立稲美中学校

2022. 10, 大阪市立大学

2022. 11, 小野市立来住小学校

講師派遣

藤井俊夫, 2022.07, 植物観察会「有馬富士公園植物観察会」, つちのこ探検隊 大阪シニア自然大学 (7人)

藤井俊夫, 2022.10, 特注セミナー「加西市長倉池から逆池周辺の山野草観察会」, 希少植物研究会. (22人)

藤井俊夫, 2022.10, 大和葛城山の植物観察会. 大阪市立大学. (7人)

藤井俊夫, 2022.12, 山陰海岸の植物観察会および採集. 大阪市立大学. (2人)

藤井俊夫, 2023.2, 人と自然の博物館の新収蔵庫棟 (コ

レクショナリウム) 建設. 近畿植物同好会. 2月例会 (50人).

■展示

早川宗志・藤井俊夫, 2022.6-8. 水田雑草アメリカカシグサ (ミソハギ科) の初帰化年の整理および四国・九州への新帰化雑草研究. 67(2):1-3. 新着論文紹介. ポスター展示.

藤井俊夫・武田一夫, 2022.11-2023.02. 冬休み特別企画・写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界ーシモバシラの学名と伊藤圭介ー」. 公益社団法人: 日本雪氷学会 (関東・中部・西日本支部).

藤井俊夫, 2023. 2-5. 兵庫県で絶滅から復活したステゴビル. ひととはく研究員展 2023. ポスター発表.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 11 件, 13 名. 電話・FAX 11 件. メール 44 件.

橋本 佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員

昭和51年愛知県生. 神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 植生学会, 環境教育学会, 造園学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

研究シンクタンク推進室 副室長

3. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開, 代表者

植生資料データベースの構築・公開, 代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用, 代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援, 代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援, 代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発, 研究開発, 代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援, 代表者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者
北摂里山博物館構想の支援, 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 里山の生物多様性保全に関する研究
3. 外来植物の侵入・定着に関する研究
4. 六甲山地における森林遷移に関する研究
5. コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究
6. 鳥類標本・植物生体の3D デジタル化に適した撮影技術に関する研究

■論文・著書

橋本佳延 (2023) 地域の自然に配慮した緑化のしくみを目指して. 兵庫県立人と自然の博物館 (編), 人と自然のワンダーランドへ, ようこそ, 神戸新聞総合出版センター, 180-187

■その他著作

橋本佳延 (2022) OECM と博物館 つなぐ、みまもるをキーワードに考える. BIOCITY 92, 62-71.

■研究発表

橋本佳延・澤田佳宏・松村俊和 (2023) 西日本のイネ科草本の優占する草原を主たる生育環境とする草原植物リスト (試案). 日本生態学会第70回オンライン (仙台) 大会. オンライン.

■学会役員など

日本生態学会, 生態系管理専門委員会 幹事

日本学術会議 史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会, 特任連携会員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集 (川西市, 三田市, 神戸市, 芦屋市).

■整理同定担当資料

植生映像資料, 植生調査資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳延, 2022.4, ひとはくセミナー「早春の北摂の里山を観察しよう!」, 妙見山 (13名)

福本優・高田知紀・橋本佳延, 2022.4, 雨庭のつくりかた①「雨庭と地域在来植物」, 博物館. (17名)

橋本佳延, 2022.4, ひとはく探検隊「さとやま」の中を歩こう, ブイブイの森. (14名)

橋本佳延, 2022.4, ひとはく研究員 Web セミナー「早春の北摂の里山を見にいこう〜エドヒガンのお花見〜」, YouTube「Hitohaku Movie」.

頼末武史, 橋本佳延, 2022.5, ひとはく研究員 Web セミナー「ひとはくは、こんな新発見をしました!〜ひとはく研究員による論文紹介【第2回】」, YouTube「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.5, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (初級), 竹中工務店竹中研修所. (21名)

石田弘明・橋本佳延, 2022.5, ひとはく植生学講座 (入門編) 第1回 ①座学「森や草原の特徴を読み解く学問、植生学とは?」, 博物館. (4名)

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂, 2022.5, ひとはく植生学講座 (実践編), 県立有馬富士公園. (4名)

橋本佳延, 2022.6, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (初級), 竹中工務店竹中研修所. (20名)

黒田有寿茂・橋本佳延, 2022.6, ひとはく植生学講座 (入門編) 第2回 ②植物観察&植生調査実習1「草本群落を記録する」, 博物館・深田公園. (5名)

橋本佳延・生野賢司・高野温子・京極大助, 2022.6, 大学でどんなふう自然について学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう!, オンライン (8名)

橋本佳延, 2022.6, 三田の里山で見られる植物の多様性, 博物館・深田公園. (41)

橋本佳延, 2022.7, ジーンファーム見学会ー講義と観察ー③夏咲きの草原植物の花を観察しよう, 博物館・ジーンファーム. (3名)

橋本佳延, 2022.7, 特注セミナー「里山調査実習」, 人と自然の会, 深田公園 (13名)

福本優・高田知紀・橋本佳延・生涯学習課, 2022.7, SDGs を使って子どもたちと社会を見つめるー身近な公園に出かけようー. 博物館, 車池公園 (18名)

橋本佳延, 2022.9, 「まちなか里山セミナー 第1

回」, 博物館. (13 名)

橋本佳延・黒田有寿茂, 2022.9, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級), 竹中工務店竹中研修所. (20 名)

橋本佳延・石田弘明, 2022.9, ひとく植生学講座 (入門編) 第 3 回 ③植物観察&植生調査実習 2 「森林群落を記録する」, 博物館・ブイブイの森. (4 名)

橋本佳延・黒田有寿茂・石田弘明, 2022.10, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級), 竹中工務店竹中研修所. (17 名)

橋本佳延, 2022.10, 「まちなか里山セミナー 第 2 回」, 博物館, ブイブイの森. (8 名)

橋本佳延, 2022.10, 特注セミナー「里山の基礎&伐採安全講習、伐採実習」, 兵庫県立祥雲館高校, 博物館・ブイブイの森. (26 名)

橋本佳延・黒田有寿茂, 2022.10, 特注セミナー「実習「兵庫の里山とその保全」」, 尼崎小田高校, 博物館・ブイブイの森. (51 名)

橋本佳延, 2022.10, 生物多様性に配慮した緑化事例地見学会 ～地域性種苗を用いた生物多様性と共生する「みどり」のつくりかた～, エスベック (株) 神戸 R&D センター. (40 名)

橋本佳延, 2022.10-, ひとくデジタルアーカイブー「【兵庫県庁 SDGs WEEK 関連事業】ミニ企画展「生物多様性と共生する『みどり』のデザイン～地域性種苗を用いた緑化のススメ～」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2022.11, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (上級), 竹中工務店竹中研修所. (22 名)

橋本佳延, 2022.11, 「まちなか里山セミナー 第 3・4 回」, ブイブイの森. (10 名)

橋本佳延, 2022.12, 「まちなか里山セミナー 第 5 回」, 博物館. (12 名)

橋本佳延, 2022.12, ひとく植生学講座 (入門編) 第 4 回 ④演習「植生調査資料を読み解く～植生調査資料データベースの活用」, 博物館. (3 名)

橋本佳延, 2022.12-, ひとく研究員 Web セミナー「ナツハゼの実でジャムをつくってみたよ」, YouTube 「Hitohaku Movie」.

橋本佳延・生野賢司・高野温子・京極大助, 2022.12, 大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう!, オンライン (6 名)

橋本佳延, 2023.3, 特注セミナー「東お多福山草原の現状と保全の取り組みについて」, NPO 上山高原エコミュージアム (51 名)

館外講演

橋本佳延, 2022.10, 東お多福山草原について, 神戸学院大学附属中学校, 神戸学院大学附属中学校. (80 名)

橋本佳延, 2022.12, 「森林ボランティア講座 里山と生物多様性」, 兵庫県豊かな森づくり課, 国崎クリーンセンター. (50 名)

橋本佳延, 2023.2.1, 「身近な"みどり"を舞台とした人

と自然をつなぐ取り組み」(オンラインシンポジウム 自然と人間との共生フォーラム～緑が育む生物多様性・生命のゆりかご～), (公財) 国際花と緑の博覧会記念協会・(公社) 日本動物園水族館協会・(公社) 日本植物園協会, オンライン (250 名)

非常勤講師

2022.4-2023.3 「総合政策演習 1 (分担)」関西学院大学.

テレビ・ラジオ等出演

■連携事業

協力事業

2023.1 第 4 回ひょうごユース eco フォーラム, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, 主担当

■学校教育支援

学校団体対応

2022.4 吹田市立桃山台小学校 4 年生, 129 名

2022.6 宝塚市立西山小学校 4 年生, 121 名

2022.7 姫路市立荒川小学校 3 年生, 174 名

2022.11 尼崎市立わかば西小学校 5 年生, 68 名

講師派遣

2022.9, 11, 2023.1 三木市立自由が丘東小学校 3 年生, 41 名

■研修生等の受入

博物館実習生

2022.8 神京都芸術大学 1 名, 近畿大学 1 名, 福山大学 1 名, 南九州大学 1 名, 八洲学園大学 1 名, 琉球大学 1 名 (計 6 名)

■展示

2022.10-11, ミニ企画展「生物多様性と共生する『みどり』のデザイン～地域性種苗を用いた緑化のススメ～」, 博物館, 責任者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

■オンラインコンテンツの作成

橋本佳延, 2023.1 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 19 イヨカブラ.

YouTube 「Hitohaku Movie」.

橋本佳延, 2023.1 植物は動いている! 時間を縮めて観察してみよう! vol. 20, 21, カキツバタ.

YouTube 「Hitohaku Movie」.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「2022 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス (株), 代表者. (136. 73 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60 万円)

「令和 4 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (165 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 5 件)

2019.4-2023.1 加古川市環境審議会, 委員長, 加古川市.

2012.7-2024.6 希少野生動植物保存推進委員、委員、環境省.

2017.5- 公益信託コープこうべ環境基金. 運営委員長. 公益信託コープこうべ環境基金.

2019.4 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4. - 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協

会助成事業審査委員会, 委員, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

相談・指導助言

来訪者 3 件, 3 名. 電話・FAX 相談 3 件, メール相談 2 件.

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 准教授.

昭和 53 年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士
課程修了. 博士 (理学). 植生学会, 日本生態学会
等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

サブリーダー, 将来ビジョン検討委員会の運営, 将来
ビジョンの作成・公開, えんがわミュージアム事
業の実施

2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者

えんがわミュージアム. 代表者

山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進. 代
表者

播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推
進. 代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推
進. 代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推
進. 代表者

ジーンバンク事業の推進. 分担者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多
様性評価, 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学
習支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支
援. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目
的とした行政支援. 分担者

「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト. 分担
者.

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクテ
ィカルプレイスメイキング. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の生態学的研究

2. 里山林の植生学的研究

3. 絶滅危惧植物の保全生態学的研究

4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究

■論文・著書

Kuroda, A. and Hattori, T. (2022) Plant composition and
diversity of broad-leaved coppices and conifer
plantations in southern Japan: implications for
biodiversity conservation. *Folia Geobotanica*, 57, 21–
35.

石田弘明・江間 薫・黒田有寿茂 (2022) 棚田の畦畔
法面草原とススキ草原・シバ草原の種組成の比
較. 植生学会誌, 39, 93–98.

黒田有寿茂 (2023) 海浜植物ウンランと海辺の自然の
保全. 兵庫県立人と自然の博物館 (編) 人と自然
のワンダーランドへ、ようこそ. 神戸新聞総合出
版センター, 196–201.

黒田有寿茂・永松 大 (2023) 砂丘の植物をどう守
る? 今とこれから. 植生学会 (編) 愛しの生態系
研究者と守る「陸の豊かさ」. 文一総合出版, 56–
61.

■その他著作

黒田有寿茂 (2022) ヒガタアシ 干潟に侵入、脅威の
繁殖力. 神戸新聞 (8 月 9 日朝刊).

黒田有寿茂 (2023) 人と自然の博物館におけるジーン
バンク活動の推進: 地域野生植物の保全に向け
て. 博物館研究, 58 (2), 15–18.

黒田有寿茂・石田弘明 (2023) 奄美大島におけるリュ
ウキュウマツ林の分布現況: 2022 年の現地調査
から. 人と自然, 33, 115–121.

■研究発表

黒田有寿茂 (2022) 山口県におけるヒガタアシの侵入
と現状. 2022 年度日本プランクトン学会・日本ベ
ントス学会合同大会, Zoom ミーティングルーム・
オンライン.

黒田有寿茂・石田弘明 (2022) 奄美大島におけるリュ
ウキュウマツ林の分布現況: 2022 年の現地調査
から. 植生学会第 27 回大会, Zoom ミーティン
グルーム・オンライン.

川野智美・黒田有寿茂・石田弘明 (2022) 大分県九重
町における草原生植物ツルフジバカマの生育地の
植生 絶滅危惧種ヒメシロチョウの保全に向けて.
植生学会第 27 回大会, Zoom ミーティングルー
ム・オンライン.

江田悠河・阪口翔太・長澤耕樹・増田和俊・永野
惇・陶山佳久・廣田 峻・高橋大樹・Hyeok Jae
Choi・Pan Li・Qingxiang Han・山下 純・黒田有
寿茂・瀬戸口浩彰 (2023) 東アジアにおける塩生
植物フクドの集団遺伝構造. 日本植物分類学会第
22 回大会, 千葉大学.

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 表彰委員

植生学会, 植生学会第 27 回大会 (オンライン) 大会
支援委員

HIKOBIA, 編集委員

論文査読, PeerJ

論文査読, 人と自然

論文査読, HIKOBIA

■助成を受けた研究

塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅危植物数種にお

ける種子発芽・生育立地特性の解明。科学研究費助成事業，基盤研究（C），研究代表者（2022年度57万円／総額247万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3，植物および植生の映像資料収集，朝来市・川西市・神戸市・三田市・多可郡多可町・高砂市・たつの市・丹波市・美方郡新温泉町・南あわじ市・愛知県・石川県・茨城県・岩手県・青森県・鹿児島県・佐賀県・島根県・鳥取県・新潟県・北海道・福島県・宮城県・山口県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂，2022.4，オープンセミナー「春のきれいな花さがし」，博物館。（8名）
黒田有寿茂，2022.4，オープンセミナー「さがそう春の花」，博物館。（21名）
黒田有寿茂，2022.4，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（21名）
黒田有寿茂，2022.4，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（98名）
黒田有寿茂，2022.4，一般セミナー「雨庭のつくりかた②地域在来植物の観察」，博物館。（17名）
黒田有寿茂，2022.5，特注セミナー「葉っぱのフロッタージュ」，神戸市立有野小学校，博物館。（91名）
黒田有寿茂，2022.5，特注セミナー「里山の植物に親しむ」，茨木市立山手台小学校，博物館。（120名）
黒田有寿茂，2022.5，一般セミナー「この木なんの木？有馬富士公園 樹木ウォッチング」，有馬富士公園。（6名）
黒田有寿茂，2022.5，オープンセミナー「さがそう春の花」，博物館。（17名）
黒田有寿茂，2022.5，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（34名）
黒田有寿茂，2022.5，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（119名）
黒田有寿茂，2022.6，一般セミナー「ひとはく植生学講座（入門編）植物観察&植生調査実習1「草本群落を記録する」」，博物館・深田公園。（5名）
黒田有寿茂，2022.6，一般セミナー「浜坂海岸 植物ウォッチング」，浜坂海岸。（7名）
黒田有寿茂，2022.6，オープンセミナー「さがそう夏の花」，博物館。（23名）
黒田有寿茂，2022.6，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（51名）
黒田有寿茂，2022.6，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（99名）
黒田有寿茂，2022.7，オープンセミナー「さがそう夏の花」，博物館。（6名）
黒田有寿茂，2022.7，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（79名）

黒田有寿茂，2022.7，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（207名）
黒田有寿茂，2022.7，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（82名）
黒田有寿茂，2022.7，教職員・指導者セミナー「身近な里山の樹木に親しむ」，博物館・深田公園。（3名）
黒田有寿茂，2022.8，特注セミナー「ジーンファーム見学会」，高松市立高松第一高等学校，ジーンファーム。（40名）
黒田有寿茂，2022.8，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（34名）
黒田有寿茂，2022.8，オープンセミナー「さがそう夏の花」，博物館。（11名）
黒田有寿茂，2022.8，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（48名）
黒田有寿茂，2022.8，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（175名）
黒田有寿茂，2022.9，一般セミナー「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー④海辺の植物の現状と保全」，ジーンファーム。（4名）
黒田有寿茂，2022.9，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（22名）
黒田有寿茂，2022.10，特注セミナー「葉っぱのフロッタージュ」，神戸市立花山小学校，博物館。（61名）
黒田有寿茂，2022.10，オープンセミナー「さがそうどんぐり」，博物館。（34名）
黒田有寿茂，2022.10，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（70名）
黒田有寿茂，2022.10，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（181名）
黒田有寿茂，2022.11，オープンセミナー「さがそうどんぐり」，博物館。（25名）
黒田有寿茂，2022.11，オープンセミナー「花ぬりえ」，博物館。（18名）
黒田有寿茂，2022.11，オープンセミナー「えんがわミュージアム」，博物館。（12名）
黒田有寿茂，2022.11，特注セミナー「里山の植物に親しむ」，大阪府高齢者大学，博物館。（33名）
黒田有寿茂，2023.3，特注セミナー「楽しい草あそび」，山崎聖旨保育園，博物館。（30名）

館外講演

黒田有寿茂，2022.5，「エドヒガンの調査方法について（分担者）」，菊炭友の会，川西市黒川。（12名）
黒田有寿茂，2022.9，「令和4年度兵庫県立大学生涯学習公開講座アカデミック・ツーリズム・プログラム 淡路の海岸と人々の暮らし（分担者）」，兵庫県立淡路景観園芸学校・伊弉諾神宮卯・吹上浜。（19名）

兵庫県立大学・大学院教育

2022.6，リサーチトレーニング特論（兵庫県立大学大学院環境人間学研究科，分担）
2022.8，共生博物学（兵庫県立大学，分担）
2022.10-11，植物生態学特論（兵庫県立大学大学院環

境人間学研究科)

2022.4-2023.3, 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科
博士前期課程学生(小林 仁)の研究指導(副指
導教員)

2022.5-2023.3, 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科
博士後期課程学生(田村和也)の研究指導(副指
導教員)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当(協働)

鐵 慎太郎, 副担当(協働)

川野智美, 副担当(協働)

江間 薫, 副担当(協働)

講師派遣

黒田有寿茂, 2022.10, 「研究について」, 加東市滝野
公民館. (35 名)

黒田有寿茂, 2022.10, 「兵庫の里山とその保全」, 兵
庫県立尼崎小田高等学校(ブイブイの森). (40
名)

黒田有寿茂, 2023.2, 「ハマウツボ引継ぎ会」, 赤穂市
立高雄小学校. (35 名)

■展示

2022.8-10, ミニ企画展「干潟に侵入する脅威の外来植
物ヒガタアシ」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウン
ラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観
園芸学校, 研究代表者. (24 万円)

「2022 年度 Daigas グループ等における生物多様性
対応関連業務」, 大阪ガス株式会社, 研究分担
者. (136 万円)

「令和 4 年度 株式会社竹中工務店における生物多様
性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 研究分
担者. (165 万円)

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェク
ト里山担い手養成業務」, 三田市, 研究分担者.
(60 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1 回, 17 名.

■行政等支援

委員会等(計 3 件)

2014.4. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部
環境創造局自然環境課.

2014.6. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委
員, 加東市.

2018.7. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環
境局.

相談・指導助言

来訪者 2 件, 5 名. 電話・FAX 5 件. メール 3 件.

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 講師.

平成元年大阪府生. 京都大学大学院農学研究科博士後
期課程修了. 博士 (農学). 日本生態学会, 種生物学
会, 日本植物分類学会, 日本昆虫学会, 日本森林学
会, 関西自然保護機構等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

地域の自然たんけん隊 in 但馬, ひとはく in ハイスク
ール担当

2. プロジェクト

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策
提言および人材育成の推進. 分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者

えんがわミュージアム. 分担者

高校キャラバン. 分担者

ジーンバンク事業の推進. 代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築.
分担者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推
進. 分担者

国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援及びゲノム
情報の把握. 代表者

里地里山に生息する在来種における遺伝的攪乱の現状
把握. 代表者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多
様性評価. 代表者

絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積. 代
表者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集. 代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因の
解明

2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる生
物の保全単位の設定

3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数, 遺伝的
多様性の回復手法の開発

4. 国内希少野生動植物種の保全ゲノミクス

5. ニホンジカ増加による生態系変化とその対策によ
る回復効果の解明

6. 標本 DNA からの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

中濱直之・安藤温子・吉川夏彦・井鷲裕司 (2022) 国
内希少野生動植物種における保全遺伝学研究の基

盤としての遺伝情報. 保全生態学研究, 27, 21-29.

Tomikawa, K., Nishimoto, Y., Nakahama, N., Nakano, T.
(2022) A new species of the genus *Pseudocrangonyx*
(Crustacea: Amphipoda: Pseudocrangonyctidae) from
Yonaguni Island, southwest Japan, and historical
biogeographic insights of pseudocrangonyctids.
Zoological Science, 39, 489-499.

Nakahama, N*, Hayamizu, M*, Iwasaki, K., Nitta,
N.(Equal Contribution*) (2022) Management and
landscape of shelterbelts contribute to butterfly and
flowering plant diversity in northern Japan. Ecological
Research, 37: 780-790.

Nakahama, N*, Yamasaki, T*, Komazawa, M., Nakano, T.
(Equal Contribution*) (2023) Integrative approach
clarifies the distinct taxonomic account of grylloblattids
endemic to Hokkaido, Japan, with a description of two
new species (Insecta, Grylloblattodea) Zoologischer
Anzeiger, 302, 17-27.

中濱直之 (2023) 生物標本の遺伝情報を利用する. 兵庫
県立人と自然の博物館 (編) 人と自然のワンダ
ーランドへ、ようこそ. 神戸新聞総合出版セン
ター, 232-237.

■その他著作

岸本圭子・神保宇嗣・中濱直之 (2022) 日本産昆虫の
DNA バーコーディングの現状. 昆虫と自然, 2-6.

中濱直之 (2022) DNA バーコードデータ構築の実験プ
ロトコル. 昆虫と自然, 7-11.

中濱直之 (2022) 絶滅の危険が特に大きな生き物たち.
神戸新聞, ひとはく研究員だより (2022 年 7 月
18 日)

中濱直之 (2022) DNA 情報を活用して生物多様性を
まもる. ひとはく通信ハーモニー, No. 114, 4.

■研究発表

中濱直之・上田昇平・平井規央・矢後勝也・小長谷達
郎・井鷲裕司. (2022) 遺伝情報を使って絶滅危惧
種を守る: 国内希少野生動植物種における遺伝
情報の蓄積と事例研究. (招待講演)バーチャル研究
会 生物多様性の DNA 情報学, オンライン.

大脇淳・中濱直之 (2022) 草原性チョウ類の遺伝解
析から適切な保全と起源解明を目指す(招待講演)
2022 年度 昆虫 DNA 研究会 18 回研究集会,
信州昆虫学会 合同大会, オンライン・松本.

中濱直之 (2022) 古きを尋ねて新しきを知るー標本の
遺伝情報を用いた絶滅危惧種コヒョウモンモドキ
とミヤマシロチョウの保全遺伝学的研究 (招待講
演). 日本昆虫学会第 82 回大会 自然保護公開シ
ンポジウム 北信越地方における草原・湿地性昆
虫の現状と保全, オンライン・松本.

中濱直之 (2022) Museomics のすすめ-標本から DNA
情報を取り出し活用する-(招待講演). 日本昆虫学
会第 82 回大会 昆虫分類学若手懇談会シンポジウ
ム「活用される標本を作る」, オンライン・松本.
濱野友・山崎健史・山田量崇・伴光哲・渡部晃平・中

濱直之 (2022) 日本列島におけるカブトムシの系統地理学的研究と遺伝的攪乱への懸念. 関西昆虫学研究会, 大阪.

中田泰地・中濱直之・近江戸伸子・丑丸敦史 (2023) 来一年生草本ツクサの形質進化の検証-多様な都市環境に着目して-. 日本生態学会第 70 回大会, オンライン.

木下豪太・速水将人・中濱直之・大脇淳・Yuri CHISTYAKOV. (2023) 絶滅個体群の標本を含む草原性チョウ類のゲノムワイドな系統地理解析. 日本生態学会第 70 回大会, オンライン.

中濱直之・上田昇平・矢後勝也・矢井田友暉・小長谷達郎・平井規央・丑丸敦史・井鷲裕司 (2023) オガサワラシジミ生息域外保全集団における繁殖途絶の遺伝的背景. 日本生態学会第 70 回大会, オンライン.

速水将人・中濱直之・岩崎健太・新田紀敏 (2023) 北海道の防風林管理が育む絶滅危惧種と生物多様性. 第 134 回日本森林学会, オンライン.

■学会役員等

日本生態学会 大会企画委員会 高校生ポスター部会
関西自然保護機構 編集委員

日本生態学会 保全生態学研究 編集委員

日本生態学会 近畿地区会委員

種生物学会 近畿地区幹事

種生物学会 和文誌編集委員

関西自然保護機構 運営委員

日本昆虫学会代議員

日本昆虫学会男女共同参画委員

Population Ecology 論文査読 (1 回)

Ecography 論文査読 (1 回)

Molecular Ecology Resources 論文査読 (1 回)

人と自然 論文査読 (1 回)

The Science of Nature 論文査読 (1 回)

地域自然史と保全 論文査読 (1 回)

Zookeys 論文査読 (1 回)

昆虫ニューシリーズ 論文査読 (1 回)

Mammal Study 論文査読 (1 回)

■助成を受けた研究

博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2022 年度 91 万円/総額 416 万円)

複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2022 年度 63.7 万円/総額 1638 万円)

遺伝情報・深層学習・GIS を用いた博物館標本の時空間情報と遺伝的多様性変化の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (2022 年度 32.5 万円/総額 1729 万円)

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法の解明. 兵庫県立大学特別研究プロジェクト推進

事業(SDGs 関連研究), 研究分担者 (2022 年度 50 万円/総額 100 万円)

保全ゲノミクスによる保護増殖事業対象種の存続可能性評価. 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究, 研究分担者 (2022 年度 543.4 万円/総額 5822.7 万円)

■賞罰

2023.3, 日本生態学会第 70 回大会 ベストディスカッサー賞

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中濱直之, 2022.4, 一般セミナー 「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー ①ジーン(遺伝子)と生物多様性のお話」 博物館, (7 名)

中濱直之, 2022.4, 特注セミナー 「科学論文の読み方講座ーサイエンスの最先端にふれてみようー」, 兵庫県立宝塚北高等学校, 博物館, (42 名)

中濱直之・フロアスタッフ, 2022.5, オープンセミナー 「ひとはく探検隊「はかせとムシさがし」」, 博物館, (17 名)

中濱直之, 2022.6, オープンセミナー 「身近なチョウの見分け方」, 博物館, (40 名)

中濱直之・衛藤彬史, 2022.8, 地域の自然たんけん隊 in 但馬「但馬牛がチョウを守っている!?-放牧地での調査実習」, 香美町村岡区, (6 名)

京極大助・中濱直之, 2022.8, 地域の自然たんけん隊 in 但馬 「身近なムシで生態学: バッタのオスメスのペアはどう決まる?」, 豊岡市城崎町, (8 名)

頼末武史・中濱直之, 2022.8, 地域の自然たんけん隊 in 但馬 「魚の DNA のお話とタイドプール観察会 in 山陰海岸ジオパーク」, 香美町香住区, (18 名)

山崎健史・中濱直之, 2022.8, 地域の自然たんけん隊 in 但馬ー「里や海の生きものと友達になろう」, 豊岡市竹野町, (5 名)

中濱直之, 2022.9, 一般セミナー 「神鍋山で生きもの探し」, 豊岡市日高町, (5 名)

中濱直之, 2022.10, 特注セミナー 「秋のお花をさがしにいこう」, 三田市立弥生小学校, 博物館, (25 名)

中濱直之, 2022.10, 特注セミナー 「里山の昆虫のこれまでとこれから」, アサンプション国際小学校, 博物館, (75 名)

中濱直之, 2022.10, 特注セミナー 「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 兵庫県立姫路東高等学校, 博物館, (132 名)

中濱直之, 2022.10, 特注セミナー 「秋のお花をさがしにいこう」, 稲美町立天満南小学校, 博物館, (30 名)

中濱直之, 2022.10, 特注セミナー 「秋のお花をさがしに行こう」, 児童デイサービス板宿音楽堂, 博物館, (8 名)

中濱直之, 2022.11, 一般セミナー 「論文って面白い! ~科学論文の読み方入門講座~」, 博物館, (6 名)

衛藤彬史・中濱直之, 2022.11, 地域の自然たんけん隊 in 但馬「増えすぎたシカから生物多様性と里山をどう守る?」, 養父市養父町, (10 名)

中濱直之, 2022.12, 【フォーラム】標本はなぜ大切なのか? 「Museomics からせまる 絶滅危惧種の保全遺伝学」, 博物館

中濱直之, 2023.2, 共生のひろば・研究員トーク「標本の遺伝情報をフル活用して生物多様性をまもる」, 博物館, (345 名)

館外講演

中濱直之, 2022.7, 「夏の昆虫観察会」, 県立一庫公園, 一庫公園, (36 名)

中濱直之, 2022.7, 「昆虫のお話」, 西脇シニアカレッジ, 西脇市, (13 名)

中濱直之, 2022.9, 「タイムカプセルとしての昆虫標本」, サイエンスカフェ伊丹, 伊丹市ラスタホール, (20 名)

中濱直之, 2023.3, 「早春の昆虫観察会」, 県立一庫公園, 一庫公園, (18 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.10, ひととはく Kids キャラバン, 大西保育所, 尼崎市, 分担者.

■学校教育支援

兵庫県立豊岡高校

兵庫県立西脇北高校

兵庫県立西宮今津高校

兵庫県立大学附属中学校

学校団体対応

2022.4, 兵庫県立宝塚北高校

2022.10, 三田市立弥生小学校

2022.10, アサンプション国際小学校

2022.10, 兵庫県立姫路東高等学校

2022.10, 稲美町立天満南小学校

講師派遣

中濱直之, 2022.7, 「昆虫と植物の相互作用」, 兵庫県立西宮今津高校, 京都府宮津市, (30 名)

中濱直之, 2022.11, 「絶滅危惧種における遺伝情報の蓄積状況」, 明星中学校・高校, オンライン (23 名)

中濱直之, 2022.4-2023.3, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校, (6 名)

卒論生等

2022.4-2023.3, 濱野友 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程 1 年), カブトムシの系統地理学的研究及び遺伝的攪乱の検証.

■展示

2022.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2022.8-10, ミニ企画展「干潟に侵入する脅威の外来植物ヒガタアシ」, 博物学, 分担者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2022」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 分担者. (24 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 2 回, 8 名.

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

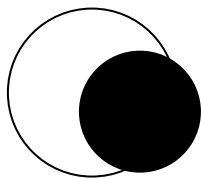
2021.10-, 中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会, 委員, 環境省自然環境局.

2022.4, 加東市ノーベル大賞審査委員, 兵庫県加東市相談・指導助言

来訪者 15 件, 15 名. 電話・FAX 20 件. メール 80 件.

■学会開催等支援

2023.3, 日本生態学会第 68 回大会, 高校生ポスター部会.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員・研究グループリーダー

昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

資料取扱要綱の改定等を実施。

2. Kids タスクフォース

ひとはく Kids キャラバン、エコロコしぜんたいけんなどの実施。

3. プロジェクト

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）。代表者

Kids キャラバンプロジェクト。代表者

但馬牛博物館改修支援プロジェクト。代表者

ミュージアムキッズプロジェクト。代表者

NPO 法人こどもとむしの会との連携（佐用町昆虫館）。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援プロジェクト。分担者

Kids サンデープロジェクト。分担者

棚倉町里山プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 博物館における学びのデザインに関する研究

2. 昆虫の分布に関する研究

■その他著作

八木 剛（2022）ミュージアムの地域貢献—観光施設として生きるか、幼稚園を訪問するか—。社会教育, 77(5), 78-85.

八木 剛（2023）外来生物「外国から来た＝侵略的」は誤解。ひとはく研究員だより, 神戸新聞社。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022. 4-12, 昆虫類, 加東市・新温泉町・佐用町。

■整理同定担当資料

昆虫（双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2022. 4-2023. 3, 一般セミナー「C01 ユース昆虫研究室」, 兵庫県立播磨中央公園・博物館。（全12回, 186名）

八木 剛, 2022. 10, オープンセミナー「30周年記念式典 むしほうてん」, コレクショナリウム前（64名）

八木 剛, 2022. 10, オープンセミナー「ちびくわがたをゲットしよう!」, 深田公園。（440名）

但馬牛博物館・八木 剛, 2022. 11, 企画展関連オープンセミナー「映画「牛飼いっ子」鑑賞会」, 博物館。（30名）

但馬牛博物館・八木 剛, 2022. 11, 企画展関連オープンセミナー「但馬牛のお話」, 博物館。（28名）

アース製薬研究所・八木 剛, 2022. 4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学付属中学校,（77名）

八木 剛, 2022. 4, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 兵庫県立大学付属中学校,（31名）

八木 剛, 2022. 5, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 高槻市立安岡寺小学校,（80名）

八木 剛, 2022. 6, 特注セミナー「兵庫のホタル」, 神戸市立西脇小学校,（51名）

八木 剛, 2022. 6, 特注セミナー「虫とりペナントレースAM」, 三田市立弥生小学校,（31名）

八木 剛, 2022. 6, 特注セミナー「虫とりペナントレースPM」, 西宮市立夙川小学校,（152名）

八木 剛, 2022. 7, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 西宮市立小松小学校,（110名）

八木 剛, 2022. 7, 特注セミナー「昆虫の観察（昆虫の話）」, 兵庫県立川西緑台高等学校総合理数コース,（44名）

八木 剛, 2022. 9, 特注セミナー「虫とりペナントレース①」, 西宮市立高木北小学校,（116名）

八木 剛, 2022. 9, 特注セミナー「虫とりペナントレース②」, 三田市立すずかけ台小学校,（75名）

八木 剛, 2022. 9, 特注セミナー「赤とんぼについて①」, オンライン開催 たつの市立小宅小学校,（95名）

八木 剛, 2022. 9, 特注セミナー「赤とんぼについて②」, オンライン開催 たつの市立小宅小学校,（95名）

八木 剛, 2022. 9, 特注セミナー「虫の話①（雨天変更：虫とりペナントレース）」, 稲美町立天満東小学校,（75名）

八木 剛, 2022.9, 特注セミナー「虫の話② (ウ t n変更: 虫とりペナントレース)」, 西宮市立高木小学校, (106 名)

八木 剛, 2022.9, 特注セミナー「虫とりペナントレース」, 稲美町立天満小学校, (138 名)

八木 剛, 2022.10, 特注セミナー「トンボとりペナントレース」, 尼崎市立武庫小学校, (133 名)

八木 剛, 2023.2, 特注セミナー「冬の虫をさがそう」, 猪名川町立松尾台小学校, (39 名)

館外講演

八木 剛, 2022.5, 「虫とり春の陣 in 家原遺跡公園」, 兵庫県西播磨県民局, 家原遺跡公園, (65 名)

八木 剛, 2022.5, 「昆虫大捜査線」, 兵庫県立赤穂海浜公園, 兵庫県立赤穂海浜公園, (193 名)

八木 剛, 2022.6, 「いどうこんちゅうかん」, 佐用町昆虫館, さよう文化情報センター, (194 名)

八木 剛, 2022.6, 「昆虫大捜査線」, 兵庫県立淡路島公園, 兵庫県立淡路島公園, (160 名)

八木 剛, 2022.7, 「むしとり合宿」, 兵庫県立但馬牧場公園, 兵庫県立但馬牧場公園, (28 名)

八木 剛, 2022.7, 「夏の親子昆虫採集」, 棚倉町産業振興課, 福島県棚倉町関口地区, (18 名)

八木 剛, 2022.7, 「さとやま 水の生き物探索」, 棚倉町産業振興課, 福島県棚倉町関口地区, (13 名)

八木 剛, 2022.7, 「子どもの好奇心に寄り添うための、正しい虫の扱い方」, 兵庫県児童館連絡協議会, 兵庫県姫路総合庁舎, (50 名)

八木 剛, 2022.7, 「いどうこんちゅうかん」, 兵庫県立但馬牧場公園, 兵庫県立但馬牧場公園, (256 名)

八木 剛, 2022.8, 「昆虫大捜査線」, 青森県立三沢航空科学館, 青森県立三沢航空科学館, (95 名)

八木 剛, 2022.8, 「昆虫大捜査線」, 岩手県立児童館いわて子どもの森, 岩手県立児童館いわて子どもの森, (100 名)

八木 剛, 2022.8, 「むしむし大捜査線」, あすたむらんど徳島子ども科学館, あすたむらんど徳島, (106 名)

八木 剛, 2022.9, 「集まれ!! むし大好きお友達 in 賀集八幡神社・護国寺」, 南あわじ市教育委員会, 賀集八幡神社・護国寺, (89 名)

八木 剛, 2022.10, 「さとやま 秋のトンボまつり」, 棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉, (20 名)

八木 剛, 2022.10, 「昆虫大捜査線 in すもと」, 洲本市教育委員会, 五色県民健康村, (220 名)

八木 剛, 2022.12, 「伊丹生きものマイスター講座「伊丹のヒメボタル」」, 伊丹市みどり自然課, 猪名川河川敷・下河原センター, (15 名)

八木 剛, 2023.2, 「「ふゆムシ」～冬を生きる虫さがし～」, 国営明石海峡公園神戸地区 (あいな里山公園), あいな里山公園, (36 名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022.4, エコロコステップアップたいけん, 芦屋市立岩園保育所, 芦屋市, 副担当.

2022.4, ひとく Kids キャラバン, すみよしこども園, 明石市, 主担当.

2022.4, エコロコしぜんたいけん, 恵泉保育園, 淡路市, 主担当.

2022.5, エコロコ実践研修, 赤穂市内幼保 (15 園), 赤穂市, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 赤穂市立原幼稚園, 赤穂市, 主担当.

2022.5, エコロコ実践研修, 佐用町立上月保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用町立上月保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコ実践研修, 佐用町立南光保育園・同三日月保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用町立南光保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用マリア幼稚園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用町立佐用保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコ実践研修, 佐用町立佐用保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用町立三日月保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用町立利神保育園, 佐用町, 主担当.

2022.5, エコロコ実践研修, 佐用町立利神保育園, 佐用町, 主担当.

2022.6, エコロコ園庭たいけん, 西宮市立南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, じょうせんこども園, たつの市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, 若宮保育園, 神戸市須磨区, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, いるか幼稚園, 西宮市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立四郷和光保育所, 姫路市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, たつの市立御津北こども園, たつの市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんえんそく, 認定こども園 ゆき保育園, 加古川市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, 都台こども園, 加古川市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, はとのさと保育園, 加古川市, 主担当.

2022.6, エコロコしぜんたいけん, ricco 六甲保育

園, 神戸市灘区, 主担当。
 2022. 7, エコロコしぜんたいけん, かしの木こども園, 尼崎市, 主担当。
 2022. 7, エコロコしぜんたいけん, 蓼川保育園, 豊岡市, 主担当。
 2022. 7, エコロコしぜんたいけん, たいようこども園, 養父市, 主担当。
 2022. 7, エコロコ実践研修, 養父市内園(7園), 養父市, 主担当。
 2022. 7, エコロコしぜんたいけん, 小倉台ひまわり保育園, 神戸市北区, 主担当。
 2022. 8, エコロコ実践研修, 洲本市内幼保こども園(12園), 洲本市, 主担当。
 2022. 9, ひとつはく Kids キャラバン, 大久保てっぺんこども園, 明石市, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立的形こども園, 姫路市, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立大野幼稚園, 洲本市, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立洲本幼稚園, 洲本市, 主担当。
 2022. 9, ひとつはく Kids キャラバン, 伊丹市立いけじり幼稚園, 伊丹市, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, みさきこども園, 神戸市兵庫区, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 湊川短期大学附属西舞子幼稚園, 神戸市垂水区, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 妻鹿みどりこども園, 姫路市, 主担当。
 2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 梅ノ木くじら保育園, 伊丹市, 主担当。
 2022. 10, ひとつはく Kids キャラバン, 淡路市立多賀保育所, 淡路市, 主担当。
 2022. 10, ひとつはく Kids キャラバン, 高岡育児園, 加東市, 主担当。
 2022. 10, エコロコ実践研修, 神戸市私立保育園連盟園(20園45名), 神戸市, 主担当。
 2022. 10, ひとつはく Kids キャラバン, 安室保育園, 姫路市, 主担当。
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, エミールこども園, 加古川市, 主担当。
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, たつの市立西栗栖こども園, たつの市, 主担当。
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 西宮つとがわYMCA 保育園, 西宮市, 主担当。
 2022. 10, ひとつはく Kids キャラバン, 西宮市立建石保育所, 西宮市, 主担当。
 2022. 10, エコロコおやこ, むしほうてん, 三田市, 主担当。
 2022. 11, エコロコ実践研修, 神戸大学附属幼稚園および明石市立公立幼稚園(4園14名), 明石市, 主担当。
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 猪名の森保育

園, 尼崎市, 主担当。
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, はるのみ保育園, 神戸市, 主担当。
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 立花南愛児園, 尼崎市, 主担当。
 2022. 11, ひとつはく Kids キャラバン, 三輪幼稚園, 三田市, 主担当。
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 出石愛育園, 豊岡市, 主担当。
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 芦屋大学付属幼稚園, 芦屋市, 主担当。
 2023. 3, ひとつはく Kids キャラバン, 甲子園口幼稚園, 西宮市, 副担当。
 2023. 3, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立南甲子園幼稚園, 西宮市, 主担当。

■連携事業

共催事業

2022. 4, 「昆虫大捜査線 in はりちゅう」, 兵庫県立播磨中央公園, 加東市, 主担当。
 2022. 7-9, 「めざせ!! 昆虫リーダー ～丹波の昆虫リーダーは、キミたちだ!～(全3回)」, 公益財団法人丹波の森協会, 丹波市, 主担当。
 2022. 7-9, 「昆虫大捜査線キッズスタッフ研修会(全2回)」, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当。
 2022. 8, 「いどうこんちゅうかん」, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当。
 2022. 10, 「昆虫大捜査線 in すもと～ひとつはく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状」, 洲本市教育委員会. 五色県民健康村, 洲本市, 主担当。
 2021. 8, 昆虫大捜査線 in 丹波の森公苑」, 丹波の森協会, 丹波の森公苑, 丹波市, 主担当。
 2022. 10, 「昆虫大捜査線 in すもと～ひとつはく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状」, 洲本市教育委員会. ウェルネスパーク五色, 洲本市, 主担当。

協力事業

2022. 6-2023. 3. 「企画展「虫の詩一かそけきものの声を愛す」」, 小泉八雲記念館, 島根県出雲市, 主担当。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会, 主担当(協働)
 地域研究員: 吉田浩史, 主担当(協働)

■学校教育支援

講師派遣

2022. 5-2023. 2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校3年生。

■研修生等の受入

博物館実習

2022. 8, 神戸女子大学1名。(計1名)

■展示

2023. 2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2023」, 博

物館，分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」，三田市，代表者. (2,244 万円)

■行政等支援

委員会等（計 7 件）

2021-，希少野生動植物種保存推進員，環境省自然環境局.

2021-，生物多様性アドバイザー，兵庫県自然環境課.

2021-，有馬富士公園運営計画協議会，委員，兵庫県立有馬富士公園

2018-，ひょうごエコロコプロジェクト 推進委員会，委員. 兵庫県環境政策課.

2021-，貴重な野生生物等専門委員会，委員. 兵庫県自然環境課.

2022-，鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会，委員. 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所.

2022-，ひょうごSDGs スクールアワード審査委員会，委員. 兵庫県教育委員会義務教育課.

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門
講師。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。森林立地学会，全日本博物館学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

サブリーダー。「エコロコしぜん たいけん」、「エコロコ実践研修」などを担当

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト。代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■論文・著書

池上典衣・永井毅・小館誓治（2023）保育現場における自然体験活動についての一考察。一科学絵本の制作を通して。湊川短期大学紀要，59，47－54。

小館誓治（2023）六甲山系の森林植生と土壌の環境。兵庫県立人と自然の博物館（編），人と自然のワンダーランドへ、ようこそ，神戸新聞総合出版センター，29－36。

■その他著作

小館誓治（2022）アカマツ『木の下に「森のエビフライ」』。ひとはく研究員だより，神戸新聞（5月2日朝刊）。

■ブログへの情報提供

10 件

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・高瀬優子・辰村絢・半田久美子（2022）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施後の先生の反応。全日本博物館学会第 48 回研究大会，東京。

小館誓治（2023）ひとはくにおける「小さな子どもとその家族の日」の設定とその効果。こどもひかりプロジェクト研究会，三田。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022. 4-2023. 3，植物・植生・景観の写真。神戸市・

芦屋市・三田市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治，2022. 4，一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（4 月）」，芦屋市（7 名）。

小館誓治，2022. 4，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，道場保育園（神戸市）（3 名）。

小館誓治・河田麻美，2022. 5，オープンセミナー「エコロコおやこ『くるくる回るタネの模型をつくってとばそう！』」，博物館（74 名）。

小館誓治・河田麻美，2022. 5，オープンセミナー「エコロコおやこ『くるくる回るタネの模型をつくってとばそう！』」，博物館（94 名）。

小館誓治・河田麻美，2022. 5，オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」，博物館（159 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，芦屋市立岩園保育所（芦屋市）（3 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，はなみずき保育園本園（宝塚市）（2 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，西宮 YMCA（西宮市）（3 名）。

小館誓治，2022. 5，一般セミナー「再度公園周辺の樹林で多様性を知る（春）」，神戸市（6 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の方、遊び方」，五位の池こども園（神戸市）（3 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，神戸保育園（神戸市）（4 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，二葉にじいろこども園（太子町）（3 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，日岡保育園（加古川市）（2 名）。

小館誓治，2022. 5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，なぎさ保育園（西宮市）（5 名）。

小館誓治，2022. 6，オープンセミナー「エコロコおやこ『草花あそび』」，博物館・深田公園（83 名）。

小館誓治，2022. 6，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，洲本市立中川原保育所（洲本市）（4 名）。

小舘誓治, 2022. 6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, すみよしこども園(明石市) (4名).

小舘誓治, 2022. 6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立宮本保育所(神戸市) (5名).

小舘誓治, 2022. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹ひまわり保育園(伊丹市) (2名).

小舘誓治, 2022. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸大学附属幼稚園・明石市立明石幼稚園・明石市立幡陽幼稚園・明石市立人丸幼稚園(明石市) (17名).

小舘誓治, 2022. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, しんきひかりこども園(姫路市) (2名).

小舘誓治, 2022. 7, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園 (16名).

小舘誓治, 2022. 7, 教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園 (9名).

小舘誓治・博物館実習生, 2022. 7, オープンセミナー「ミニたねコブターをつくろう! (トウカエデ)」, 博物館 (133名).

小舘誓治・博物館実習生, 2022. 8, オープンセミナー「ミニたねコブターをつくろう! (アベリア)」, 博物館 (86名).

小舘誓治・博物館実習生, 2021. 8, オープンセミナー「ミニたねコブターをつくろう! (アベリア)」, 博物館 (59名).

小舘誓治, 2022. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 新温泉町立大庭こども園(新温泉町) (2名).

小舘誓治, 2022. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, みどりこども園(姫路市) (6名).

小舘誓治・博物館実習生, 2021. 9, オープンセミナー「くるくる回るタネの模型をつくってとばそう!」, 博物館 (95名).

小舘誓治, 2022. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, ありの藤原幼稚園(神戸市) (6名).

小舘誓治, 2022. 9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(9月)」, 芦屋市 (11名).

小舘誓治, 2022. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 千僧 森のほいくえん(伊丹市) (3名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立安富こども園(姫路市) (4名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植

物の観察の仕方、遊び方」, 川西市立川西こども園(川西市) (5名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立船津こども園(姫路市) (3名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 静修保育園(豊岡市) (3名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, いずみ認定こども園(三木市) (6名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加茂こども園(加東市) (7名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, あそかの木保育園(伊丹市) (2名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 相生市立平芝幼稚園(相生市) (3名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立城陽幼稚園(姫路市) (2名).

小舘誓治, 2022. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 王たるキリスト幼稚園(伊丹市) (2名).

小舘誓治・辰村絢, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 明石市立八木保育所(明石市) (2名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 上甲子園保育所(西宮市) (3名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 西宮市立瓦木みのり保育所(西宮市) (1名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立広畑第二幼稚園(姫路市) (9名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夙川さくら保育園(西宮市) (1名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立築地保育所(尼崎市) (3名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 明石市立松陰保育所(明石市) (8名).

小舘誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夢の園保育園(尼崎市) (3名).

小舘誓治, 2022. 11, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(11月)」, 芦屋市 (4名).

辰村絢・小館誓治, 2022. 11, エコロコ実践研修「あなあってんさんぽ〜明石編〜」, 明石市立八木保育所 (明石市) (24 名).

小館誓治, 2022. 12, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夙川さくら保育園 (西宮市) (10 名).

大平和弘・小館誓治, 2023. 2, エコロコ実践研修「園庭の樹木選定」, 学ヶ丘保育園 (神戸市) (2 名).

小館誓治, 2023. 3, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 認定こども園あそびの丘・認定こども園まあや学園 (たつの市) (15 名).

館外講演

小館誓治, 2022. 4, 「平谷川緑地の植物観察」, ゆりのき台地域活動協議会, 講師, 三田市. (14 名).

小館誓治, 2022. 4, 「六甲山の自然観察入門講座」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (54 名).

小館誓治, 2022. 6, 「地域の自然を学ぶ I」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (28 名).

小館誓治, 2022. 6, 「地域の自然を学ぶ II」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (24 名).

小館誓治, 2022. 7, 「再度公園の樹林で自然観察」, フレミラしぜんクラブ, 講師, 神戸市. (8 名).

小館誓治, 2022. 9, 「環境学習実践研修」, 兵庫県環境政策課, 講師, 三田市. (17 名).

小館誓治, 2022. 10, 「聖心の丘であそぼう 第6回『草あそび葉っぱあそびをしよう』」, 小林聖心女子学院, 講師, 宝塚市. (31 名).

小館誓治, 2022. 11, 「地域の自然を学ぶ V」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (28 名).

小館誓治, 2022. 11, 「しよくぶつ探検〜松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、宝探しに出かけよう〜」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (31 名).

小館誓治, 2023. 3, 「身近な植物観察のすすめ」, いきいきシニアゼミナール 3 組, 講師, 宝塚市. (25 名).

小館誓治, 2023. 3, 「身近な植物観察のすすめ」, いきいきシニアゼミナール 4 組, 講師, 宝塚市. (23 名).

小館誓治, 2023. 3, 「身近な植物観察のすすめ」, いきいきシニアゼミナール 1 組, 講師, 宝塚市. (24 名).

小館誓治, 2023. 3, 「身近な植物観察のすすめ」, いきいきシニアゼミナール 2 組, 講師, 宝塚市. (26 名).

小館誓治, 2023. 3, 「平谷川緑地の植物観察」, ゆりのき台地域活動協議会, 講師, 三田市. (15 名)

非常勤講師

2022. 4-2023. 3, 「森林土壌学」, 兵庫県立森林大学校

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2022. 4, エコロコステップアップたいけん, 芦屋市立岩園保育所, 芦屋市, 主担当.

2022. 4, エコロコしぜんたいけん, 道場保育園. 神戸市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立岩園保育所. 芦屋市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, はなみずき保育園. 宝塚市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園. 加古川市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 西宮 YMCA 保育園. 西宮市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんえんそく, 西宮いるか幼稚園 (西宮市). 三田市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 五位の池こども園. 神戸市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 神戸保育園. 神戸市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 二葉にじいろこども園. 太子町. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園. 加古川市. 主担当.

2022. 5, エコロコしぜんたいけん, なぎさ保育園. 西宮市. 主担当.

2022. 6, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立中川原保育所. 洲本市. 主担当.

2022. 6, エコロコしぜんたいけん, すみよしこども園. 明石市. 主担当.

2022. 6, エコロコしぜんたいけん, 神戸市立宮本保育所. 神戸市. 主担当.

2022. 7, エコロコしぜんたいけん, 伊丹ひまわり保育園. 伊丹市. 主担当.

2022. 7, エコロコしぜんたいけん, しんきひかりこども園. 姫路市. 主担当.

2022. 8, エコロコしぜんたいけん, 新温泉町立大庭こども園. 新温泉町. 主担当.

2022. 9, エコロコしぜんたいけん, みどりこども園. 姫路市. 主担当.

2022. 9, エコロコしぜんたいけん, ありの藤原幼稚園. 神戸市. 主担当.

2022. 9, エコロコしぜんたいけん, 千僧 森のほいくえん. 伊丹市. 主担当.

2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立安富こども園. 姫路市. 主担当.

2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 川西市立川西こども園. 川西市. 主担当.

2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立船津こども園. 姫路市. 主担当.

2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 静修保育園.

豊岡市. 主担当.
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, いずみ認定こども園. 三木市. 主担当.
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 加茂こども園. 加東市. 主担当.
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, あそかの木保育園. 伊丹市. 主担当.
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 相生市立平芝幼稚園. 相生市. 主担当.
 2022. 10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立城陽幼稚園. 姫路市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんえんそく, なかよし保育園 (宝塚市). 川西市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 王たるキリスト幼稚園. 伊丹市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんえんそく, 道場保育園 (寺神戸市). 三田市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 上甲子園保育所. 西宮市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立瓦木みのり保育所. 西宮市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立広畑第二幼稚園. 姫路市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 夙川さくら保育園. 西宮市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立築地保育所. 尼崎市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 明石市立松陰保育所. 明石市. 主担当.
 2022. 11, エコロコしぜんたいけん, 夢の園保育園. 尼崎市. 主担当.
 2022. 4-2023. 3, ひとく Kids キャラバン in ふらっと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者

■連携事業

共催事業

2022. 4-2023. 3, 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市. 主担当.

協力事業

2022. 10, 聖心の丘であそぼう 第6回「草あそび葉っぱあそびしよう」, 小林聖心女子小学校, 宝塚市, 主担当.
 2022. 11, 子供向け講座 「しょくぶつ探検〜松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど, 宝探しに出かけよう〜」, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」, 主担当 (協働)
 フレミラしぜんクラブ, 主担当 (協働)
 岸本清明 (地域研究員), 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2022. 11, 宝塚市立宝塚第一中学校 2 名, 三田市立間中学校 2 名. (計 4 名)

学校団体対応

2022. 6, 三田市立三田小学校 3 年生 1・2 組.
 2022. 6, 三田市立三田小学校 3 年生 3・4 組.
 2022. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 (3 年生および他校の生徒と先生) グループ 1.
 2022. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 (3 年生および他校の生徒と先生) グループ 2.
 2022. 11, 伊丹市立瑞穂小学校 3 年生 1・2 組.
 2022. 11, 伊丹市立瑞穂小学校 3 年生 3・4 組.
 2022. 11, 尼崎市立園田南小学校 3 年生 1・2 組.
 2022. 11, 尼崎市立園田南小学校 3 年生 3・4 組.

講師派遣

2022. 5, 「植物観察の方法」, 講師, 芦屋大学教員, 芦屋市. (2 名).
 2022. 5, 「植物を中心とした自然観察の方法」, 講師, 芦屋大学児童教育学科 (1 年生), 芦屋市. (24 名).
 2022. 6, 「植物観察の方法」, 講師, 尼崎市立水堂小学校教員, 尼崎市 (3 名).
 2022. 6, 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立水堂小学校 (3 年生) 1 組, 尼崎市 (26 名).
 2022. 6, 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立水堂小学校 (3 年生) 2 組, 尼崎市 (26 名).
 2022. 6, 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立水堂小学校 (3 年生) 2 組, 尼崎市 (26 名).
 2022. 6, 「植物観察の方法」, 講師, 小林聖心女子学院小学校教員, 宝塚市 (6 名).
 2022. 6, 「森林環境教育」, 講師, 小林聖心女子学院小学校 (5 年生) A グループ, 宝塚市 (38 名).
 2022. 6, 「森林環境教育」, 講師, 小林聖心女子学院小学校 (5 年生) B グループ, 宝塚市 (38 名).
 2022. 7, 「逆瀬川の植物観察の仕方」, 講師, 小林聖心女子学院小学校 (3 年生), 宝塚市 (64 名).
 2022. 10, 「身近な植物の観察」, 講師, 西宮市立西宮支援学校 (中学 2 年生), 西宮市 (10 名).
 2022. 10, 「開墾園の植物観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校 (小学 3 年生) 1 組, 加東市 (27 名).
 2022. 10, 「開墾園の植物観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校 (小学 3 年生) 2 組, 加東市 (28 名).
 2022. 11, 「校庭の植物観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校 (6 年生) 1 組, 尼崎市 (37 名).
 2022. 11, 「校庭の植物観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校 (6 年生) 2 組, 尼崎市 (37 名).
 2022. 11, 「開墾園の植物観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校 (小学 3 年生) 1 組, 加東市 (27 名).
 2022. 11, 「開墾園の植物観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校 (小学 3 年生) 2 組, 加東市 (28 名).

2022.12, 「身近な植物の観察方法」, 講師, 夙川
さくら保育園教員, 西宮市 (10 名).

■研修生等の受入

博物館実習

2022.7-8. 神戸女子大学 (4 年生) 2 名, 八州学園
大学 1 名. (計 3 名).

2022.9. 高知大学 (4 年生) 1 名, 北海道大学 (4
年生) 1 名. (計 2 名).

■展示・イベント

2022.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2022」, 博
物館, 分担者.

2022.4-2023.3, 展示「深田公園植物情報」, 責任者.

2022.10, ひとはく 30 周年祭「Kids サンデー&エコ
ロコおやこ」, 分担者.

2023.2, 第 6 回エコスタディ☆フェス「ちょっとき
きたい“植物&むし”相談ブース」, 分担者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博
物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2019.7-, ひょうごエコロコ事業推進委員会委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 40 件.

視察対応

2023.3, 碧南市議会 (愛知県), 3 名.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/生涯学習
推進室 研究員/副室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部
門 講師。

昭和37年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程
単位修得退学。理学博士。日本植物学会，日本植物分
類学会，日本土壌動物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

副室長，アウトリーチ担当。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■論文・著書

鈴木武(2023) 身近な生き物から地域の特徴を知る。
兵庫県立人と自然の博物館(編), 人と自然のワ
ンダーランドへ、ようこそ, 神戸新聞総合出版
センター, 202-208.

■その他著作

鈴木武(2023) 植物学者「牧野富太郎」と神戸市兵
庫区にあった「池長植物研究所」兵庫区歴史さ
んぽ 新開地湊川・会下山。

■研究発表

龍見 瑞季, 中村 剛士, 鈴木 武, 森田竜義, 西
野貴子(2022) MIG-seq をもちいた東アジアのタ
ンポポ属 (Taraxacum) の系統関係の推定. 日本
植物学会 第86回 大会 京都府立大学。

鈴木武(2023) 牧野富太郎書簡(川崎正悦コレクシ
ョン) から見える兵庫県との関わり. 日本植物分
類学会第22回大会 千葉大学。

龍見瑞季, 中村剛士, 毛利陽香, 鈴木武, 森田竜義,
岩崎貴也, 西野貴子(2023) 日本産タンポポ属
(Taraxacum) の系統と無融合性複合体の表現型
多様性 日本植物分類学会第22回大会 千葉
大学。

毛利陽香・龍見瑞季・鈴木武・森田竜義・西野貴子・
伊藤元己・岩崎貴也(2023) 高次倍数体を多く含
むタンポポ属植物についての日本産種を中心と
した分子系統解析 日本植物分類学会第22回大会
千葉大学。

■学会役員など

日本植物分類学会, 野外研修会担当。

兵庫植物誌研究会, 理事。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.3-2023.4 兵庫県内のシダ植物の収集。神戸

市, 朝来市など。

2022.4-2022.6 兵庫県内外のタンポポ類の収集。
新温泉町, 岡山県など。

■整理同定担当資料

シダ植物。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2022.4, オープンセミナー「企画展開連セ
ミナー 植物とアート ～蒲公英と羊歯～」博
物館 (14名)

鈴木武, 2022.5, 一般セミナー「西日本のタンポポ
について」 博物館 (51名)

鈴木武, 2022.5, 一般セミナー「D03 大沢町でネズ
ミと魚の観察 (全2回) ①午前 神戸市北区大
沢町 (17名)

鈴木武, 2022.6, オープンセミナー「企画展開連セ
ミナー植物とアート ～蒲公英と羊歯～」博物
館 (7名)

鈴木武, 2022.6, オープンセミナー「デンデムシ
にふれてみよう」 博物館 (80名)

鈴木武, 2022.7, 一般セミナー「県立長田高校周辺
のシダを見る」 県立長田高校 (10名)

鈴木武, 2022.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育て
よう①」 博物館 (13名)

鈴木武, 2022.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育て
よう②」 博物館 (4名)

鈴木武, 2022.7, 教職員セミナー「デンデムシと
ダンゴムシ」 博物館 (14名)

鈴木武, 2022.8, オープンセミナー「ダンゴムシに
ふれてみよう」 博物館 (78名)

鈴木武, 2022.9, 一般セミナー「県立豊岡高校周辺
のシダを見る」 県立豊岡高校 (10名)

鈴木武, 2022.9, 一般セミナー「シダの標本づくり
(全2回)」 博物館および加東市 (1名)

鈴木武, 2022.10, オープンセミナー「ダンゴムシに
ふれてみよう」 博物館 (92名)

鈴木武, 2022.11, オープンセミナー「いろいろな虫
にふれてみよう」 博物館 (69名)

鈴木武, 2022.11, オープンセミナー「ひとはく探検
隊 ダンゴムシをさがそう」 博物館 (17名)

鈴木武, 2023.2, オープンセミナー「ダンゴムシに
ふれてみよう」 博物館 (88名)

館外講演

鈴木武, 2022.4, 「タンポポ教室」, 亀岡市地球環
境こども村, 亀岡市地球環境こども村. (20名)

鈴木武, 2022.6, 「シダ観察+六甲山地ゆかりのい
きものたちを知る」, 六甲山ビジターセンター,
六甲山自然案内人の会. (38名)

鈴木武, 2022.7, 「梅雨の自然観察会」, 丹波市青
垣町山垣, 丹波市立青垣いきものふれあいの

里。(10名)

恩地実・鈴木武, 2022. 8, 「六甲山のいきものに出会おう」, 神戸市立森林植物園, 神戸市立森林植物園。(30名)

鈴木武, 2022. 8, 「身近な生き物(ダンゴムシ)の生活」, 三田市城山体育館, 三田市役所こうみん未来塾。(26名)

鈴木武, 2022. 10, 「兵庫の生き物×サイエンス〜人と自然の博物館の取り組み〜」, 明石市生涯学習センター, 明石市あかねが丘学園。(19名)

鈴木武, 2022. 11, 「六甲山の生き物大集合!」, 県立六甲山ビジターセンター, 県立六甲山ビジターセンター。(80名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2021. 5, 小学校キャラバン, 神戸市立雲中小学校, 神戸市中央区, 副担当。

2022. 4, 春のみどりの学校, 尼崎市都市緑化植物園, 尼崎市, 主担当。

2022. 5, うれしの台春のフェスティバル, 嬉野台生涯教育センター, 加東市, 主担当。

2022. 5, 小学校キャラバン, 宝塚市立美座小学校, 宝塚市, 副担当。

2022. 6, 小学校キャラバン, 福崎町立八千種小学校, 福崎町, 副担当。

2022. 6, 小学校キャラバン, 神戸市立和田岬小学校, 神戸市兵庫区, 副担当。

2022. 7, 小学校キャラバン, 神戸市立美野丘小学校, 神戸市灘区, 副担当。

2022. 8, 夏季展示, 吹田市立博物館, 吹田市, 主担当。

2022. 8, 見て学ぼう!いろいろな虫, イオンモール神戸北, 神戸市北区, 主担当。

2022. 8, ひとくはく30祭予告, 県庁前駅ショーウィンド, 神戸市中央区, 主担当。

2022. 8, 図書館夏祭, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当。

2022. 9, リブパー祭り, いちかわOWALIVE実行委員会, リフレッシュパークいちかわ, 市川町, 主担当。

2022. 9, 小学校キャラバン, 養父市立養父小学校, 養父市, 副担当。

2022. 10, 小学校キャラバン, 丹波市立吉見小学校, 丹波市, 副担当。

2022. 11, ポートアイランドサイエンスフェスティバル, 神戸市立青少年科学館, 神戸市, 主担当。

2022. 11, 図書館に博物館がやってくる, 朝来市立あさご森の図書館, 朝来市, 主担当。

2022. 11, 学校キャラバン, 県立生野高等学校, 朝来市, 主担当。

2022. 11, BIG LABO 収穫祭, おおやアート村 BIG

LABO, 養父市, 主担当。

2022. 12, たかさご子育てフェア, 高砂市幼児保育課, 市の池公園, 高砂市, 主担当。

2023. 1, 卵にちなむ生き物, 県庁前駅ショーウィンド, 神戸市中央区, 主担当。

2023. 1, 小学校キャラバン, 伊丹市立天神川小学校, 伊丹市, 副担当。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当(指導)

川東丈純, 主担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2022. 4, 兵庫県立宝塚北高等学校。

2022. 10, 三田市立三田幼稚園。

2022. 10, 川西市立桜が丘小学校。

2022. 11, 神戸市立鹿の子台小学校。

2022. 11, 神戸市立有馬小学校。

講師派遣

2022. 5, 「生き物広場に向けてのお話会」, 小林聖心女子学院小学校 小林聖心女子学院小学校1年。(56名)

2022. 5, 「生物分類学入門 神戸のさまざまな生き物〜ダンゴムシ・カタツムリ・ネズミなど」県立長田高等学校 県立長田高等学校 文理・理数探求コース1年。(43名)

2022. 6, 「六甲アイランドの昆虫採集」, 神戸市立六甲アイランド高校, 神戸市立六甲アイランド高校。(16名)

2022. 7, 「進路プランニング」, 神戸市立六甲アイランド高等学校, 神戸市立六甲アイランド高等学校。(26名)

2022. 8, 「昆虫標本の作成」, 神戸市立六甲アイランド高等学校, 神戸市立六甲アイランド高等学校。(8名)

2022. 11, 「六甲山の生き物」, 仁川学院小学校, 仁川学院小学校3年。(73名)

■研修生等の受入

博物館実習

2名(近畿大・武庫川女子大)

■展示

2022. 3-2023. 7, 企画展「植物とアート〜蒲公英と羊歯〜」, 博物館, 責任者。

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等(計3件)

2011. 7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール運営指導委員会, 委員。

2011. 10- 神戸市生き物調査検討委員会, 委員。

2012. 4- ささやまの森公園運営協議会, 委員。

相談・指導助言

来訪者15件, 40名。電話・FAX相談20件, メール相談30件。